

# 母子家庭の最低生計費試算報告書

## 京都総評

発行：京都総評（京都地方労働組合総評議会）

京都市中京区壬生仙念町30-2 ラボール京都5階

電話 075-801-2308 FAX 075-812-4149

Eメール：[sohyo@labor.or.jp](mailto:sohyo@labor.or.jp)

（無断転載を禁じます。転載、掲載される場合はご一報ください。）

## もくじ

母子家庭最低生計費試算の発表にあたって	3
母子世帯の最低生計費試算（平成20年4月現在）	4
試算の対象となる世帯と地域	4
算定の目的と方法	4
母子世帯の特徴	7
モデル毎の最低生計費試算	12
食費の試算	12
被服及び履き物の試算	27
家具・家事用品の試算	35
身の回り用品の算定	49
教養娯楽費の算定	52
理美容費の算定	54
交際費・その他の算定	58
こづかいの算定	58
住居費の算定	58
教育費の算定	58
水道光熱費の算定	62
医療費の算定	63
交通・通信費の算定	65
最低生計費の総括表	67
母子家庭の生活実態調査の結果	69
最低生計費研究会の開催経過	96
生活実態調査用紙	97

## 母子家庭最低生計費試算の発表にあたって

京都総評は2006年7月に最低生計費試算を発表しましたが、この試算発表後、北海道より、母子家庭の最低生計費を算出することができないだろうかとの相談がありました。そこで、2007年7月に最低生計費試算を検討したメンバーが集まり相談をしました。この時、議論となったのは、私たちの周辺で、母子家庭が大変増えていることが出されたことでした。そのため、私たち自身の問題として母子家庭の最低生計費試算をする必要が共通の認識となりました。同時に、最低生計費を出すためには、前回おこなった調査をはじめ、すべて一からやることを確認し、母子家庭の最低生計費試算がはじまりました。

そこで、最低生計費研究会を立ち上げ、これまでに11回にわたる研究会を開催し、母子家庭についての学習と2種類のアンケート（生活実態調査、手持ち財調査）と価格調査をおこない、金澤誠一教授が執筆し、母子家庭の最低生計費試算を完成させました。

この過程で、下記に記した研究会メンバー以外にも、アンケート実施はもちろん、価格調査をはじめたくさんの方々のご協力をいただきました。これまでのみなさんのご協力に心より感謝申し上げます。

この試算を多くの方々にご活用いただければ幸いです。また、この最低生計費の試算について、率直なご意見等をお寄せいただければ幸いです。

2008年7月

### 最低生計費研究会

監修・執筆 金澤 誠一（佛敎大学教授）

メンバー 山村 隆（京都総評副議長、京都自治労連委員長）

田阪 啓（前京都社保協事務局長）

鎌野 敏徳（全国一般・京都生協労組委員長）

斉藤 真一（京都総評副議長、建交労京都府本部委員長）

中村 東輝子（京都ヒューマンユニオンセンター）

吉岡 勝（福祉保育労組京都地本副委員長）

高橋 瞬作（京都生活と健康を守る会事務局長）

事務局長 辻 昌秀（京都総評副議長）

研究者 金澤 誠一（佛敎大学教授）

吉永 純（花園大学教授）

協力者 佐藤陽子、田村治子、他たくさんの方々のご協力をいただきました

# 母子世帯の最低生計費試算（平成20年4月現在）

## はじめに - 算定の対象と方法

### 1. 試算の対象となる世帯と地域

試算の対象となる世帯として、次の6つの世帯モデルを設定した。

まず、母子2人世帯のモデルとしては、乳児と幼児、それに小学生、高校生それぞれを想定した。また、母子3人世帯のモデルとしては、小学生と幼児を想定した。その他、多人数世帯として、中学生、小学生2人を想定した。

母親43歳、高校1年15歳（男性）

母親40歳、小学6年11歳（男性）

母親31歳、5歳（女性）

母親21歳、1歳（女性）

母親40歳、中学1年13歳（男性）、小学6年11歳（男性）、小学4年9歳（女性）

母親31歳、小学4年9歳（女性）、5歳（女性）

これらの世帯は、京都市内に居住し生活していることを想定した。また、母親は、就労していることを想定している。従ってまた、乳児、幼児の場合にも、保育所を利用していることを想定している。

これらの世帯の生活を前提として、その実態調査の基礎の上に、以下で述べる算定方法によって、一つの理論値に到達したのである。

### 2. 算定の目的と方法

#### (1) 目的と意義

その目的は、最低賃金、生活保護、最低保障年金などの社会保障運動の基礎資料を求めることにある。

これまで、運動の要求の「目安」として生活保護基準を用いる場合が多かったが、老齢加算や母子加算の段階的削減から廃止、そしてまた、保護基準そのものの引き下げが図られようとしているとき、もはや既存の保護基準では、「目安」となることができなくなってきた。新しい要求の目標が必要となっている。

「人間らしい生活」として、どの位の所得が必要なのか、それは、以下で見るような「生活の質」を達成するものでなければならないと考えた。

#### (2) 最低生活 = 「人間らしい生活」の考え方

第1に、「適切な栄養をえているか」「雨露をしのぐことができるか」「避けられる病気にかかっていないか」「健康状態にあるか」といった基本的な健康・生命を維持するための「生活の質」（センの言う生活の「機能」）を確保すること。

第2に、「読み書きができるか」「移動することができるか」「人前に出て恥をかかないでいられるか」「自尊心を保つことができるか」「社会生活に参加しているか」といった文化的な「生活の質」を確保すること。

### (3) 算定の前提

最低生計費は、その前提となる人々が置かれている社会状況の違いによって異なる。本来、そうした社会状況をも合わせた総合的なナショナルミニマムが必要である。ここでは、ナショナルミニマムの体系の「要」として「最低生計費」を試算するのである。したがって、当面は、現在の社会状況を前提とした。それは、社会保障・社会福祉諸制度や、住宅・教育などの「生活基盤」や人権、平和の状態などを意味している。

### (4) 算定の方法

試算の方法としては、マーケットバスケット方式(全物量積み上げ方式)を採用した。それは、上記の目的を達成するために必要であるからである。最低限必要な「生活の質」を満たすために、どれだけの財が必要かを測るためには、必要な物量を一つ一つ積み上げる方法が最も適している。また、その当不当を判断するのに理解しやすいと考えた。それがこの方式を採用した最大の理由であるが、また、この方式の欠点も古くから指摘されている。それは、食費についてはカロリー計算や必要栄養を満たすような栄養学による一定の指標が存在するが、それ以外の費目については、具体的な指標が存在しない、といった指摘である。この欠点をどれだけ克服できるかが、この方式を採用して算定する場合、最大の鍵となる。

マーケットバスケット方式で算定した例として、1974年に当時の総評が算定した「理論生計費」がある。これは、労働者の「あるべき生活像」を想定して算定している点に特徴がある。例えば、「より人間らしい生活」として次のように想定している。「労働時間短縮等を反映した能動型、主体的行動型の余暇を考慮すべきだ」として、「ハイキング、スキー、登山、家族旅行などの比重を高めたほか、単身世帯では語学研修、複数世帯では主婦のけいこごと、夫の趣味(釣り)、長男のサイクリング、長女のピアノのレッスンなどを配慮することにした。」と述べている。その結果、算定された「理論生計費」は、現実の賃金とは大きくかけ離れたものとなった。この例は、労働者の現実の生活様式や社会慣習、社会活動から遊離して理論的に生計費を算定したものといえる。

それに対して、ここで算定した「最低生計費」も一種の理論的生計費ではあるが、最低生活をありうべき一定の理想として現実の生活から遊離させて考えているわけではない。今日の母子世帯の生活様式、慣習、社会活動を把握するために、「持ち物財調査」や「生活実態調査」「価格調査」を実施し、それを基礎資料として算定しているところに特徴がある。その算定の基本的な方法は、以下の通りである。

**家具・家事用品、被服及び履物、教養娯楽耐久財、書籍・他の印刷物、教養娯楽用品、理美容用品、身の回り用品**などは、「持ち物財調査」に基づきて、原則7割以上の保有率の物を「人前にでて恥をかかないでいられる」ために最低限必要な必需品と考え、それぞれの費目毎に積み上げて算定した。

**食費**については、総務省「家計調査」より、第1・五分位階級の100g当たりの消費単価を4

つの食品群に分けて計算し、「4つの食品群の年齢別・性別・身体活動レベル別食品構成」に基づいて、それぞれの試算モデルごとに必要なカロリーと栄養を満たすように算定した。

**住居費**については、公営住宅は少なく、現実に入ることが困難なため、民間借家を想定した。居住面積については、国土交通省「住生活基本計画」(平成18年度から平成27年度)による「最低居住面積水準」に基づき、単身世帯25m<sup>2</sup>、2人世帯30m<sup>2</sup>、3人世帯40m<sup>2</sup>、4人世帯50m<sup>2</sup>とした。

家賃の算定は、京都市内及びその周辺での民間賃貸アパートについて住宅情報誌を用いて調査をおこなった。

**教育費**については、文科省平成18年度「子どもの学習費調査」に基づいて算定した。学校給食費は、食費の中に入れるために除外した。この調査の結果に基づき、支出率7割以上の費目について、その支出平均額を計上した。

**教養娯楽サービス**については、「生活実態調査」に基づいて、一泊以上の旅行の回数と必要経費を算定した。また、同様に休日や余暇の過ごし方についても「生活実態調査」に基づいて、映画・スポーツ・音楽会などの鑑賞を月1回として計算した。

**交通・通信費**については、「生活実態調査」では、自動車の必要性について、必需品と答えた人の割合は45%と5割に満たなかった。生活圏として京都市内を想定し、公共交通機関が比較的利用しやすいことを前提に、自動車の所有はないものと想定した。ただし、自転車については、「持ち物財調査」でも7割を超えていたことから、自転車の所有を想定した。したがって、通勤・通学は自転車とし、買い物や行楽時は公共交通機関を利用することを前提として算定した。

**水道・光熱費、医療費**については、「家計調査」に基づき、モデル世帯ごとの標準的な水準として平均値を用いている。

**交際費・その他**については、生活実態調査の結果をみると、第1に、親戚などの結婚式・お葬式などに参加しているかとの問に対し、最も多いのが「参加したいが経済的に無理」の39.4%、次いで「ほとんど参加している」の22.5%、「最近ほとんどよばれない」の15.5%、「他を節約して参加している」の14.1%、「参加しないことにしている」の4.2%と続いている。特に、保護受給世帯と一般世帯との違いが大きく、「参加したいが経済的に無理」は保護受給世帯の48.1%に対し一般世帯では33.3%であった。また、「ほとんど参加」と「他を節約して参加」を加えると保護受給世帯の15.9%に対し一般世帯では42.9%といった違いがみられた。以上のことから、経済的環境が許せば、ほとんどの人が参加したいことは明らかである。冠婚葬祭へ出席するための費用として旅費などを含めて年2回40,000円として算定した。

第2に、見舞金やお年玉等をあげているか、という問に対しては、最も多いのが「機会があるごとにあげている」で36.6%、次いで「経済的に余裕がない」の31.0%、「かなり無理をしてあげている」の23.9%、「あげないことにしている」の2.8%と続いている。これも保護受給世帯と一般世帯とでかなりの違いがみられた。いずれにしても、あげている人が過半数を超え、経済的環境が許せばあげたい人を加えるとほとんどでがその意志があることが分かる。贈与金の一種であるお年玉や見舞金として年20,000円を想定した。

第3に、お中元やお歳暮については、最も多い回答は「贈りたいが経済的に無理」と「贈らないことにしている」が同数でそれぞれ36.6%であった。それに対し、「毎年贈っている」「かなり無理して贈っている」「贈ってくれる人だけに贈っている」「最近減らしている」といった贈っている人の合計は25.3%と4分の1であった。贈っている人と贈りたいが経済的に無理という人との合計は61.9%ということになる。以上のことから、経済的環境が許せば、贈ることを望んでいる人が過半数を超えているものと推測される。以上のことから、贈答用品として送料を含め3,000円の品物を年6件送ることを想定して算定した。

第4に、自治会費などの負担費として、年間7,800円を想定した。

第5に、学生時代の同窓会を年1回、8,000円の参加費として算定した。

第6に、その他会費として、年間3,000円を想定した。

第7に、この費目の「その他」というのは、信仰費を意味している。お彼岸などのお寺参りとしてお花代やお線香、ロウソク代、香典代として1回5,000円、年2回を想定した。

**こづかい**については、子どものこづかいについては、日銀金融広報委員会による平成18年「家計の金融資産に関する世論調査」の中の「こどものこづかい額」の調査結果を参考にして算定した。これによれば、小学4年生の場合で約1,000円、6年生の場合で約1,500円、中学生で約3,000円、高校生で約6,000円となっている。これは年間収入階級別に見てもほとんど変わらない。

また、それ以外に、これまでの算定では計上しなかった教養娯楽費としての切り花代、鉢植え代などやデジカメのプリント代など、飲食費としての喫茶店でのコーヒー代などを、こづかいとして一括してここに計上した。その額は、1日200円として月6,000円とした。

その他、**予備費**として、消費支出の1割を計上している。これは、これまで計上してきた最低生計費は、いわば平均的な人間を想定したものである。しかし、実際には、個々人の多様性が存在し、例えば、身長や体重の違いにより熱エネルギー量は異なる。また、めがねを必要としたり補聴器を必要としたり、その人の健康状態によっても異なる。医療費や交通通信費、冠婚葬祭費などもその時々によって異なる可能性がある。そういった点を考慮して予備費を設けたのである。

### (5) 持ち物の地域差

今回の母子世帯に関する「持ち物財調査」は、京都と北海道で実施した。京都で51ケース、北海道で20ケースであった。保有率が著しく異なる品目は、「ルームエアコン」と「石油ストーブ」であった。ルームエアコンは、北海道の9.5%に対し京都では84.0%、石油ストーブは北海道の76.2%に対し京都は28.0%であった。

また、生活実態調査で、地域差が目立ったのは、家賃であった。北海道では4万円台が最も多いのに対し、京都では5万円台が最も多かった。

## 3. 母子世帯の特徴

母子世帯の生活実態調査から、その特徴を把握することにする。調査結果に関する図表は、巻末に掲げている。参考にされたい。

### (1) 生活保護受給世帯と一般世帯との違い

今回の調査では、生活保護受給世帯（以下、保護世帯）が27ケース、一般世帯が42ケース、無回答が2ケースであった。まず、保護世帯と一般世帯との間で違いが目立った項目から見てみよう。

#### **母親の年齢階層の違い**

母親の年齢階層では、保護世帯は30歳代が44.4%と最も多く、次いで40歳代の37.0%、20歳代の11.1%と続いている。それに対し、一般世帯では最も多いのが40歳代で50.0%、次いで30歳代の26.2%、50歳代の11.9%と続いている。つまり、保護世帯の方が30歳代中心の比較的若い母親の世帯であることが分かる。

#### **子どもの年齢階層の違い**

母親の年齢が比較的若いということは、子どももまた小さいことを意味している。第1子の年齢階層は、保護世帯の場合、最も多いのが10~14歳の40.7%、次いで5~9歳の18.5%、15~19歳の11.1%と続いている。つまり、保護世帯では10~14歳を中心に分布しているのである。それに対し一般世帯では、最も多いのが15~19歳の28.6%、次いで10~14歳の19.0%、20~24歳の16.7%、5~9歳の11.9%と続いている。つまり、一般世帯では、15~19歳を中心に分布しているのである。保護世帯よりの年齢階層が一つ上がっているのである。

第2子の場合には、保護世帯が5~9歳を中心に分布しているのに対し、一般世帯では10~14歳を中心に分布している。

#### **母親の健康状態の違い**

保護世帯の場合、母親が治療中の病気がある人の割合は51.9%に上っている。それに対し、一般世帯では19.0%に過ぎない。

#### **子どもの健康状態の違い**

保護世帯の場合、治療中が33.3%、障害があるが18.5%と合計すると5割を超える。それに対し、一般世帯では、治療中が19.0%、障害があるが2.4%と合計すると2割程度となる。その差は3割に上る。

#### **母親の就労の違い**

現在働いている人の割合は、保護世帯の場合44.4%、一般世帯で95.2%とその差が歴然としている。それは、先に見た、子どもが比較的小さいこと、母親や子どもが病気や障害をもっている場合が多いことと関連があるだろう。

#### **雇用形態の違い**

保護世帯の場合には、パートやアルバイト・臨時職員の割合が高く合計83.4%に上り、それに対し正規職員は8.3%に過ぎなかった。他方、一般世帯では正規職員が42.5%、臨時・パート・アルバイトなどは約6割であった。一般世帯の場合、正規職員の割合が高いのである。

#### **週労働時間（残業含む）の違い**

週30時間未満とそれ以上とに分けてみると、保護世帯の場合、30時間未満の短時間パートの割合が75%に上っているのに対し、一般世帯では30時間以上が72.5%と、正規職員であることはもとより、パートでも常勤パートであることが分かる。

### **充実したいことの違い**

充実したいことで2割以上の割合を順番に上げると、保護世帯の場合、第1位が子どもの教育費、第2位以下は食費、被服・履物、家庭用耐久財、家族との外食、貯金、もう少し広い家となっている。それに対し、一般世帯では、第1位が貯金、第2位以下は子どもの教育費、食費、家庭用耐久財、旅行、生命保険・ガン保険、もう少し広い家となっている。共通しているのは、子どもの教育費や食費、家庭用耐久財、もう少し広い家、貯金の4項目であるが、保護世帯だけの特徴は、被服・履物、家族との外食の2項目であり、一般世帯だけの特徴は、旅行、生命保険・ガン保険の2項目である。

### **親戚などの結婚式やお葬式への参加の違い**

保護世帯の場合、ほとんど参加や他を節約して参加の合計は25.9%に対し一般世帯では42.9%に達していた。他方、参加したいが経済的に無理は、保護世帯で48.1%に対し一般世帯は33.3%であった。いずれも、参加したい意志があるにもかかわらず、経済環境がそれを許していないのである。人間の目的や価値観、人生設計は自由であるといわれるが、それを実現する環境・手段が存在しないのである。自由を実現するためには、最低生活の保障が前提となるのである。特に、その目的や価値の中でも、生命・健康の維持と並んで「社会生活に参加できるか」といった「生活の質」は、優先順位が高いのである。それはまた「人間の尊厳」にとっても大切なことである。

### **お中元やお歳暮の違い**

毎年送っている、かなり無理して贈っている、贈ってくれる人だけに送っているの合計は、保護世帯で11.1%であるのに対し一般世帯では21.5%である。他方、最近減らしている、送りたいが経済的に無理の合計は、保護世帯で59.3%に対し一般世帯では33.3%である。いずれにしても、送りたい意志が存在するにもかかわらず、贈れる条件にないことが分かる。

### **お見舞いやお年玉の違い**

機会があるごとくあげている、かなり無理してあげているの合計は、保護世帯で44.4%に対し一般世帯では71.4%である。他方、経済的に無理は、保護世帯で48.1%に対し一般世帯では19.0%である。この場合も、あげる意志があるのに対してそれが許される条件にないことが、特に保護世帯で多いことを示している。

### **住まいの違い**

保護世帯の場合、最も多いのが民間賃貸住宅の55.6%、次いで公営住宅の29.6%、公社・公団賃貸が7.4%と続いている。他方、一般世帯では、最も多いのが民間賃貸住宅の26.2%、次いで持ち家の23.8%、父母・親戚の持ち家の19.0%、公営住宅の19.0%と続いている。保護世帯では持ち家がほとんど存在しないのに対し、一般世帯では持ち家は4割を超えている。生活基盤の違いが大きいことを意味している。

### **仕事の後や休日のお酒や会食の違い**

保護世帯の場合には、ほとんどないが92.6%、月数回程度が7.4%である。他方、一般世帯ではほとんどないが76.2%、月数回程度が23.8%である。

### **一泊以上の旅行の違い**

保護世帯では、ないと答えた人の割合が最も多く70.4%、次いで年1回が18.5%、2回が7.4%と続いている。他方、一般世帯では、最も多いのがなしで47.6%、次いで年1回の33.3%、2回7.1%、3回以上が10.0%と続いている。

#### **日帰り旅行の違い**

保護世帯では、ないと答えた人が最も多く81.5%に上る。年1回以上は合計18.5%に過ぎない。他方、一般世帯は、なしが最も多く47.6%、次いで1回が23.8%、2回以上は29.6%である。

#### **近所づきあいの違い**

保護世帯の場合、最も多いのがあいさつ程度で77.8%、次いで立ち話をするの11.1%、ほとんど顔をあわせないの7.4%、一緒に出かけたりするの3.7%と続いている。他方、一般世帯では、最も多いのがあいさつ程度の54.8%、次いで立ち話をするの28.6%、ほとんどか顔をあわせないの7.1%、家で話し込むの4.8%、一緒に出かけたりするの3.7%と続いている。保護世帯の場合、あいさつ程度がきわめて多く、逆に立ち話をするが著しく少ない。保護世帯では近所づきあいが希薄であることが分かる。

#### **学習塾や習い事の違い**

保護世帯の場合、学習塾や家庭教師を利用している割合は一般世帯より低い。保護世帯の15.8%に対し一般世帯では25.8%である。また、習い事に通わせていると答えた人の割合も保護世帯の場合には低い。保護世帯の15.8%に対し一般世帯では25.8%で有る。従ってまた、学習塾を希望するが経済的に無理と答えた人の割合は保護世帯できわめて高く47.4%に及んである。一般世帯の16.1%と比較されたい。また、習い事を希望するが経済的に無理と答えた人の割合も保護世帯で高く31.6%に及んである。一般世帯では22.6%である。

### **(2) 母子世帯に共通した問題**

これまで見てきたように、保護世帯は、母親や子どもが治療中の病気がある場合が多く、従ってまた就労していない場合が多いといった特徴がある。逆に、一般世帯では、母親や子どもが病気である場合が少なく、従って多くの母親は就労している場合が多い。

そのことは、母子世帯の就労世帯と非就労世帯としてみた場合の特徴となって現れることになる。

母子世帯は、母親が一人で子どもの養育しなければならない。それだけに自分や子どもが病気になった場合に、養育機能が極端に低下することになる。特に就労している場合には深刻となると予想される。その場合、近くに頼れる親戚がいるかどうか問題となる。

#### **就学前の子どもの保育で困っていること**

子どもがまだ就学の前である場合、特に就労している一般世帯では、自分や子どもが病気になった場合の保育に困ることになる。一般世帯では子どもの病気時の保育が50.0%、自分の病気時の保育が66.7%に上る。保護世帯においても、その割合は一般世帯に比べれば低いとはいえ、子どもの病気時の保育が33.3%、自分の病気時の保育が41.7%にも上るのである。しかしまた、頼れる親族がいないと答えた人の割合も高く、一般世帯で33.3%、保護世帯で16.7%であった。

#### **小学生の預け先や世話などで困っていること**

子どもが小学生の場合、就労している母親にとっては、土日仕事があるのに「学童保育がない」とか、「学童保育の対象年齢が限定」されていることに困る場合が多い。就労世帯の多い一般世帯の場合、前者は23.1%、後者は38.5%の人が困っていると答えている。

また、就労していなくとも、自分や子どもの病気の場合の子どもの世話や看病に困る場合が多いのである。保護世帯の場合、子どもの病気の時の看病に困っている人の割合は40.0%、自分の病気の時の子どもの世話に困っている人の割合は53.3%に上っている。

こうした就労や病気などの場合に、母子世帯が頼りたいのが親族であるが、頼れる親族がない場合も多いのである。保護世帯の場合でそれは33.3%、一般世帯で30.8%に及んである。

### **中学・高校生の子育てで困っていること**

子どもが中学生や高校生になると、困っていることの内容もやや異なってくる。学校あるいは学外の教育費に係わる困り事が多くなる。それは、言うまでもなく、保護世帯で多い。保護世帯の場合、子育て・教育費用が高いことが困り事であると答えた人の割合は90.0%に及ぶ。一般世帯でも76.2%であるから、母子世帯に共通している事柄である。また、クラブ活動費が高いと答えた人の割合は、保護世帯で30.0%、一般世帯で14.3%である。従ってまた、クラブ活動費が高く参加できないと答えた人の割合も保護世帯で高くなり30.0%に及んでいる。一般世帯の19.0%に比べ高い。そればかりではなく、短大・大学進学が経済的に厳しいと答えた人の割合も、母子世帯に共通して高い。保護世帯の50.0%、一般世帯の57.1%である。それは、十分な学力をつける手だてがないこととも関連してくる。そのことに悩んでいる人の割合は、保護世帯で特に高く40.0%に及んである。

また、思春期の子どもへの対応にも悩んでいる人の割合が高く、保護世帯の60.0%、一般世帯の28.6%に及んである。

母子世帯の場合、学校・学外の教育費や進学といった経済的問題をかかえる場合が多いことが分かる。そればかりではなく、子育て・思春期への対応にも、相談し一緒に対応する人がいないことが大きな精神的負担になっていることがうかがえる。

### **(3) 母子世帯の特別な需要への配慮**

第1に、母子世帯の場合、配偶者が欠けた状態である者が子どもの養育しなければならないことに対応して、通常以上の労作に伴う増加エネルギーの補填の必要を配慮して、母親の食費の算定に際しては、身体活動レベルを（高い）とした。

第2に、PTAなど地域社会における活動を考慮して、「社会生活へ参加しているか」といった「生活の質」を確保するために、外出に際しての被服費や身の回り用品には、「人前にでて恥をかかないでいられる」ように配慮した。あるいは、地域社会でのつきあいについても、交際費の算定に際しては孤立しないように配慮した。

第3に、片親がないことにより精神的負担をもつ子どもの健全な育成を図るために、家族揃っての外出や旅行の機会をなるべく多くつくるように工夫する必要があると考えた。また、母親についても、友人とのつきあいの機会を多くして、相談やきばらしができるように工夫する必要があると考えた。

## モデル毎の最低生計費試算

### 1. 食費の試算

2005年の総務庁「家計調査」の品目分類に基づいて、最も年間収入の低い第1五分位階層の100g当たりの消費単価を4つの食品群に分けてそれぞれ計算した。その結果は次の表（嗜好品は別にしてある）である。なお、2008年4月時点での食費の物価上昇率は、2005年に比べ2.1%増となっていることを考慮し、食費合計額に物価上昇分を加えている。

表1-1. 4つの食品群別にみた、100g当たりの消費単価

第1群		第2群			
乳・乳製品	卵	魚介・肉	豆・豆製品		
26.60円	22.11円	129.41円	54.08円		
第3群			第4群		
野菜・海草	いも類	果物	穀類	砂糖	油脂
42.57円	24.33円	37.13円	45.48円	17.45円	34.28円
嗜好品（菓子、飲料、酒類）					
57.13円（100カロリー当り68.23円）					

次に、女子栄養大学出版部『2008年版五訂増補食品成分表資料編』に基づき、世帯モデル毎に、1日当たりの必要なカロリーを算出した。母親は、一人で子育てすることからその身体活動レベルを（高い）として、子ども達は（ふつう）として計算した。

また、「4つの食品群の年齢別・性別・身体活動レベル別食品構成（1人1日当たりの重量＝g）」（香川芳子：女子栄養大学教授案）に基づいて、それぞれのモデル毎に必要な栄養を満たすように、食料費を試算した。香川教授の試案に基づきエネルギー必要量の1割は嗜好品でまかなうようにした。なお、食べ残しなどの廃棄率を5%とした。

### 「母親と高校生の2人世帯モデル」

43歳女性	1日当たり2,300kカロリー
15歳男性	1日当たり2,750kカロリー

表1-2. 43歳、女性、身体活動レベル、4つの栄養群別、

#### 必要な食品構成と金額

第1群		第2群					
乳・乳製品		卵		魚介・肉		豆・豆製品	
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
250g	66.5円	50g	11.1円	100g	129.4円	100g	54.1円

### 第3群

野菜・海草		いも類		果物	
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
350 g	149 円	100 g	24.3 円	200 g	74.3 円

### 第4群

穀類		砂糖		油脂	
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
320 g	145.5 円	10 g	1.7 円	25 g	8.6 円

1日エネルギー必要量の90%とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、  
 2,070 k カロリー 664.5 円  
 嗜好品・230 k カロリー 156.9 円  
 合計 821.4 円

従って、1ヶ月、すべて家で食事をする場合には、 $821.4 \text{ 円} \times 30 \text{ 日} = \underline{24,642 \text{ 円}}$ となる。

ただし、生活実態調査結果から、昼食については「弁当を買って」「職場の給食」「職場の食堂」「出前」「食堂や喫茶店など」が合計7割近くを占めていたこと、また昼食代は500円以下が6割強であったことから、昼食代については1食450円として別に試算した。以下他のモデル世帯においても同様である。

弁当 1食 730 k カロリー、450 円  
 1ヶ月 20食 14,600 k カロリー 9,000 円

また、調査結果では、仕事の後や休日にお酒や会食に出かける回数は、「ほとんどない」が8割と最も多かった。しかし、調査の結果では、世帯年間収入が400万円以上になると、月数回が6割以上を占めることから、400万円未満層では、会食の欲求そのものが抑圧されているものと推測される。収入が最低限満たされれば、会食をするであろうことが予想されることから、月2回の会食をするものとした。その内1回は子どもとの会食とした。その費用は、調査の結果では3,000円台が最も多かったことから、1回3,000円とした。親睦やつきあいによる飲食費もこれに含まれる。以下他のモデル世帯においても同様である。

会食 1回 定食（刺身天ぷら膳）とビール中びん1本  
 986 k カロリー + 195 k カロリー = 1,181 k カロリー  
 月2回 2,362 k カロリー 6,000 円

従って、家での食事、昼食・外食、会食の内訳は次のようになる。

家での食事	52,038 k カロリー	$18,584 \text{ 円} \times 1.021 = 18,975 \text{ 円}$
昼食	14,600 k カロリー	9,000 円
会食	2,362 k カロリー	6,000 円
廃棄率(5%)	3,450 k カロリー	1,258 円
合計	72,450 k カロリー	<u>35,233 円</u>

表 1 - 3 . 1 5 歳、男性、身体活動レベル、4 つの栄養群別、

必要な食品構成と金額

第 1 群				第 2 群			
乳・乳製品		卵		魚介・肉		豆・豆製品	
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
400 g	106.4 円	50 g	11.1 円	160 g	207.1 円	100 g	54.1 円
第 3 群							
野菜・海草		いも類		果物			
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額		
350 g	149 円	100 g	24.3 円	200 g	74.3 円		
第 4 群							
穀類		砂糖		油脂			
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額		
380 g	172.8 円	10 g	1.7 円	30 g	10.3 円		

1 日エネルギー必要量の 90% とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、

2,475 k カロリー 811.1 円

嗜好品・275 k カロリー 187.6 円

合計 998.7 円

従って、1 ヶ月、すべて家で食事をし昼食は弁当持参とした場合

998.7 円 \* 30 日 = 29,961 円

また、月 1 回は、母親との会食をするものとした。その費用は、1 回 2,500 円とした。

会食 1 回 定食 (刺身天ぷら膳)

986 k カロリー 2,500 円

従って、家での食事、昼食・外食、会食の内訳は次のようになる。

家での食事 81,514 k カロリー 29,603 × 1.021 = 30,225 円

会食 986 k カロリー 2,500 円

廃棄率 (5%) 4,125 k カロリー 1,530 円

合計 82,500 k カロリー 34,255 円

以上の結果から、この世帯の食費は次のように算定される。

1 ヶ月の食費

家での食事 133,552 k カロリー 49,200 円

母親の昼食 14,600 k カロリー 9,000 円

会食 3,348 k カロリー 8,500 円

廃棄率 (5%) 7,575 k カロリー 2,788 円

合計 142,500 k カロリー **69,488 円**

## 「母親と小学6年生の2人世帯モデル」

40歳女性 1日当たり2,300kカロリー

11歳男性 1日当たり2,300kカロリー

表1-4. 40歳、女性、身体活動レベル、4つの栄養群別、  
必要な食品構成と金額

第1群				第2群			
乳・乳製品		卵		魚介・肉		豆・豆製品	
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
250 g	66.5 円	50 g	11.1 円	100 g	129.4 円	100 g	54.1 円
第3群							
野菜・海草		いも類		果物			
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額		
350 g	149 円	100 g	24.3 円	200 g	74.3 円		
第4群							
穀類		砂糖		油脂			
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額		
320 g	145.5 円	10 g	1.7 円	25 g	8.6 円		

1日エネルギー必要量の90%とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、  
 2,070 k カロリー 664.5 円  
 嗜好品・230 k カロリー 156.9 円  
 合計 821.4 円

従って、1ヶ月、すべて家で食事をする場合には、 $821.4 \text{ 円} \times 30 \text{ 日} \times 1.021 = \underline{25,159 \text{ 円}}$ となる。

昼食と会食は、以下のように算定した。

弁当 1食 730 k カロリー、450 円  
 1ヶ月 20食 14,600 k カロリー 9,000 円

会食 1回 定食(刺身天ぷら膳)とビール中びん1本  
 1回 ハンバーグステーキランチ  
 986 k カロリー + 195 k カロリー = 1,181 k カロリー  
 712 k カロリー 829 円  
 月2回 1,893 k カロリー 3,829 円

従って、家での食事、昼食・外食、会食の内訳は次のようになる。

家での食事	52,507 k カロリー	19,145 円
昼食	14,600 k カロリー	9,000 円
会食	1,893 k カロリー	3,829 円
廃棄率 (5%)	3,450 k カロリー	1,258 円
合計	72,450 k カロリー	<u>33,232 円</u>

表 1 - 5 . 11 歳、男性、身体活動レベル、4 つの栄養群別、

必要な食品構成と金額

第 1 群				第 2 群			
乳・乳製品		卵		魚介・肉		豆・豆製品	
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
400 g	106.4 円	50 g	11.1 円	140 g	181.2 円	80 g	43.3 円
第 3 群							
野菜・海草		いも類		果物			
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額		
350 g	149.0 円	100 g	24.3 円	200 g	74.3 円		
第 4 群							
穀類		砂糖		油脂			
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額		
300 g	136.4 円	10 g	1.7 円	20 g	6.9 円		

1 日エネルギー必要量の 90% とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、  
 2,070 k カロリー 734.6 円  
 嗜好品・230 k カロリー 156.9 円  
 合計 879.7 円

従って、1 ヶ月、すべて家で食事とした場合

$$879.7 \text{ 円} \times 30 \text{ 日} = 26,391 \text{ 円} \times 1.021 = \underline{26,945 \text{ 円}}$$

ただし、学校給食と会食を次のように想定した。

学校給食費

年間 197 日 月額 4,000 円

年間カロリー 730 k カロリー × 197 日 = 143,810 k カロリー

月平均カロリー 143,810 / 12 か月 = 11,984 k カロリー

また、月 1 回、家族での会食を想定した。

会食 1 回 ハンバーグステーキランチ

712 k カロリー 829 円

従って、家での食事、外食、会食の内訳は次のようになる。

家での食事	56,304 k カロリー	21,987 円
給食	11,984 k カロリー	4,000 円
会食	712 k カロリー	829 円
廃棄率(5%)	3,450 k カロリー	1,347 円
合計	72,450 k カロリー	<u>28,163 円</u>

以上の結果から、この世帯の食費は次のように算定される。

1ヶ月の食費

家での食事	108,811 k カロリー	41,132 円
母親の昼食	14,600 k カロリー	9,000 円
給食	11,984 k カロリー	4,000 円
会食	2,605 k カロリー	4,658 円
廃棄率(5%)	6,900 k カロリー	2,605 円
合計	144,900 k カロリー	<b>61,395 円</b>

「母親と5歳幼児の2人世帯モデル」

31歳女性 1日当たり2,300 k カロリー

5歳女性 1日当たり1,250 k カロリー

表1-6. 31歳、女性、身体活動レベル、4つの栄養群別、  
必要な食品構成と金額

第1群		卵		第2群		魚介・肉		豆・豆製品	
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
250 g	66.5 円	50 g	11.1 円	100 g	129.4 円	100 g	54.1 円		
第3群		野菜・海草		いも類		果物			
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額		
350 g	149 円	100 g	24.3 円	200 g	74.3 円				
第4群		穀類		砂糖		油脂			
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額		
320 g	145.5 円	10 g	1.7 円	25 g	8.6 円				

1日エネルギー必要量の90%とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、  
2,070 k カロリー 664.5 円

嗜好品・230 k カロリー 156.9 円

合計 821.4 円

従って、1 ヶ月、すべて家で食事とした場合

821.4 円 \* 30 日 = 24,642 円 \* 1.021 = 25,159 円

仕事先での昼食およびつき 2 回の会食は、以下のように算定した。

弁当 1 食 730 k カロリー、450 円

1 ヶ月 20 食 14,600 k カロリー 9,000 円

会食 1 回 定食（刺身天ぷら膳）とビール中びん 1 本

1 回 ハンバー久ステキランチ

986 k カロリー + 195 k カロリー = 1,181 k カロリー

712 k カロリー 829 円

月 2 回 1,893 k カロリー 3,829 円

従って、家での食事、昼食・外食、会食の内訳は次のようになる。

家での食事 52,507 k カロリー 19,145 円

昼食 14,600 k カロリー 9,000 円

会食 1,893 k カロリー 3,829 円

廃棄率（5%）3,450 k カロリー 1,258 円

合計 72,450 k カロリー 33,232 円

表 1 - 7 . 5 歳、女性、身体活動レベル、4 つの栄養群別、

必要な食品構成と金額

第 1 群				第 2 群			
乳・乳製品		卵		魚介・肉		豆・豆製品	
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
250 g	66.5 円	30 g	6.6 円	60 g	77.6 円	60 g	32.4 円
第 3 群							
野菜・海草		いも類		果物			
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額		
270 g	114.9 円	60 g	14.6 円	150 g	55.7 円		
第 4 群							
穀類		砂糖		油脂			
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額		
150 g	68.2 円	5 g	0.9 円	10 g	3.4 円		

1日エネルギー必要量の90%とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、

1,125 k カロリー 440.8 円

嗜好品・125 k カロリー 85.3 円

合計 526.1 円

従って、1ヶ月、すべて家で食事とした場合

$526.1 \text{ 円} \times 30 \text{ 日} = 15,783 \text{ 円} \times 1.021 = \underline{16,114 \text{ 円}}$

ただし、保育所での給食と会食を次のように想定した。

給食費

年間197日 月額 4,100 円

年間カロリー 540 k カロリー  $\times 197 \text{ 日} = 106,380 \text{ k カロリー}$

月平均カロリー  $106,380 / 12 \text{ か月} = 8,865 \text{ k カロリー}$

会食 月1回 お子さまランチ

522 k カロリー 500 円

1ヶ月の食費

家での食事 28,113 k カロリー 12,080 円

給食 8,865 k カロリー 4,100 円

会食 522 k カロリー 500 円

廃棄率(5%) 1,875 k カロリー 806 円

合計 39,375 k カロリー 17,486 円

以上の結果から、この世帯の食費は次のように算定される。

1ヶ月の食費

家での食事 80,620 k カロリー 31,225 円

母親の昼食 14,600 k カロリー 9,000 円

給食 8,865 k カロリー 4,100 円

会食 2,415 k カロリー 4,329 円

廃棄率(5%) 5,325 k カロリー 2,064 円

合計 111,825 k カロリー **50,718 円**

### 「母親と1歳乳児の2人世帯モデル」

21歳女性 1日当たり2,350 k カロリー

1歳女性 1日当たり 950 k カロリー

表1-8. 21歳、女性、身体活動レベル、4つの栄養群別、

必要な食品構成と金額

第1群				第2群			
乳・乳製品		卵		魚介・肉		豆・豆製品	
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
250 g	66.5 円	50 g	11.1 円	120 g	155.3 円	100 g	54.1 円
第3群							
野菜・海草		いも類		果物			
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額		
350 g	149 円	100 g	24.3 円	200 g	74.3 円		
第4群							
穀類		砂糖		油脂			
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額		
330 g	150.1 円	10 g	1.7 円	25 g	8.6 円		

1日エネルギー必要量の90%とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、  
 2,115 k カロリー 695 円  
 嗜好品・235 k カロリー 160.3 円  
 合計 855.3 円

従って、1ヶ月、すべて家で食事とした場合

$$855.3 \text{ 円} \times 30 \text{ 日} = 25,659 \text{ 円} \times 1.021 = \underline{26,198 \text{ 円}}$$

仕事先での昼食およびつき2回の会食は、以下のように算定した。

弁当 1食 730 k カロリー、450 円  
 1ヶ月 20食 14,600 k カロリー 9,000 円

会食 1回 定食(刺身天ぷら膳)とビール中びん1本  
 986 k カロリー + 195 k カロリー = 1,181 k カロリー  
 月2回 2,362 k カロリー 6,000 円

従って、家での食事、昼食・外食、会食の内訳は次のようになる。

家での食事 53,538 k カロリー 19,895 円  
 母親の昼食 14,600 k カロリー 9,000 円  
 会食 2,362 k カロリー 6,000 円  
 廃棄率(5%) 3,525 k カロリー 1,283 円  
 合計 74,025 k カロリー 36,178 円

表1-9. 1歳、女性、身体活動レベル、4つの栄養群別、

### 必要な食品構成と金額

第1群				第2群			
乳・乳製品		卵		魚介・肉		豆・豆製品	
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
250 g	66.5 円	30 g	6.6 円	50 g	64.7 円	35 g	18.9 円
第3群							
野菜・海草		いも類		果物			
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額		
180 g	76.6 円	50 g	12.2 円	100 g	37.1 円		
第4群							
穀類		砂糖		油脂			
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額		
110 g	50.0 円	5 g	0.9 円	5 g	1.7 円		

1日エネルギー必要量の90%とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、

855 k カロリー 335.2 円

嗜好品・95 k カロリー 64.8 円

合計 400.0 円

従って、1ヶ月、すべて家で食事とした場合

$400.0 \text{ 円} \times 30 \text{ 日} = 12,000 \text{ 円} \times 1.021 = \underline{12,252 \text{ 円}}$

ただし、保育所での給食を次のように想定した。

給食費

年間197日 月額 4,100 円

年間カロリー 400 k カロリー  $\times$  197日 = 78,800 k カロリー

月平均カロリー 78,800 / 12 か月 = 6,567 k カロリー

1か月食費

家での食事 21,933 k カロリー 9,429 円

給食 6,567 k カロリー 4,100 円

廃棄率(5%) 1,425 k カロリー 613 円

計 29,925 k カロリー 14,142 円

以上の結果から、この世帯の食費は次のように算定される。

1ヶ月の食費

家での食事 75,471 k カロリー 29,324 円

母親の昼食 14,600 k カロリー 9,000 円

給食 6,567 k カロリー 4,100 円

会食	2,362 k カロリー	6,000 円
廃棄率 (5%)	4,950 k カロリー	1,896 円
合計	103,950 k カロリー	<b>50,320 円</b>

### 「母親と中1と小6と小4の4人世帯モデル」

40歳女性	1日当たり2,300 k カロリー
13歳男性	1日当たり2,650 k カロリー
11歳男性	1日当たり2,300 k カロリー
9歳女性	1日当たり1,800 k カロリー

表1-10. 40歳、女性、身体活動レベル、4つの栄養群別、  
必要な食品構成と金額

第1群				第2群			
乳・乳製品		卵		魚介・肉		豆・豆製品	
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
250 g	66.5 円	50 g	11.1 円	100 g	129.4 円	100 g	54.1 円
第3群							
野菜・海草		いも類		果物			
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額		
350 g	149 円	100 g	24.3 円	200 g	74.3 円		
第4群							
穀類		砂糖		油脂			
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額		
320 g	145.5 円	10 g	1.7 円	25 g	8.6 円		

1日エネルギー必要量の90%とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、  
 2,070 k カロリー 664.5 円  
 嗜好品・230 k カロリー 156.9 円  
 合計 **821.4 円**

従って、1ヶ月、すべて家で食事をする場合には、 $821.4 \text{ 円} \times 30 \text{ 日} \times 1.021 = \underline{25,159 \text{ 円}}$ となる。

昼食と会食は以下のように算定した。

弁当	1食	730 k カロリー、	450 円
1ヶ月	20食	14,600 k カロリー	9,000 円

会食 1回 定食(刺身天ぷら膳)とビール中びん1本

1回 ハンバーグステーキランチ

986 k カロリー + 195 k カロリー = 1,181 k カロリー

712 k カロリー 829 円

月2回 1,893 k カロリー 3,829 円

従って、家での食事、昼食・外食、会食の内訳は次のようになる。

家での食事 52,507 k カロリー 19,145 円

昼食 14,600 k カロリー 9,000 円

会食 1,893 k カロリー 3,829 円

廃棄率(5%) 3,450 k カロリー 1,258 円

合計 72,450 k カロリー 33,232 円

表1 - 11 . 13歳、男性、身体活動レベル、4つの栄養群別、

必要な食品構成と金額

第1群				第2群			
乳・乳製品		卵		魚介・肉		豆・豆製品	
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
400 g	106.4 円	50 g	11.1 円	160 g	207.1 円	100 g	54.1 円
第3群							
野菜・海草		いも類		果物			
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額		
350 g	149.0 円	100 g	24.3 円	200 g	74.3 円		
第4群							
穀類		砂糖		油脂			
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額		
370 g	168.3 円	10 g	1.7 円	25 g	8.6 円		

1日エネルギー必要量の90%とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、

2,385 k カロリー 804.9 円

嗜好品・265 k カロリー 180.8 円

合計 985.7 円

従って、1ヶ月、すべて家で食事とした場合

985.7 円 \* 30 日 = 29,571 円 \* 1.021 = 30,192 円

ただし、学校給食と会食を次のように想定した。

学校給食費

年間197日 月額 4,000 円

年間カロリー 830 k カロリー × 197 日 = 163,510 k カロリー

月平均カロリー 163,510 / 12 か月 = 13,626 k カロリー

また、月 1 回、家族での会食を想定した。

会食 1 回 ハンバーグステーキランチ

712 k カロリー 829 円

従って、家での食事、外食、会食の内訳は次のようになる。

家での食事 65,162 k カロリー 24,747 円

給食 13,626 k カロリー 4,000 円

会食 712 k カロリー 829 円

廃棄率 (5%) 3,975 k カロリー 1,510 円

合計 83,475 k カロリー 31,086 円

表 1 - 12 . 11 歳、男性、身体活動レベル、4 つの栄養群別、

必要な食品構成と金額

第 1 群		卵		第 2 群		魚介・肉		豆・豆製品	
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
400 g	106.4 円	50 g	11.1 円	140 g	181.2 円	80 g	43.3 円		
第 3 群		野菜・海草		いも類		果物			
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額		
350 g	149.0 円	100 g	24.3 円	200 g	74.3 円				
第 4 群		穀類		砂糖		油脂			
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額		
300 g	136.4 円	10 g	1.7 円	20 g	6.9 円				

1 日エネルギー必要量の 90% とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、

2,070 k カロリー 734.6 円

嗜好品・230 k カロリー 156.9 円

合計 879.7 円

従って、1 ヶ月、すべて家で食事とした場合

879.7 円 × 30 日 = 26,391 円 × 1.021 = 26,945 円

ただし、学校給食と会食を次のように想定した。

学校給食費

年間197日 月額 4,000円

年間カロリー 730kカロリー × 197日 = 143,810kカロリー

月平均カロリー 143,810 / 12か月 = 11,984kカロリー

また、月1回、家族での会食を想定した。

会食 1回 ハンバーグステーキランチ

712kカロリー 829円

従って、家での食事、外食、会食の内訳は次のようになる。

家での食事 56,304kカロリー 21,987円

給食 11,984kカロリー 4,000円

会食 712kカロリー 829円

廃棄率(5%) 3,450kカロリー 1,347円

合計 72,450kカロリー 28,163円

表1-13. 9歳、女性、身体活動レベル、4つの栄養群別、

必要な食品構成と金額

第1群				第2群			
乳・乳製品		卵		魚介・肉		豆・豆製品	
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額
330g	87.8円	50g	11.1円	100g	129.4円	80g	43.3円
第3群							
野菜・海草		いも類		果物			
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額		
300g	127.7円	60g	14.6円	200g	74.3円		
第4群							
穀類		砂糖		油脂			
必要量	金額	必要量	金額	必要量	金額		
230g	104.6円	10g	1.7円	15g	5.1円		

1日エネルギー必要量の90%とその他の栄養必要量を満たし、それに嗜好品を加えた金額は、

1,620kカロリー 599.6円

嗜好品・180kカロリー 122.8円

合計 722.4円

従って、1ヶ月、すべて家で食事とした場合

722.4円 × 30日 = 21,672円 × 1.021 = 22,127円

ただし、学校給食と会食を次のように想定した。

### 学校給食費

年間197日 月額 4,000円

年間カロリー 650kカロリー × 197日 = 128,050kカロリー

月平均カロリー 128,050 / 12か月 = 10,671kカロリー

また、月1回、家族での会食を想定した。

会食 1回 ハンバーグステーキランチ

712kカロリー 829円

従って、家での食事、外食、会食の内訳は次のようになる。

家での食事 42,617kカロリー 17,463円

給食 10,671kカロリー 4,000円

会食 712kカロリー 829円

廃棄率(5%) 2,700kカロリー 1,106円

合計 56,700kカロリー 23,398円

以上の結果から、この世帯の食費は次のように算定される。

#### 1ヶ月の食費

家での食事 216,590kカロリー 83,342円

母親の昼食 14,600kカロリー 9,000円

会食 4,029kカロリー 6,316円

学校給食 36,281kカロリー 12,000円

廃棄率(5%) 13,575kカロリー 5,221円

合計 285,075kカロリー **115,879円**

### 「母と9歳と5歳の3人世帯モデル」

31歳女性 1日当たり2,300kカロリー

9歳女性 1日当たり1,800kカロリー

5歳女性 1日当たり1,250kカロリー

前記の計算より

31歳女性の食費は以下の通り

家での食事 52,507kカロリー 19,145円

昼食 14,600kカロリー 9,000円

会食 1,893kカロリー 3,829円

廃棄率(5%) 3,450kカロリー 1,258円

合計 72,450kカロリー 33,232円

5歳女性の食費は以下の通り

家での食事	36,978 k カロリー	15,890 円
会食	522 k カロリー	500 円
廃棄率(5%)	1,875 k カロリー	806 円
合計	39,375 k カロリー	<u>17,196 円</u>

9歳女性の食費は以下の通り

家での食事	42,617 k カロリー	17,463 円
給食	10,671 k カロリー	4,000 円
会食	712 k カロリー	829 円
廃棄率(5%)	2,700 k カロリー	1,106 円
合計	56,700 k カロリー	<u>23,398 円</u>

以上の結果から、この世帯の食費は次のように算定される。

1ヶ月の食費

家での食事	132,102 k カロリー	52,498 円
母親の昼食	14,600 k カロリー	9,000 円
給食	10,671 k カロリー	4,000 円
会食	3,127 k カロリー	5,158 円
廃棄率(5%)	8,025 k カロリー	3,170 円
合計	168,525 k カロリー	<b>73,826 円</b>

## 2. 被服および履き物の試算

被服および履き物については、「持ち物財調査」によって保有率が7割以上の物を原則として「人前にでて恥をかかないでいられる」ために必要なものとして算定の中に加えている。また、購入場所については、「生活実態調査」の結果から、大型スーパー量販店が最も多く利用されていた。従って、価格については、京都市内の大型スーパーでの「価格調査」によっている。なお、礼服については、実際には保有率が7割に満たなかったが、それがいないために冠婚葬祭など「社会生活に参加しているか」といった重要な「生活の質」を保てないことから、それを算定に加えている。

### 「母親と高校生の2人世帯モデル」

女子被服および履き物	計	8,913 円
高校生・男性被服および履き物	計	3,517 円
洗濯代	計	583 円
合計		<b>13,013 円</b>

女子被服費 合計 8,913円

女子・洋服

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
礼服	40,000	8年	1	417	
スーツ	48,050	4年	2	2,002	
ジャケット	5,900	4年	2	246	
ワンピース	6,900	4年	2	288	
オーバーコート	4,179	4年	2	174	
スカート	2,980	3年	3	248	
スラックス・ジーンズ	2,980	3年	3	248	
ジャンパー	3,900	3年	2	217	
小計				3,840	

女子・シャツ・セーター類

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ブラウス	4,900	2年	5	1,021	
Tシャツ	1,000	2年	5	208	
長袖・半袖シャツ	2,900	2年	5	604	
セーター・カーディガン	3,900	3年	5	542	
小計				2,375	

女子・下着

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
パンティ	580	1年	5	121	2枚
ブラジャー	1,980	1年	5	825	
シャツ・肌着	500	2年	3	63	
パジャマ	1,980	2年	2	165	
トレーナー	2,980	2年	2	248	
小計				1,422	

女子・他の被服

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
パンティストッキング	680	1年	10	142	4足
ソックス	480	1年	5	100	2足
手袋	2,000	2年	2	167	

ベルト	2,900	3年	2	161	
小計				570	

女子・履き物

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
靴	3,900	2年	3	488	
運動靴・スニーカー	1,980	2年	2	165	
サンダル	1,280	2年	1	53	
小計				706	

中高生被服費 合計 3,517円

中高生男子・洋服

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
オーバーコート	8,285	4年	1	173	
ジーンズ	2,079	3年	2	116	
ジャンパー	1,980	3年	2	110	
小計				399	

中高生男子シャツセーター

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ワイシャツ	1,980	2年	5	413	
長袖シャツ	1,500	2年	5	313	
半袖シャツ	1,000	2年	5	208	
ポロシャツ	1,980	2年	2	165	
セーター・カーディガン	2,184	3年	3	182	
小計				1,281	

中高生男子・下着類

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
シャツ(合・冬)	500	2年	5	104	
シャツ(夏)	500	2年	5	104	
Tシャツ	780	2年	5	81	2枚
ジャージ	1,980	2年	2	165	

トレーナー	2,980	2年	2	248	
パンツ・ブリーフ	500	1年	5	208	
パジャマ・夏	1,480	2年	2	123	
パジャマ・冬	1,980	2年	2	165	
小計				1,198	

中高生男子・その他の被服

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
靴下	480	1年	12	240	2枚
バンド・ベルト	1,980	5年	2	66	
小計				306	

中高生男子・履き物

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
運動靴・スニーカー	2,000	1年	2	333	
小計				333	

洗濯代 スーツ2着とオーバーコート3着を想定

$$1,400 \text{ 円} \times 5 = 5,600 \text{ 円} / 12 \text{ か月} = \underline{583 \text{ 円}}$$

「母親と小学生の2人世帯モデル」

女子被服および履き物 計 8,913 円

小学生被服および履き物 計 1,759 円

洗濯代 計 350 円

合計 **11,022 円**

母親の被服費は前期と同様。

小学生 合計 1,759 円

小学生・子供服

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ジャンパー	1,980	2年	1	83	
Tシャツ	980	2年	5	102	
ズボン・Gパン	1,980	2年	3	248	
小計				433	

小学生・セーター・カーディガン

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
セーター・カーディガン	2,900	2年	3	363	
小計				363	

#### 小学生・下着

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
シャツ(夏・冬)	580	1年	10	242	2枚
パンツ	580	1年	5	121	2枚
トレーナー	1,000	1年	2	167	
小計				530	

#### 小学生・その他の被服及び履き物

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ソックス	480	1年	5	100	2枚
運動靴・スニーカー	2,000	1年	2	333	
小計				433	

#### 洗濯代

スーツ2着分とオーバーコート1着分を想定した。

1着 1,400円 \* 3 / 12 = 月額 350円

#### 「母親と5歳幼児の2人世帯モデル」

女子被服および履き物 計 8,913円

幼児被服および履き物 計 1,691円

洗濯代 計 350円

合計 **10,954円**

母親の被服費は前期と同様。

#### 5歳幼児女性用・子供服

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ジャンパー	1,980	2年	1	83	
Tシャツ	980	2年	5	204	
ズボン・Gパン	1,980	2年	3	248	
小計				535	

#### 5歳幼児女子用・セーター・カーディガン

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
セーター・カーディガン	2,900	2年	3	363	
小計				363	

#### 5歳幼児女子用・下着

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
シャツ(夏・冬)	580	1年	10	242	2枚
パンツ	580	1年	5	121	2枚
トレーナー	1,000	1年	2	167	
小計				530	

#### 5歳幼児用・その他の被服及び履き物

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ソックス	480	1年	5	100	2枚
運動靴・スニーカー	980	1年	2	163	
小計				263	

#### 洗濯代

スーツ2着分とオーバーコート1着分を想定した。

1着 1,400円 \* 3 / 12 = 月額 350円

#### 「母親と1歳乳児の2人世帯モデル」

女子被服および履き物 計 8,913円

乳児被服および履き物 計 3,450円

洗濯代 計 350円

合計 **12,713円**

母親の被服費は、前記と同様。

#### 1歳乳児女性用・子供服

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ベビー服(夏・冬)	1,480	1年	6	740	
ベビースーツ	2,980	1年	2	497	
ケープ	4,980	1年	2	830	
小計				2,067	

1歳乳児女子用・下着

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
乳児用下着(夏・冬)	480	1年	10	400	
乳児用寝間着(夏・冬)	980	1年	2	213	
小計				613	

1歳乳児用・その他の被服及び履き物

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
乳児用靴下	380	1年	6	190	
帽子	1,480	1年	2	247	
ベビー靴	2,000	1年	2	333	
小計				770	

洗濯代

スーツ2着分とオーバーコート1着分を想定した。

1着 1,400円 \* 3 / 12 = 月額 350円

**「母親と中1、小6、小4の4人世帯モデル」**

女子被服および履き物	計 8,913円
子ども被服および履き物	計 7,153円
洗濯代	計 467円
合計	<b>16,533円</b>

母親の被服費は前記と同様。

中学生 合計 3,517円

中高生男子・洋服

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
オーバーコート	8,285	4年	1	173	
ジーンズ	2,079	3年	2	116	
ジャンパー	1,980	3年	2	110	
小計				399	

中高生男子シャツセーター

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
----	----	------	-----	-----	----

ワイシャツ	1,980	2年	5	413	
長袖シャツ	1,500	2年	5	313	
半袖シャツ	1,000	2年	5	208	
ポロシャツ	1,980	2年	2	165	
セーター・カーディガン	2,184	3年	3	182	
小計				1,281	

中高生男子・下着類

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
シャツ(合・冬)	500	2年	5	104	2枚
シャツ(夏)	500	2年	5	104	
Tシャツ	780	2年	5	81	
ジャージ	1,980	2年	2	165	
トレーナー	2,980	2年	2	248	
パンツ・ブリーフ	500	1年	5	208	
パジャマ・夏	1,480	2年	2	123	
パジャマ・冬	1,980	2年	2	165	
小計				1,198	

中高生男子・その他の被服

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
靴下	480	1年	12	240	2枚
バンド・ベルト	1,980	5年	2	66	
小計				306	

中高生男子・履き物

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
運動靴・スニーカー	2,000	1年	2	333	
小計				333	

小学生2人 合計 3,636円

小学生2人・子供服

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ジャンパー	1,980	2年	2	165	
Tシャツ	980	2年	10	408	
ズボン・Gパン	1,980	2年	6	495	

小計				986	
----	--	--	--	-----	--

#### 小学生2人・セーター・カーディガン

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
セーター・カーディガン	2,900	2年	6	725	
小計				725	

#### 小学生2人・下着

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
シャツ(夏・冬)	580	1年	20	483	2枚
パンツ	580	1年	10	242	2枚
トレーナー	1,000	1年	4	333	
小計				1,058	

#### 小学生2人・その他の被服及び履き物

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ソックス	480	1年	10	200	2枚
運動靴・スニーカー	2,000	1年	4	667	
小計				867	

#### 洗濯代

スーツ2着分とオーバーコート2着分を想定した。

1着 1,400円 \* 4 / 12 = 月額 467円

#### 「母親と5歳と9歳の3人世帯モデル」

女子被服および履き物	計 8,913円
子ども被服および履き物	計 3,341円
洗濯代	計 350円
合計	<b>12,604円</b>

### 3. 家具・家事用品

「持ち物財調査」の結果に基づいて、原則的には7割以上の保有率の物を「人前にでて恥をかかないでいられる」ものとして算定に加えた。「生活実態調査」の結果から電化製品は大型電気店で、家庭雑貨はホームセンターでの購入が多いことから、京都市内のこれらの購入先で「価格調査」を実施して価格を決めた。また、耐用年数については、国税庁「減価償却資産の耐用年数等に関する

政令」を参考にした。

この場合、母子世帯のモデルを次の2つに分けた。1つは母子2人の世帯で少人数世帯として、該当する世帯モデルは である。もう一つは、母子多人数世帯として、該当する世帯モデルは である。

### 「母親と子どもの2人世帯モデル」

この場合、子どもは、幼児、小学生、高校生を意味している。

家具・家事用品 合計 **6,419 円**

a . 家庭用耐久消費財 月額 3,219 円

#### 家事用耐久財

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
自動炊飯器	19,800	6年	1	275	5.5合
電気冷蔵庫	45,800	6年	1	636	165L~256L
電気掃除機	12,800	6年	1	178	
電気洗濯機	19,800	6年	1	275	4.2L~5.5L
電子レンジ	6,800	6年	1	94	
ガス瞬間湯沸かし器	15,950	6年	1	222	2.2L
ガステーブル	29,800	6年	1	414	
電気アイロン	1,980	6年	1	28	
ホットプレート	3,970	6年	1	55	
小計				2,177	

#### 冷暖房用機器

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ルームエアコン	54,800	6年	1	761	6畳用
石油ストーブ	2,980	6年	1	41	
扇風機	2,680	6年	1	37	
小計				839	

#### 一般家具

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
整理タンス	14,800	15年	1	82	
スチール棚	3,980	15年	1	22	
食器戸棚	12,800	15年	1	71	

食卓用テーブル	4,980	15年	1	28	
小計				203	

b. 室内装備品 月額 109円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
掛け時計	920	8年	1	10	
目覚まし時計	980	8年	1	10	
照明器具	3,980	8年	2	41	
カーテン	4,580	8年	1	48	
小計				109	

c. 寝具類 月額 932円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
敷きふとん	3,480	5年	3	174	
掛けふとん	3,480	5年	3	174	
タオルケット	798	3年	3	66	
毛布	1,290	3年	3	107	
まくら	980	3年	3	82	
シーツ	798	2年	5	166	
ふとんカバー	798	2年	3	100	
まくらカバー	504	2年	3	63	
小計				932	

d. 家事雑貨 月額 1,195円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
飯茶碗	298	2年	4	50	
湯飲み茶碗	298	2年	4	50	
コーヒー・紅茶茶碗	498	2年	4	83	
吸い物茶碗	298	2年	4	50	
盛り皿・盛り鉢	498	2年	4	83	
グラタン皿	399	2年	4	67	
中皿	498	2年	4	83	
小皿	298	2年	4	50	
小鉢	397	2年	4	66	

コップ	98	2年	4	16	
スプーン	198	5年	4	13	
フォーク	198	5年	4	13	
ナイフ	98	5年	4	7	
水筒	1,680	5年	1	28	
急須	498	2年	1	21	
弁当箱	497	5年	1	8	
お盆	1,029	5年	1	17	
大鍋	1,970	5年	1	33	
中鍋	998	5年	1	17	
小鍋	698	5年	1	12	
フライパン	598	5年	1	10	
やかん	1,290	5年	1	22	
水切りかご・ざる	298	5年	1	5	
ボール	328	5年	2	11	
包丁	998	5年	1	17	
まな板	399	5年	1	7	
たわし・スポンジ	88	1年	3	4	5個入り
おろし器	348	5年	1	6	
はし	98	5年	4	2	3つまで
しゃもじ	198	5年	1	3	
ふきん	298	1年	5	25	5枚
干し物さお	498	5年	1	8	
ポリバケツ(ゴミ入れ)	348	5年	1	6	
くずかご	399	5年	1	7	
洗濯用ばけつ・かご	498	5年	1	8	
タオル	198	1年	6	50	2枚
バスタオル	399	1年	5	166	
電球	189	1年	1	16	
蛍光灯	798	2年	1	17	30・32型2本
裁縫箱・裁縫一式	1,000	5年	1	17	
アイロン台	970	5年	1	16	
ドライバー	298	15年	1	2	4本セット
金づち	127	15年	1	1	
懐中電灯	148	5年	1	2	

小計				1,195	
----	--	--	--	-------	--

e . 家庭用消耗品 月額 964 円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ポリ袋	200	1年	72	120	20 L 10 枚
ラップ	128	1年	12	128	50m
ティッシュペーパー	218	1年	24	87	5 箱
トイレトペーパー	348	1年	48	116	12 ロール
台所洗剤	148	1年	12	148	
トイレ用洗剤	158	1年	4	53	
洗濯用洗剤	238	1年	12	238	
漂白剤	147	1年	6	74	
小計				964	

「母親と乳児の2人世帯モデル」

家具・家事用品 合計 **6,581 円**

a . 家庭用耐久消費財 月額 3,219 円

家事用耐久財

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
自動炊飯器	19,800	6年	1	275	5.5 合
電気冷蔵庫	45,800	6年	1	636	165 L ~256 L
電気掃除機	12,800	6年	1	178	
電気洗濯機	19,800	6年	1	275	4.2 L ~5.5 L
電子レンジ	6,800	6年	1	94	
ガス瞬間湯沸かし器	15,950	6年	1	222	2.2 L
ガステーブル	29,800	6年	1	414	
電気アイロン	1,980	6年	1	28	
ホットプレート	3,970	6年	1	55	
小計				2,177	

冷暖房用機器

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ルームエアコン	54,800	6年	1	761	6 畳用
石油ストーブ	2,980	6年	1	41	

扇風機	2,680	6年	1	37	
小計				839	

一般家具

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
整理タンス	14,800	15年	1	82	
スチール棚	3,980	15年	1	22	
食器戸棚	12,800	15年	1	71	
食卓用テーブル	4,980	15年	1	28	
小計				203	

b. 室内装備品 月額 109円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
掛け時計	920	8年	1	10	
目覚まし時計	980	8年	1	10	
照明器具	3,980	8年	2	41	
カーテン	4,580	8年	1	48	
小計				109	

c. 寝具類 月額 1,094円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
敷きふとん	3,480	5年	2	116	
掛けふとん	3,480	5年	2	116	
ベビーふとん	10,000	3年	1	278	
タオルケット	798	3年	3	66	
毛布	1,290	3年	3	107	
まくら	980	3年	3	82	
シーツ	798	2年	5	166	
ふとんカバー	798	2年	3	100	
まくらカバー	504	2年	3	63	
小計				1,094	

d. 家事雑貨 月額 1,195円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
----	----	------	-----	-----	----

飯茶碗	298	2年	4	50	
湯飲み茶碗	298	2年	4	50	
コーヒー・紅茶茶碗	498	2年	4	83	
吸い物茶碗	298	2年	4	50	
盛り皿・盛り鉢	498	2年	4	83	
グラタン皿	399	2年	4	67	
中皿	498	2年	4	83	
小皿	298	2年	4	50	
小鉢	397	2年	4	66	
コップ	98	2年	4	16	
スプーン	198	5年	4	13	
フォーク	198	5年	4	13	
ナイフ	98	5年	4	7	
水筒	1,680	5年	1	28	
急須	498	2年	1	21	
弁当箱	497	5年	1	8	
お盆	1,029	5年	1	17	
大鍋	1,970	5年	1	33	
中鍋	998	5年	1	17	
小鍋	698	5年	1	12	
フライパン	598	5年	1	10	
やかん	1,290	5年	1	22	
水切りかご・ざる	298	5年	1	5	
ボール	328	5年	2	11	
包丁	998	5年	1	17	
まな板	399	5年	1	7	
たわし・スポンジ	88	1年	3	4	5個入り
おろし器	348	5年	1	6	
はし	98	5年	4	2	3つまで
しゃもじ	198	5年	1	3	
ふきん	298	1年	5	25	5枚
干し物さお	498	5年	1	8	
ポリバケツ(ゴミ入れ)	348	5年	1	6	
くずかご	399	5年	1	7	
洗濯用ばけつ・かご	498	5年	1	8	

タオル	198	1年	6	50	2枚
バスタオル	399	1年	5	166	
電球	189	1年	1	16	
蛍光灯	798	2年	1	17	30・32型2本
裁縫箱・裁縫一式	1,000	5年	1	17	
アイロン台	970	5年	1	16	
ドライバー	298	15年	1	2	4本セット
金づち	127	15年	1	1	
懐中電灯	148	5年	1	2	
小計				1,195	

e. 家庭用消耗品 月額 964円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ポリ袋	200	1年	72	120	20L 10枚
ラップ	128	1年	12	128	50m
ティッシュペーパー	218	1年	24	87	5箱
トイレトペーパー	348	1年	48	116	12ロール
台所洗剤	148	1年	12	148	
トイレ用洗剤	158	1年	4	53	
洗濯用洗剤	238	1年	12	238	
漂白剤	147	1年	6	74	
小計				964	

「母親と子ども2人の3人世帯モデル」

この場合、子ども2人とは、幼児と小学生を意味している。

家具・家事用品 合計 **6,933円**

a. 家庭用耐久消費財 月額 3,219円

家事用耐久財

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
----	----	------	-----	-----	----

自動炊飯器	19,800	6年	1	275	5.5合
電気冷蔵庫	45,800	6年	1	636	165 L ~256 L
電気掃除機	12,800	6年	1	178	
電気洗濯機	19,800	6年	1	275	4.2 L ~5.5 L
電子レンジ	6,800	6年	1	94	
ガス瞬間湯沸かし器	15,950	6年	1	222	2.2 L
ガステーブル	29,800	6年	1	414	
電気アイロン	1,980	6年	1	28	
ホットプレート	3,970	6年	1	55	
小計				2,177	

冷暖房用機器

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ルームエアコン	54,800	6年	1	761	6畳用
石油ストーブ	2,980	6年	1	41	
扇風機	2,680	6年	1	37	
小計				839	

一般家具

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
整理タンス	14,800	15年	1	82	
スチール棚	3,980	15年	1	22	
食器戸棚	12,800	15年	1	71	
食卓用テーブル	4,980	15年	1	28	
小計				203	

b. 室内装備品 月額 109円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
掛け時計	920	8年	1	10	
目覚まし時計	980	8年	1	10	
照明器具	3,980	8年	2	41	
カーテン	4,580	8年	1	48	
小計				109	

c. 寝具類 月額 1,155円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
----	----	------	-----	-----	----

敷きふとん	3,480	5年	4	232	
掛けふとん	3,480	5年	4	232	
タオルケット	798	3年	4	89	
毛布	1,290	3年	4	143	
まくら	980	3年	4	109	
シーツ	798	2年	4	133	
ふとんカバー	798	2年	4	133	
まくらカバー	504	2年	4	84	
小計				1,155	

d . 家事雑貨 月額 1,195 円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
飯茶碗	298	2年	4	50	
湯飲み茶碗	298	2年	4	50	
コーヒー・紅茶茶碗	498	2年	4	83	
吸い物茶碗	298	2年	4	50	
盛り皿・盛り鉢	498	2年	4	83	
グラタン皿	399	2年	4	67	
中皿	498	2年	4	83	
小皿	298	2年	4	50	
小鉢	397	2年	4	66	
コップ	98	2年	4	16	
スプーン	198	5年	4	13	
フォーク	198	5年	4	13	
ナイフ	98	5年	4	7	
水筒	1,680	5年	1	28	
急須	498	2年	1	21	
弁当箱	497	5年	1	8	
お盆	1,029	5年	1	17	
大鍋	1,970	5年	1	33	
中鍋	998	5年	1	17	
小鍋	698	5年	1	12	
フライパン	598	5年	1	10	
やかん	1,290	5年	1	22	
水切りかご・ざる	298	5年	1	5	

ボール	328	5年	2	11	
包丁	998	5年	1	17	
まな板	399	5年	1	7	
たわし・スポンジ	88	1年	3	4	5個入り
おろし器	348	5年	1	6	
はし	98	5年	4	2	3つまで
しゃもじ	198	5年	1	3	
ふきん	298	1年	5	25	5枚
干し物さお	498	5年	1	8	
ポリバケツ(ゴミ入れ)	348	5年	1	6	
くずかご	399	5年	1	7	
洗濯用ばけつ・かご	498	5年	1	8	
タオル	198	1年	6	50	2枚
バスタオル	399	1年	5	166	
電球	189	1年	1	16	
蛍光灯	798	2年	1	17	30・32型2本
裁縫箱・裁縫一式	1,000	5年	1	17	
アイロン台	970	5年	1	16	
ドライバー	298	15年	1	2	4本セット
金づち	127	15年	1	1	
懐中電灯	148	5年	1	2	
小計				1,195	

e . 家庭用消耗品 月額 1,255 円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ポリ袋	200	1年	90	150	20L 10枚
ラップ	128	1年	15	160	50m
ティッシュペーパー	218	1年	36	131	5箱
トイレットペーパー	348	1年	50	121	12ロール
台所洗剤	148	1年	15	185	
トイレ用洗剤	158	1年	4	53	
洗濯用洗剤	238	1年	18	357	
漂白剤	147	1年	8	98	
小計				1,255	

## 「母親と子ども3人の4人世帯モデル」

この場合、子ども3人とは、中学生と小学生2人を意味している。

家具・家事用品 月額 **9,376円**

a. 家庭用耐久消費財 月額 4,681円

家事用耐久財

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
自動炊飯器	19,800	6年	1	275	8合
電気冷蔵庫	128,000	6年	1	1,778	401L~451L
電気掃除機	12,800	6年	1	178	
電気洗濯機	36,800	6年	1	511	7L~8L
電子レンジ	6,800	6年	1	94	
ガス瞬間湯沸かし器	15,950	6年	1	222	2.2L
ガステーブル	29,800	6年	1	414	
電気アイロン	1,980	6年	1	28	
ホットプレート	3,970	6年	1	55	
小計				3,555	

冷暖房用機器

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ルームエアコン	54,800	6年	1	761	6畳用
石油ストーブ	2,980	6年	1	41	
扇風機	2,680	6年	1	37	
小計				839	

一般家具

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
整理タンス	29,900	15年	1	166	
スチール棚	3,980	15年	1	22	
食器戸棚	12,800	15年	1	71	
食卓用テーブル	4,980	15年	1	28	
小計				287	

b. 室内装備品 月額 109円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
掛け時計	920	8年	1	10	
目覚まし時計	980	8年	1	10	

照明器具	3,980	8年	3	41	
カーテン	4,580	8年	2	48	
小計				109	

c. 寝具類 月額 1,510円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
敷きふとん	3,480	5年	5	290	
掛けふとん	3,480	5年	5	290	
タオルケット	798	3年	5	111	
毛布	1,290	3年	5	179	
まくら	980	3年	5	136	
シーツ	798	2年	7	233	
ふとんカバー	798	2年	5	166	
まくらカバー	504	2年	5	105	
小計				1,510	

d. 家事雑貨 月額 1,684円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
飯茶碗	298	2年	6	74	
湯飲み茶碗	298	2年	6	74	
コーヒー・紅茶茶碗	498	2年	6	125	
吸い物茶碗	298	2年	6	74	
盛り皿・盛り鉢	498	2年	6	125	
グラタン皿	399	2年	6	100	
中皿	498	2年	6	125	
小皿	298	2年	6	74	
小鉢	397	2年	6	99	
コップ	98	2年	6	24	
スプーン	198	5年	6	20	
フォーク	198	5年	6	20	
ナイフ	98	5年	6	10	
水筒	1,680	5年	1	28	
急須	498	2年	1	21	
弁当箱	497	5年	4	33	
お盆	1,029	5年	2	34	

大鍋	1,970	5年	1	33	
中鍋	998	5年	1	17	
小鍋	698	5年	1	12	
フライパン	598	5年	1	10	
やかん	1,290	5年	1	22	
水切りかご・ざる	298	5年	1	5	
ボール	328	5年	2	11	
包丁	998	5年	1	17	
まな板	399	5年	1	7	
たわし・スポンジ	88	1年	3	4	5個入り
おろし器	348	5年	1	6	
はし	98	5年	6	3	3つまで
しゃもじ	198	5年	1	3	
ふきん	298	1年	5	25	5枚
干し物さお	498	5年	1	8	
ポリバケツ(ゴミ入れ)	348	5年	1	6	
くずかご	399	5年	1	7	
洗濯用ばけつ・かご	498	5年	1	8	
タオル	198	1年	8	66	2枚
バスタオル	399	1年	7	233	
電球	189	1年	1	16	
蛍光灯	798	2年	2	67	30・32型2本
裁縫箱・裁縫一式	1,000	5年	1	17	
アイロン台	970	5年	1	16	
ドライバー	298	15年	1	2	4本セット
金づち	127	15年	1	1	
懐中電灯	148	5年	1	2	
小計				1,684	

e. 家庭用消耗品 月額 1,392円

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ポリ袋	200	1年	96	160	20L 10枚
ラップ	128	1年	18	192	50m
ティッシュペーパー	218	1年	48	174	5箱
トイレットペーパー	348	1年	36	87	12ロール

台所洗剤	148	1年	18	222	
トイレ用洗剤	158	1年	4	53	
洗濯用洗剤	238	1年	18	357	
漂白剤	147	1年	12	147	
小計				1,392	

#### 4. 身の回り用品の算定

「持ち物財調査」の結果に基づいて、原則的には7割以上の保有率の物を「人前にでて恥をかかないでいられる」ものとして算定に加えた。「生活実態調査」の結果から大型スーパーでの購入が多いことから、京都市内のこれらの購入先で「価格調査」を実施して価格を決めた。

ただし、前回の調査で中年夫婦と未婚子世帯で7割を超えていた次の品目を、「社会生活に参加」するために、「人前にでて恥をかかないでいられる」ように、非常に安価なものであるが、腕時計と指輪、ブローチを付け加えた。

#### 「母親と高校生の2人世帯モデル」

身の回り用品 合計 **1,549円**

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
傘	780	2年	2	65	
旅行用カバン	4,980	5年	2	166	
ショルダーバック・女性	4,515	5年	1	75	
ハンドバック	3,000	5年	1	50	
リュックサック	2,980	5年	2	99	
財布	3,980	2年	2	332	
ネックレス	4,512	10年	2	75	
腕時計	3,990	10年	1	33	
指輪	6,090	15年	2	68	
ブローチ	2,940	15年	2	33	
帽子	1,980	2年	2	165	
ハンカチ	525	1年	10	438	
小計				1,599	

#### 「母親と小学生の2人世帯モデル」

身の回り用品 合計 **1,549円**

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
傘	780	2年	2	65	
旅行用カバン	4,980	5年	2	166	
ショルダーバック・女性	4,515	5年	1	75	
ハンドバック	3,000	5年	1	50	
リュックサック	2,980	5年	2	99	
財布	3,980	2年	2	332	
ネックレス	4,512	10年	2	75	
腕時計	3,990	10年	1	33	
指輪	6,090	15年	2	68	
ブローチ	2,940	15年	2	33	
帽子	1,980	2年	2	165	
ハンカチ	525	1年	10	438	
小計				1,599	

### 「母親と幼児の2人世帯モデル」

身の回り用品 合計 **1,262円**

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
傘	780	2年	2	65	
旅行用カバン	4,980	5年	1	83	
ショルダーバック・女性	4,515	5年	1	75	
ハンドバック	3,000	5年	1	50	
リュックサック	2,980	5年	2	99	
財布	3,980	2年	1	166	
ネックレス	4,515	10年	2	75	
腕時計	3,990	10年	1	33	
指輪	6,090	15年	2	68	
ブローチ	2,940	15年	2	33	
帽子	1,980	2年	2	165	
ハンカチ	525	1年	8	350	
小計				1,262	

### 「母親と乳児の2人世帯モデル」

身の回り用品 合計 **1,050円**

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
傘	780	2年	1	33	
旅行用カバン	4,980	5年	1	83	
ショルダーバック・女性	4,515	5年	1	75	
ハンドバック	3,000	5年	1	50	
リュックサック	2,980	5年	1	50	
財布	3,980	2年	1	166	
ネックレス	4,512	10年	2	75	
腕時計	3,990	10年	1	33	
指輪	6,090	15年	2	68	
ブローチ	2,940	15年	2	33	
帽子	1,980	2年	2	165	
ハンカチ	525	1年	5	219	
小計				1,050	

### 「母親と中学、小学2人の4人世帯モデル」

身の回り用品 合計 **2,730円**

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
傘	780	2年	4	130	
旅行用カバン	4,980	5年	3	249	
ショルダーバック・女性	4,515	5年	1	75	
ハンドバック	3,000	5年	1	50	
リュックサック	2,980	5年	3	149	
財布	3,980	2年	4	663	
ネックレス	4,515	10年	2	75	
腕時計	3,990	10年	1	33	
指輪	6,090	15年	2	68	
ブローチ	2,940	15年	2	33	
帽子	1,980	2年	4	330	
ハンカチ	525	1年	20	875	
小計				2,730	

### 「母親と幼児と小学生の3人世帯モデル」

身の回り用品

合計 **1,651 円**

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
傘	780	2年	3	98	
旅行用カバン	4,980	5年	1	83	
ショルダーバック・女性	4,151	5年	1	75	
ハンドバック	3,000	5年	1	50	
リュックサック	2,980	5年	3	149	
財布	3,980	2年	1	166	
ネックレス	4,515	10年	2	75	
腕時計	3,990	10年	1	33	
指輪	6,090	15年	2	68	
ブローチ	2,940	15年	2	33	
帽子	1,980	2年	2	165	
ハンカチ	525	1年	15	656	
小計				1,651	

## 5. 教養娯楽費の算定

### (1) 少人数母子世帯

#### a. 娯楽用耐久財

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
カラーテレビ	67,500	5年	1	1,125	
ビデオデッキ	7,980	5年	1	133	
カメラ	14,700	5年	1	245	
*ベビーカー	25,000	3年	1	694	
*歩行器	10,000	1年	1	833	
小計				1,503 *3,030	

\*印は、1歳子どもがいる世帯

#### b. 教養娯楽用品

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
*子どもの玩具	2,000	1年	6	1,000	

小計				1,000	
----	--	--	--	-------	--

\* 印は、1歳、5歳の子どものいる世帯

c . 書籍・他の印刷物

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
日刊新聞	3,850		月1紙	3,850	
単行本	1,000		年6冊	500	
小計				4,350	

c . 教養娯楽サービス

生活実態調査では、一泊以上の旅行については、最も多いのが「なし」で6割近くを占めていた。しかし、生活保護受給世帯と一般世帯との違いが著しく、「なし」は生活保護受給世帯の7割に対し、一般世帯では5割に満たない。また、年間収入400万円を境にその違いが大きく、400万円以上では「なし」は2割に満たない結果となっていた。こうした結果を考慮して、年1回程度の1泊以上の旅行への欲求は一般的に存在すると推測される。1回の経費は5万円～7万5千円が最も多かった。このことから、1回の経費を大人3万円と試算した。一泊以上の旅行としては、帰省と友人との旅行を想定した。この場合、旅費も含めた経費である。また、日帰り旅行についても、同様の結果がでていた。そこで母親に限り友人との日帰りバス旅行などを年2回程度として、その軽費を1回1人1万円と想定した。

その他、休日・余暇の過ごし方としては、自宅で休養が最も多く、次いで家事・育児、ショッピング、友人・知人との交際と続いていた。それ以外にも行楽、旅行、自己啓発・読書、スポーツや体づくり、映画などの鑑賞、その他の趣味は合計すると4割近くにのぼった。これらのことから、余暇・文化活動として、映画やスポーツ、音楽会などの鑑賞を月1回とした。その費用は、大人1人1回2,000円とした。

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
帰省・旅行	30,000×人数		年1回	2,500	1人の場合
日帰り旅行	10,000×人数		年2回	1,667	同上
レジャー・スポーツ	2,000×人数		月1回	2,000	同上
NHK受信料				1,345	
小計					

「母親と高校生の2人世帯モデル」

**17,865円**

「母親と小学生の2人世帯モデル」

**16,449円**

「母親と5歳幼児の2人世帯モデル」 **14,365円**

「母親と1歳乳児の2人世帯モデル」 **15,892円**

「母親と幼児と小学生の3人世帯モデル」 **17,449円**

「母親と中学生と小学生2人の4人世帯モデル」

教養娯楽費 月額 **20,698円**

a. 娯楽用耐久財

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
カラーテレビ	67,500	5年	1	1,125	
ビデオデッキ	7,980	5年	1	133	
カメラ	14,700	5年	1	245	
小計				1,503	

b. 書籍・他の印刷物

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
日刊新聞	3,850		月1紙	3,850	
単行本	1,000		年6冊	500	
小計				4,350	

c. 教養娯楽サービス

前記と同様の理由と、世帯人員を考慮して、1泊以上の旅行は、年1回とし、その費用は7万5千円とした。

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
帰省・旅行	70,000		年1回	5,833	
日帰り旅行	10,000		年2回	1,667	
レジャー・スポーツ	2,000 × 4		月1回	6,000	
NHK受信料				1,345	
小計				14,845	

6. 理美容費の算定

「母親と高校生の2人世帯モデル」 合計 **6,636円**

「母親と小学生の2人世帯モデル」 合計 **5,886円**

「母親と幼児の2人世帯モデル」 合計 5,532円

「母親と乳児の2人世帯モデル」 合計 4,261円

「母親と中学生と小学生2人の4人世帯モデル」 合計 9,154円

「母親と幼児と小学生の3人世帯モデル」 合計 7,401円

a. 理美容用品

「母親と高校生の2人世帯モデル」

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ヘアードライヤー	898	6年	1	12	3本
歯ブラシ	178		年4本	20	
ヘアブラシ	698	3年	1	19	3個
化粧石鹸	399		月1.5個	200	
シャンプー	399		年12本	399	
リンス	399		年12本	399	
歯磨き	128		年6本	64	
化粧水	698		月1本	698	
ファンデーション	477		月1本	477	
口紅	698		月1本	698	
小計				2,986	

「母親と小学生の2人世帯モデル」

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ヘアードライヤー	898	6年	1	12	3本
歯ブラシ	178		年4本	20	
ヘアブラシ	698	3年	1	19	3個
化粧石鹸	399		月1.5個	200	
シャンプー	399		年12本	399	
リンス	399		年12本	399	
歯磨き	128		年6本	64	
化粧水	698		月1本	698	
ファンデーション	477		月1本	477	

口紅	698		月1本	698	
小計				2,986	

「母親と幼児の2人世帯モデル」

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ヘアードライヤー	898	6年	1	12	
歯ブラシ	178		年4本	20	3本
ヘアブラシ	698	3年	1	19	
化粧石鹸	399		月1個	133	3個
シャンプー	399		年8本	266	
リンス	399		年8本	266	
歯磨き	128		年4本	43	
化粧水	698		月1本	698	
ファンデーション	477		月1本	477	
口紅	698		月1本	698	
小計				2,632	

「母親と乳児の2人世帯モデル」

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ヘアードライヤー	898	6年	1	12	
歯ブラシ	178		年2本	10	3本
ヘアブラシ	698	3年	1	19	
化粧石鹸	399		月1個	133	3個
シャンプー	399		年8本	266	
リンス	399		年8本	266	
歯磨き	128		年3本	32	
化粧水	698		月1本	698	
ファンデーション	477		月1本	477	
口紅	698		月1本	698	
パウダー	248		月1	248	
小計				2,859	

「母親と中学生と小学生2人の4人世帯モデル」

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ヘアードライヤー	898	6年	1	12	
歯ブラシ	178		年8本	40	3本
ヘアークラシ	698	3年	1	19	
化粧石鹸	399		月2個	266	3個
シャンプー	399		年18本	599	
リンス	399		年18本	599	
歯磨き	128		年9本	96	
化粧水	698		月1本	698	
ファンデーション	477		月1本	477	
口紅	698		月1本	698	
小計				3,504	

「母親と幼児と小学生の3人世帯モデル」

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
ヘアードライヤー	898	6年	1	12	
歯ブラシ	178		年6本	30	3本
ヘアークラシ	698	3年	1	19	
化粧石鹸	399		月2個	266	3個
シャンプー	399		年15本	499	
リンス	399		年15本	499	
歯磨き	128		年5本	53	
化粧水	698		月1本	698	
ファンデーション	477		月1本	477	
口紅	698		月1本	698	
小計				3,251	

b. 理美容サービス

理髪料として、成人男性の場合、1回4,000円、中学男子 1回3,000円  
 小学女子 1回2,500円、  
 ヘアカット代 1回3,300円として計算した。  
 2か月に1回利用とした。

「母親と高校生の2人世帯モデル」 3,650円

「母親と小学生の2人世帯モデル」 2,900円

「母親と幼児の2人世帯モデル」	2,900円
「母親と乳児の2人世帯モデル」	1,650円
「母親と中学生と小学生2人の4人世帯モデル」	5,650円
「母親と幼児と小学生の3人世帯モデル」	4,150円

## 7. 交際費・その他の算定

交際費・その他 月額 **12,900円**

品目	価格	耐用年数	消費量	月価格	備考
贈答用品	3,000		年6回	1,500	
贈与金	60,000		年	5,000	
住宅関係負担費	4,000		月	4,000	
自治会費等負担費	7,800		年	650	
お寺参り	5,000		年2回	833	
その他会費	3,000		年	250	
同窓会	8,000		年1回	667	
小計				12,900	

## 8. こづかいの算定

「母親と高校生の2人世帯モデル」	月額 <b>12,000円</b>
「母親と小学生の2人世帯モデル」	月額 <b>7,000円</b>
「母親と幼児の2人世帯モデル」	月額 <b>6,000円</b>
「母親と乳児の2人世帯モデル」	月額 <b>6,000円</b>
「母親と中学生と小学生2人の4人世帯モデル」	月額 <b>11,500円</b>
「母親と幼児と小学生の3人世帯モデル」	月額 <b>7,000円</b>

## 9. 住居費の算定

住宅情報誌を用いて、家賃調査を行った。その結果、**2人世帯**30m<sup>2</sup>程度で2kの賃貸アパートあるいはマンションの家賃は平均**52,000円**であった。また、**4人世帯**50m<sup>2</sup>程度で3kあるいは2LDKの賃貸アパートあるいはマンションの家賃は平均**74,000円**であった。

## 10. 教育費の算定

子どもの教育費については、文科省平成18年度「子どもの学習費調査」に基づいて、試算した。この調査の結果、支出率が7割を超える費目について、その支出者平均額を計上した。それは、小

学生の場合には、学校教育費、学校外活動費として家庭内学習費、スポーツ・リクリエーション活動、教養・その他が含まれる。中学1年の場合には、学校教育費、学校外教育費として家庭内学習費が含まれる。高校1年の場合には、学校教育費、学校外教育費として家庭内学習費が含まれる。ただし、高校1年の場合、家庭教師費等と学習塾費の支出率は、それぞれ36.5%と66.3%でいずれも7割を超えていないのであるが、そのいずれかと考えれば、7割を超えるものを推測される。従って、学習塾費として、月1万円を計上した。

1歳保育の場合には、平成20年4月実施の「京都市保育料徴収基準表」に従い、1歳児保育料として14,700円/月とした。また、その他、安全保険、保護者会費、教材費、制服費など1,765円とした。

同様に、5歳児保育の場合には、保育料として13,400円/月とした。その他の費用として、2,920円/月とした。また、保育園外活動費として教養・その他2,750円/月とした。

表10-1. 公立小学校4年生「子どもの学習費調査」による学習費総額とその内訳、

ただし、支出額は支出者平均額

	学習費総額	320,000円	
内訳	学校教育費	42,000円	最低生計費に計上する
	学校外活動費	238,000円	
	補助学習費	107,000円	
	家庭内学習費	19,000円	最低生計費に計上する
	家庭教師費等	36,000円	同 計上せず
	学習塾費	152,000円	同 計上せず
	その他	5,000円	同 計上せず
	その他の学校外活動費	147,000円	
	体験・地域活動	18,000円	同 計上せず
	芸術文化活動	84,000円	同 計上せず
	スポ・レク活動	67,000円	同 計上する
	教養・その他	42,000円	同 計上する
	学校給食費	41,000円	食費に計上

最低生計費の計上する小学校4年生の教育費 170,000円 月額 14,167円

表10-2. 公立小学校6年生「子どもの学習費調査」による学習費総額とその内訳

ただし、支出額は支出者平均額

	学習費総額	408,000円	
内訳	学校教育費	82,000円	最低生計費に計上する
	学校外活動費	286,000円	

補助学習費	180,000 円	
家庭内学習費	21,000 円	最低生計費に計上する
家庭教師費等	73,000 円	同 計上せず
学習塾費	210,000 円	
その他	18,000 円	同 計上せず
その他の学校外活動費	126,000 円	
体験・地域活動	15,000 円	同 計上せず
芸術文化活動	81,000 円	同 計上せず
スポ・レク活動	61,000 円	同 計上する
教養・その他	37,000 円	同 計上する
学校給食費	41,000 円	食費に計上

最低生計費の計上する小学校 6 年生の教育費 183,000 円 月額 15,250 円

表 10 - 3 . 公立中学校 1 年生「子どもの学習費調査」による学習費総額とその内訳

ただし、支出額は支出者平均額

学習費総額	479,000 円	
内訳 学校教育費	188,000 円	最低生計費に計上する
学校外活動費	258,000 円	
補助学習費	183,000 円	
家庭内学習費	34,000 円	最低生計費に計上する
家庭教師費等	66,000 円	同 計上せず
学習塾費	180,000 円	
	(120,000 円)	同 計上する
その他	8,000 円	同 計上せず
その他の学校外活動費	94,000 円	
体験・地域活動	16,000 円	同 計上せず
芸術文化活動	82,000 円	同 計上せず
スポ・レク活動	54,000 円	同 計上せず
教養・その他	26,000 円	同 計上せず
学校給食費	42,000 円	食費に計上

最低生計費の計上する中学校 1 年生の教育費 342,000 円 月額 28,500 円

表 10 - 4 . 公立高等学校 1 年生「子どもの学習費調査」による学習費総額とその内訳

ただし、支出額は支出者平均額

	学習費総額	592,000 円	
内訳	学校教育費	444,000 円	最低生計費に計上する
	学校外活動費	162,000 円	
	補助学習費	129,000 円	
	家庭内学習費	37,000 円	最低生計費に計上する
	家庭教師費等	100,000 円	同 計上せず
	学習塾費	172,000 円	同 計上せず
	その他	10,000 円	同 計上せず
	その他の学校外活動費	53,000 円	
	体験・地域活動	25,000 円	同 計上せず
	芸術文化活動	42,000 円	同 計上せず
	スポ・レク活動	25,000 円	同 計上せず
	教養・その他	24,000 円	同 計上せず

最低生計費の計上する高等学校 1 年生の教育費 481,000 円 月額 40,083 円

したがって、各モデルの教育費は次のようになる。

#### 「母親と高校生の 2 人世帯モデル」

学校教育費	37,000 円
学校外教育費	3,083 円
月額計	<b>40,083 円</b>

#### 「母親と小学生の 2 人世帯モデル」

学校教育費	6,833 円
学校外教育費	9,917 円
月額計	<b>16,750 円</b>

#### 「母親と幼児の 2 人世帯モデル」

保育料費	13,400 円
それ以外の費用	5,670 円
月額計	<b>19,070 円</b>

#### 「母親と乳児の 2 人世帯モデル」

保育料費	14,700 円
それ以外の費用	1,765 円
月額計	<b>16,465 円</b>

### 「母親と中学生と小学生2人の4人世帯モデル」

学校教育費	26,000 円
学校外教育費	33,417 円
月額計	<b>59,417 円</b>

### 「母親と幼児と小学生の3人世帯モデル」

学校教育費	14,750 円
学校外教育費	16,417 円
月額計	<b>31,167 円</b>

## 11. 水道・光熱費の算定

水道・光熱費の試算は、総務省「平成16年年全国消費実態調査」に基づいて算定した。

### 「母親と高校生の2人世帯モデル」

「子どもの数、子どもの就学状況別」支出額より算定

月額	<b>13,704 円</b>
内訳 電気代	5,770 円
ガス代	4,197 円
他の光熱	247 円
上下水道	3,490 円

### 「母親と小学生の2人世帯モデル」

「子どもの数、子どもの就学状況別」支出額より算定

月額	<b>11,113 円</b>
内訳 電気代	4,255 円
ガス代	3,741 円
他の光熱	250 円
上下水道	2,867 円

### 「母親と幼児の2人世帯モデル」

「子どもの数、子どもの就学状況別」支出額より算定

月額	<b>10,556 円</b>
内訳 電気代	4,434 円
ガス代	3,452 円

他の光熱	130 円
上下水道	2,540 円

### 「母親と乳児の2人世帯モデル」

「子どもの数、子どもの就学状況別」支出額より算定

月額	<b>10,556 円</b>
内訳 電気代	4,434 円
ガス代	3,452 円
他の光熱	130 円
上下水道	2,540 円

### 「母親と中学生と小学生2人の4人世帯モデル」

「子どもの数、子どもの就学状況別」支出額より算定、ただし、世帯人員3.25人のため、4.0人に補正して計上した。

月額	<b>18,320 円</b>
内訳 電気代	7,614 円
ガス代	5,447 円
他の光熱	431 円
上下水道	4,828 円

### 「母親と幼児と小学生の3人世帯モデル」

「子どもの数、子どもの就学状況別」支出額より算定

月額	<b>12,367 円</b>
内訳 電気代	5,845 円
ガス代	3,609 円
他の光熱	277 円
上下水道	2,636 円

## 12. 医療費の算定

医療費の試算は、総務省「平成16年全国消費実態調査」に基づいて算定した。

### 「母親と高校生の2人世帯モデル」

「子どもの数、子どもの就学状況別」支出額より算定した。その内訳は、2人以上世帯、勤労者世帯平均の割合をもとに配分した。

	月額	<b>4,288 円</b>
内訳 医薬品	609 円	
健康保持用摂取品	352 円	
保健医療用品・器具	806 円	
保健医療サービス	2,521 円	

### 「母親と小学生の2人世帯モデル」

「子どもの数、子どもの就学状況別」支出額より算定した。その内訳は、2人以上世帯、勤労者世帯平均の割合をもとに配分した。

	月額	<b>4,904 円</b>
内訳 医薬品	696 円	
健康保持用摂取品	403 円	
保健医療用品・器具	922 円	
保健医療サービス	2,883 円	

### 「母親と幼児の2人世帯モデル」

「子どもの数、子どもの就学状況別」支出額より算定した。その内訳は、2人以上世帯、勤労者世帯平均の割合をもとに配分した。

	月額	<b>4,122 円</b>
内訳 医薬品	585 円	
健康保持用摂取品	338 円	
保健医療用品・器具	775 円	
保健医療サービス	2,424 円	

### 「母親と乳児の2人世帯モデル」

「子どもの数、子どもの就学状況別」支出額より算定した。その内訳は、2人以上世帯、勤労者世帯平均の割合をもとに配分した。ただし、紙おむつ代として、1日138円、月4,140円を保健医療用品・器具の中に加えた。

	月額	<b>7,875 円</b>
内訳 医薬品	585 円	
健康保持用摂取品	338 円	
保健医療用品・器具	4,528 円	
保健医療サービス	2,424 円	

### 「母親と中学生と小学生2人の4人世帯モデル」

「子どもの数、子どもの就学状況別」支出額より算定した。ただし、世帯人員3.5人のため、4.0

人に補正して計算した。その内訳は、2人以上世帯、勤労者世帯平均の割合をもとに配分した。

		月額	<b>5,166 円</b>
内訳	医薬品		734 円
	健康保持用摂取品		424 円
	保健医療用品・器具		971 円
	保健医療サービス		3,038 円

### 「母親と幼児と小学生の3人世帯モデル」

「子どもの数、子どもの就学状況別」支出額より算定した。ただし、世帯人員 3.41 人のため、3.0 人に補正して計算した。その内訳は、2人以上世帯、勤労者世帯平均の割合をもとに配分した。

		月額	<b>6,325 円</b>
内訳	医薬品		898 円
	健康保持用摂取品		518 円
	保健医療用品・器具		1,189 円
	保健医療サービス		3,720 円

## 1 3 . 交通・通信費の算定

自動車については、生活実態調査の結果では、「生活必需品」と答えた人が最も多く 45.1%に上っていた。次いで「あれば便利」の 33.8%、「なければいけない」の 12.7%、「なくてもよい」の 7.0%と続いていた。また、自動車の保有率は、約 4 割に上っていた。自動車の利用目的は、「通勤」が 60.6%、次いで「買い物」48.5%、「子どもなどの送迎」42.4%であった。以上の調査結果から見ると、自動車の必要性は高いのであるが、京都市内を居住地域と想定すると、公共交通手段の利用が可能である点を考慮して、自動車の保有を想定しなかった。ただし、自転車については、「持ち物調査」ではその所有率が 7 割を越えていたことから、その所有を想定した。

従って、通勤・通学は基本的に自転車を利用するものとし、買い物や行楽の時の公的交通機関の利用を想定した。自転車は一家に 1 台とし、高校生がいる場合には通学圏が広いことから 1 台追加した。買い物や行楽の時の交通費は、1 回 440 円とし月 6 回と想定した。

京都近郊などそれ以外の地域では、自動車がなければ通勤や買い物などに相当の不便を感じるものと思われる。従って、京都市内以外の場合には、自動車の所有の想定が必要であろう。

通信費については、総務省「平成 16 年全国消費実態調査」の母子世帯「子どもの数、子どもの就学状態別」支出に基づいて算定した。

### 「母親と高校生の2人世帯モデル」

		月額	<b>17,618 円</b>
内訳	交通費		5,280 円

通信費	11,854 円
自転車関係費	484 円 (単価 14,490 円、耐用年数 5 年、2 台所有)

#### 「母親と小学生の 2 人世帯モデル」

月額	<b>14,086 円</b>
内訳 交通費	3,960 円
通信費	9,884 円
自転車関係費	242 円 (単価 14,490 円、耐用年数 5 年、1 台所有)

#### 「母親と幼児の 2 人世帯モデル」

月額	<b>14,406 円</b>
内訳 交通費	2,640 円
通信費	11,524 円
自転車関係費	242 円 (単価 14,490 円、耐用年数 5 年、1 台所有)

#### 「母親と乳児の 2 人世帯モデル」

月額	<b>14,406 円</b>
内訳 交通費	2,640 円
通信費	11,524 円
自転車関係費	242 円 (単価 14,490 円、耐用年数 5 年、1 台所有)

#### 「母親と中学生と小学生 2 人の 4 人世帯モデル」

月額	<b>24,659 円</b>
内訳 交通費	10,560 円
通信費	13,857 円
自転車関係費	242 円 (単価 14,490 円、耐用年数 5 年、1 台所有)

#### 「母親と幼児と小学生の 3 人世帯モデル」

月額	<b>15,077 円</b>
内訳 交通費	3,960 円
通信費	10,875 円
自転車関係費	242 円 (単価 14,490 円、耐用年数 5 年、1 台所有)

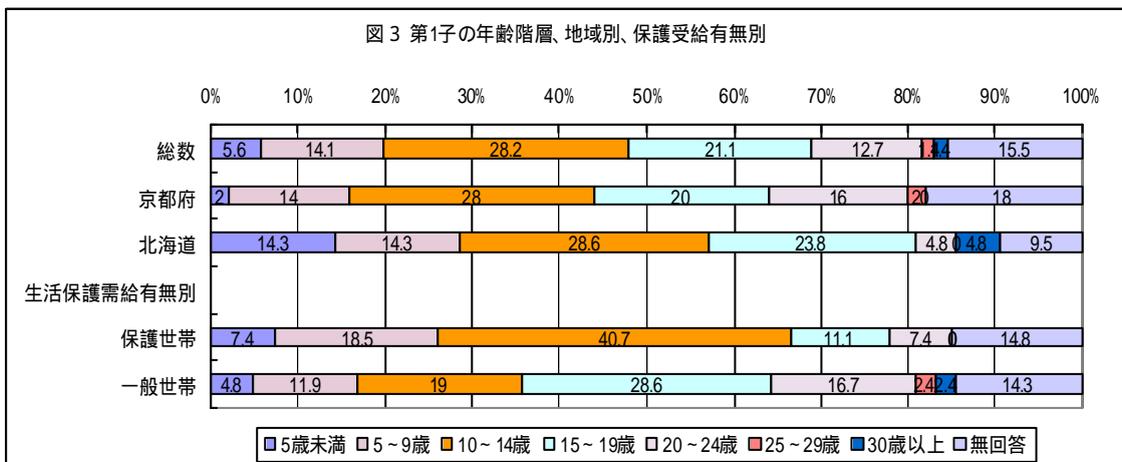
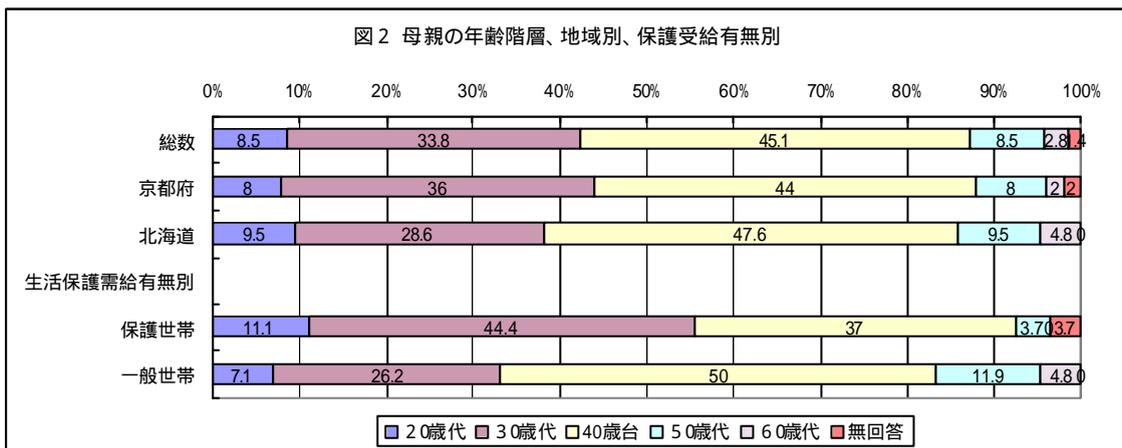
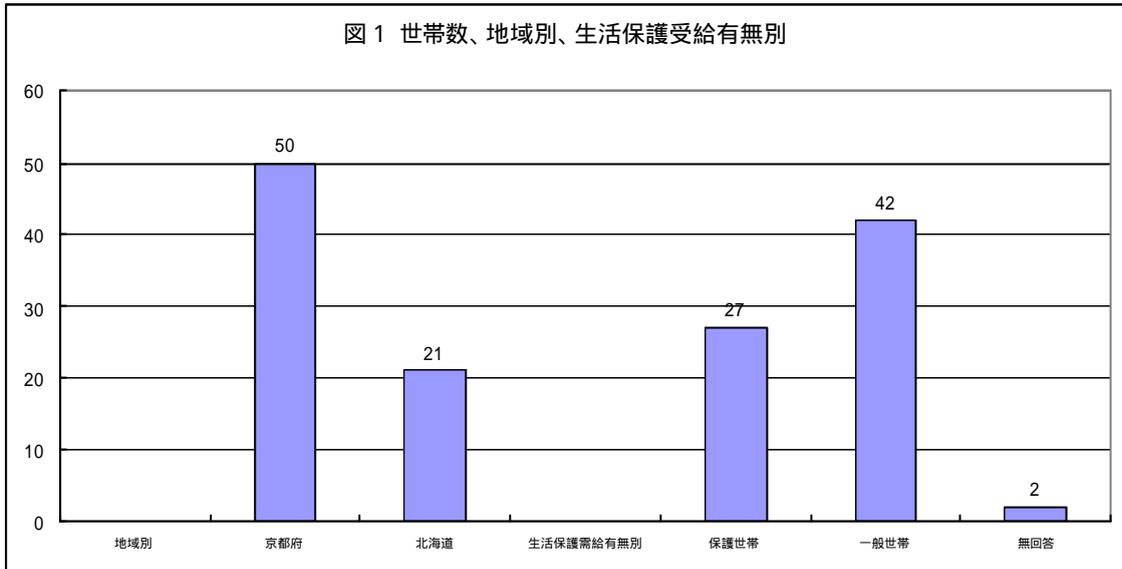
## 最低生計費 総括表

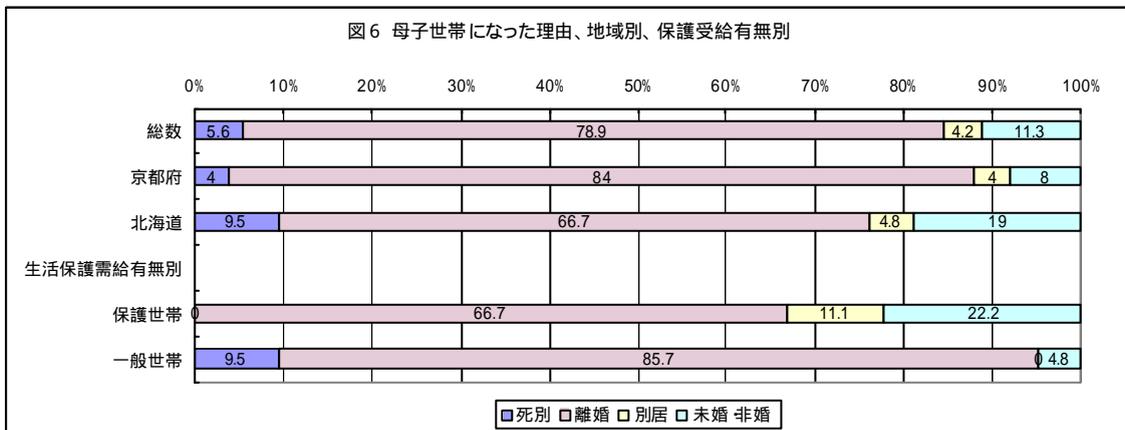
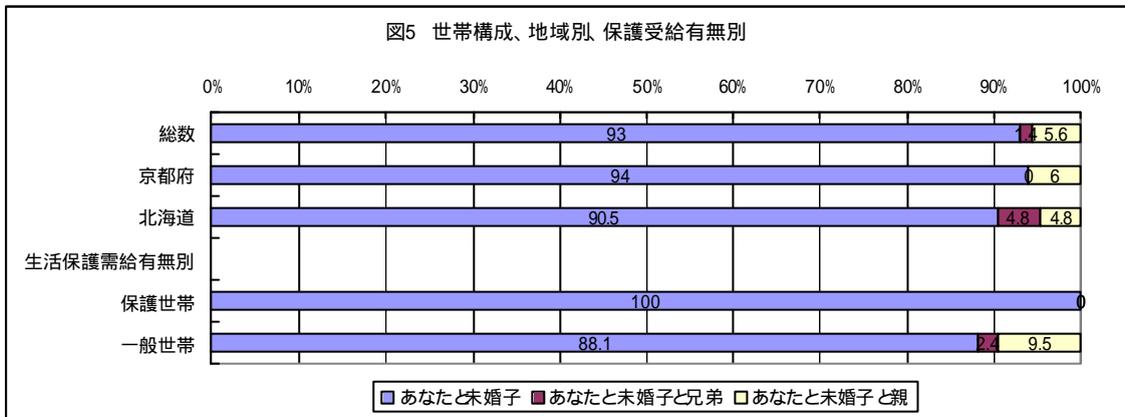
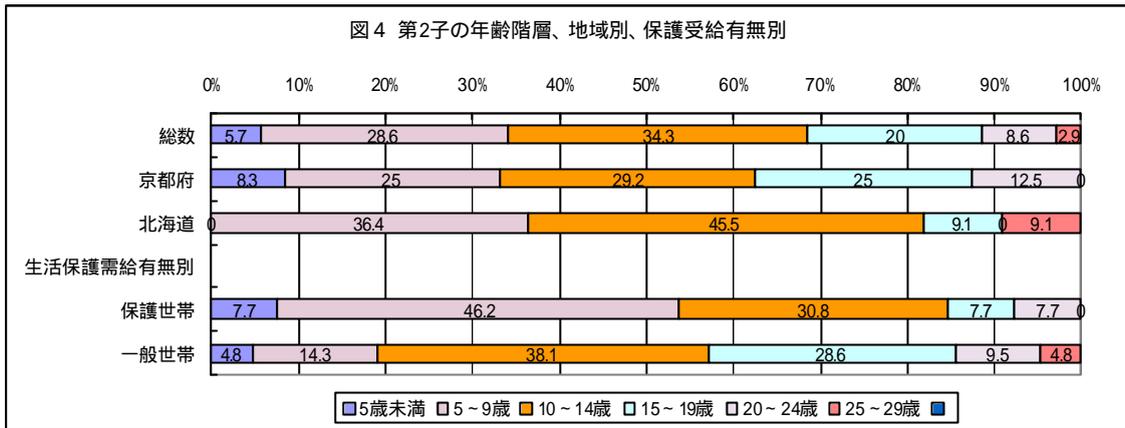
	母親と高校の 2人世帯	母親と小学 の2人世帯	母親と幼児の 2人世帯	母親と乳児の 2人世帯	母親と3人子 ども4人世帯	母親と子ども の3人世帯
	賃貸アパート 2K	賃貸アパー ト2K	賃貸アパート 2K	賃貸アパート 2K	賃貸アパート 3K	賃貸アパート 2k
	女性 43歳 男性 15歳	女性 40歳 男性 11歳	女性 31歳 女性 5歳	女性 21歳 女性 1歳	女性 40歳 男13歳11歳 女性9歳	女性 31歳 女性5歳9歳
消費支出	267,563	220,916	208,304	211,654	380,333	256,700
生活扶助相当額	174,088	157,159	138,550	140,599	275,216	183,987
生活扶助額・加算含まず	128,330	122,410	114,690	109,240	205,650	153,980
同 ・加算含む	151,590	145,670	137,950	132,500	231,690	179,080
食費	69,488	61,395	50,718	50,320	115,879	69,826
家での食費	49,200	41,132	31,225	29,324	83,342	52,498
外食・昼食	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000
外食・会食	8,500	4,658	4,329	6,000	6,316	5,158
外食・子供学校給食		4,000	4,100	4,100	12,000	4,000
廃棄率5%を加算	2,788	2,605	2,064	1,896	5,221	3,170
住居費	52,000	52,000	52,000	52,000	74,000	52,000
光熱・水道	13,704	10,556	10,556	10,556	18,320	12,367
電気代	5,770	4,434	4,434	4,434	7,614	5,845
ガス代	4,197	3,452	3,452	3,452	5,447	3,609
他の光熱	247	130	130	130	431	277
上下水道	3,490	2,540	2,540	2,540	4,828	2,636
家具・家事用品	6,419	6,419	6,419	6,581	9,376	6,933
家庭用耐久財	3,219	3,219	3,219	3,219	4,681	3,219
室内装備・装飾品	109	109	109	109	109	109
寝具類	932	932	932	1,094	1,510	1,155
家事雑貨	1,195	1,195	1,195	1,195	1,684	1,195
家事消耗品	964	964	964	964	1,392	1,255
被服及び履き物	13,013	11,022	10,954	12,713	16,533	12,604
被服費	11,391	9,633	9,735	11,324	14,360	11,220
履き物	1,039	1,039	869	1,039	1,706	1,034
洗濯代	583	350	350	350	467	350

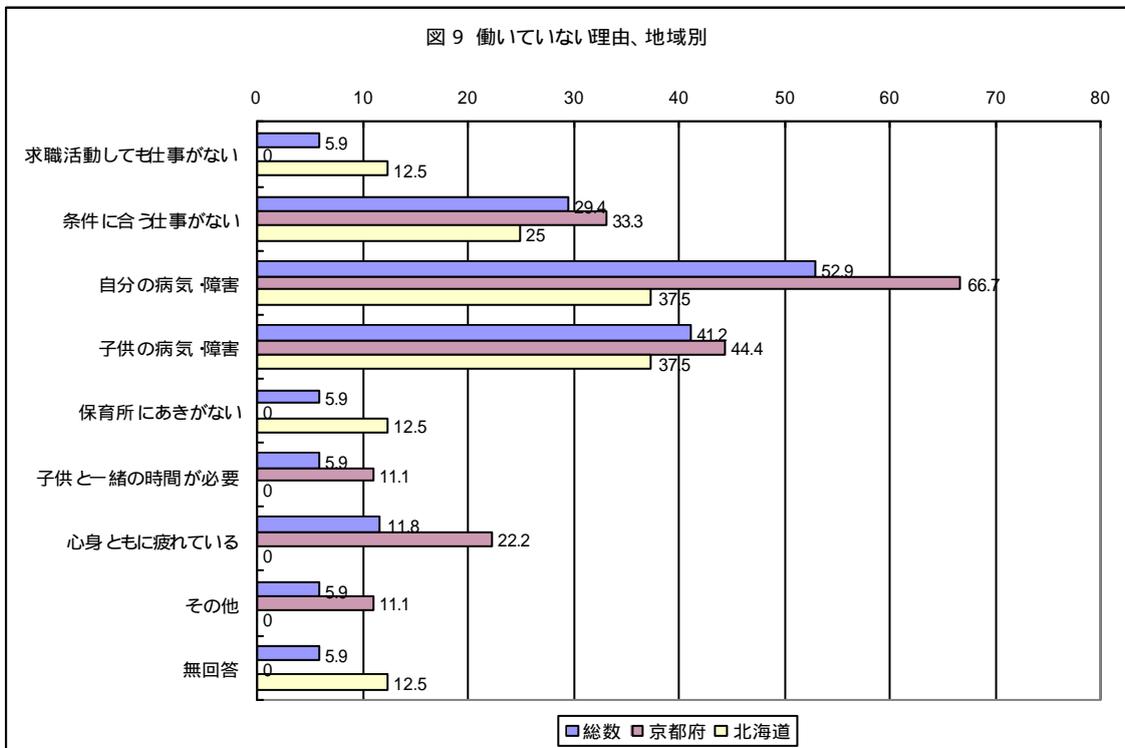
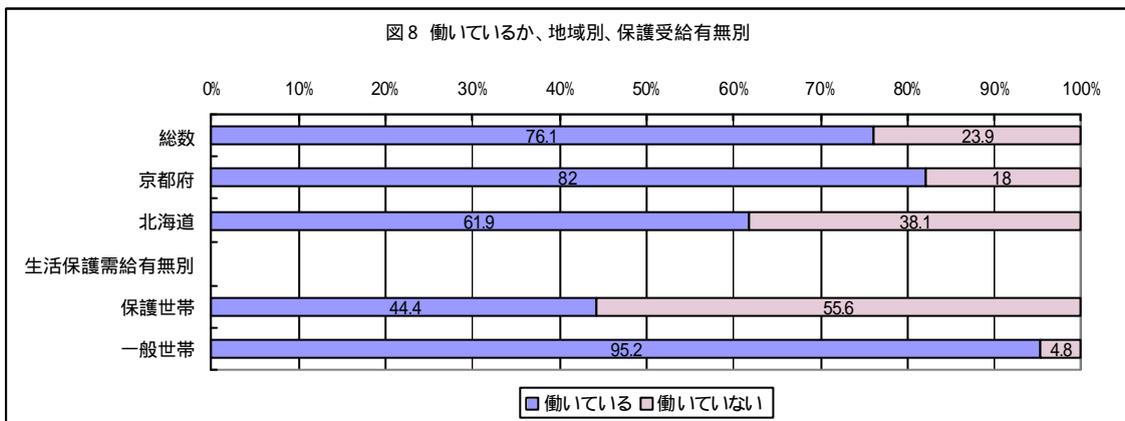
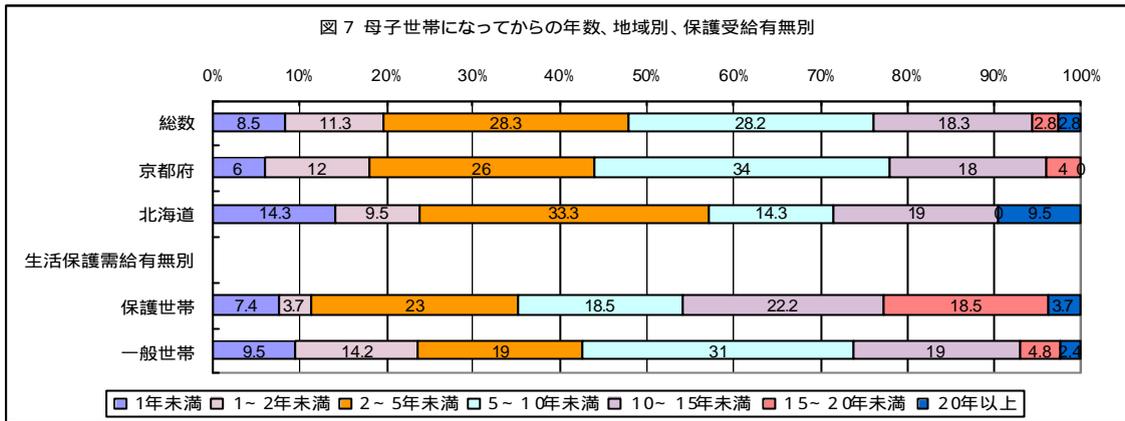
保健医療	4,288	4,904	4,122	8,262	5,167	6,325
医薬品	609	696	585	585	734	898
健康保持用摂取品	352	403	338	338	424	518
保健医療用品・器具	806	922	775	4,915	971	1,189
保健医療サービス	2,521	2,883	2,424	2,424	3,038	3,720
交通・通信	17,618	14,086	14,406	14,406	24,659	15,077
交通費	5,280	3,960	2,640	2,640	10,560	3,960
通信費	11,854	9,884	11,524	11,524	13,857	10,875
自転車関係費	484	242	242	242	242	242
教育	40,083	16,750	19,070	16,465	59,417	31,167
学校教育費	37,000	6,833	13,400	14,700	26,000	14,750
学校外教育費	3,083	9,917	5,670	1,765	33,417	16,417
教養娯楽	17,865	16,449	14,365	15,892	20,698	17,449
教養娯楽用耐久財	1,503	1,503	1,503	3,030	1,503	1,503
教養娯楽用品	0	0	1,000	1,000	0	1,000
書籍・他の印刷物	4,350	4,350	4,350	4,350	4,350	4,350
教養娯楽サービス	12,012	10,596	7,512	7,512	14,845	10,596
旅行・帰省	6,667	6,251	4,167	4,167	7,500	6,251
レジャー・スポーツ	4,000	3,000	2,000	2,000	6,000	3,000
NHK受信料	1,345	1,345	1,345	1,345	1,345	1,345
その他	33,085	27,335	25,694	24,459	36,284	28,952
理美容用品	2,986	2,986	2,632	2,859	3,504	3,251
理美容サービス	3,650	2,900	2,900	1,650	5,650	4,150
身の回り用品	1,549	1,549	1,262	1,050	2,730	1,651
こづかい	12,000	7,000	6,000	6,000	11,500	7,000
交際費	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900	12,900
非消費支出	66,579	52,914	47,387	43,020	85,836	55,577
所得税	6,322	4,332	3,875	3,268	7,205	4,165
住民税	16,645	12,664	11,750	10,535	18,411	12,331
社会保険料	43,612	35,918	31,762	29,217	60,220	39,081
貯蓄・予備費	27,000	22,000	21,000	22,000	38,000	25,000
最低生計費（税抜き）	294,563	242,916	229,304	233,654	418,333	281,700
（税込み）月額	361,142	295,830	276,691	276,674	504,169	337,277
（税込み）年額	4,334,704	3,549,960	3,320,292	3,320,088	6,050,028	4,047,324

\* 保育園児の場合、保育料を学校教育費に、それ以外を学校外教育費に入れた。

## 母子世帯の生活実態調査の結果







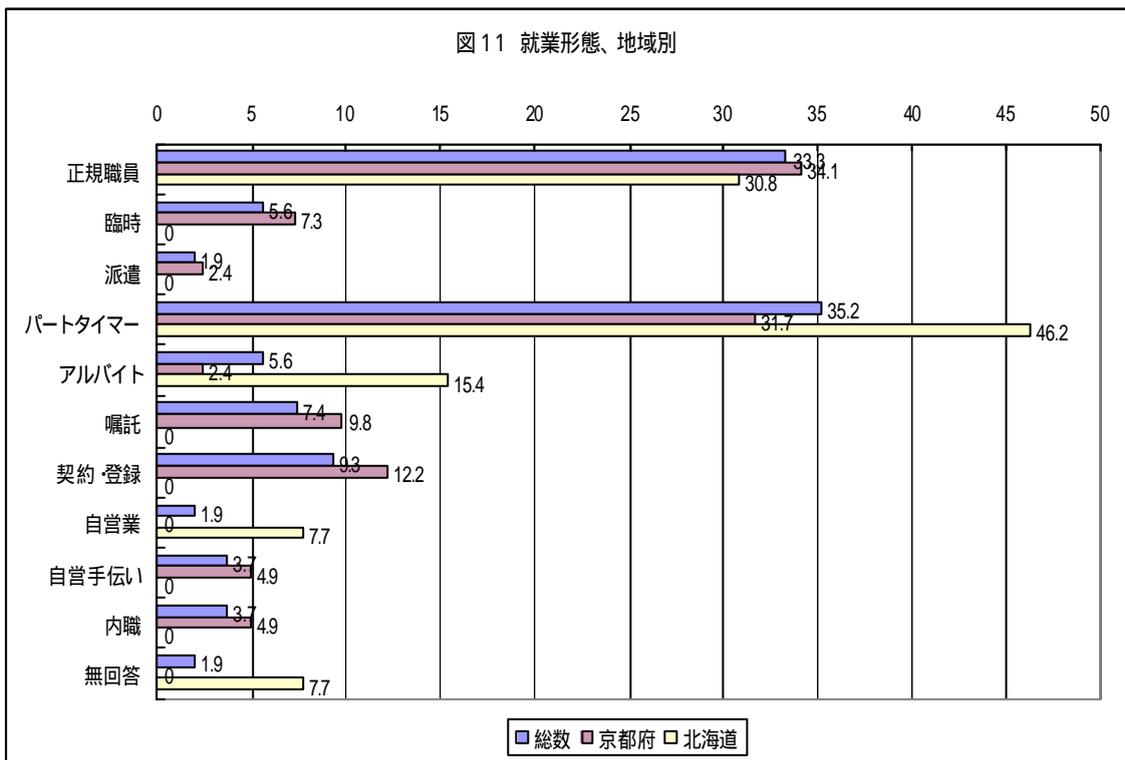
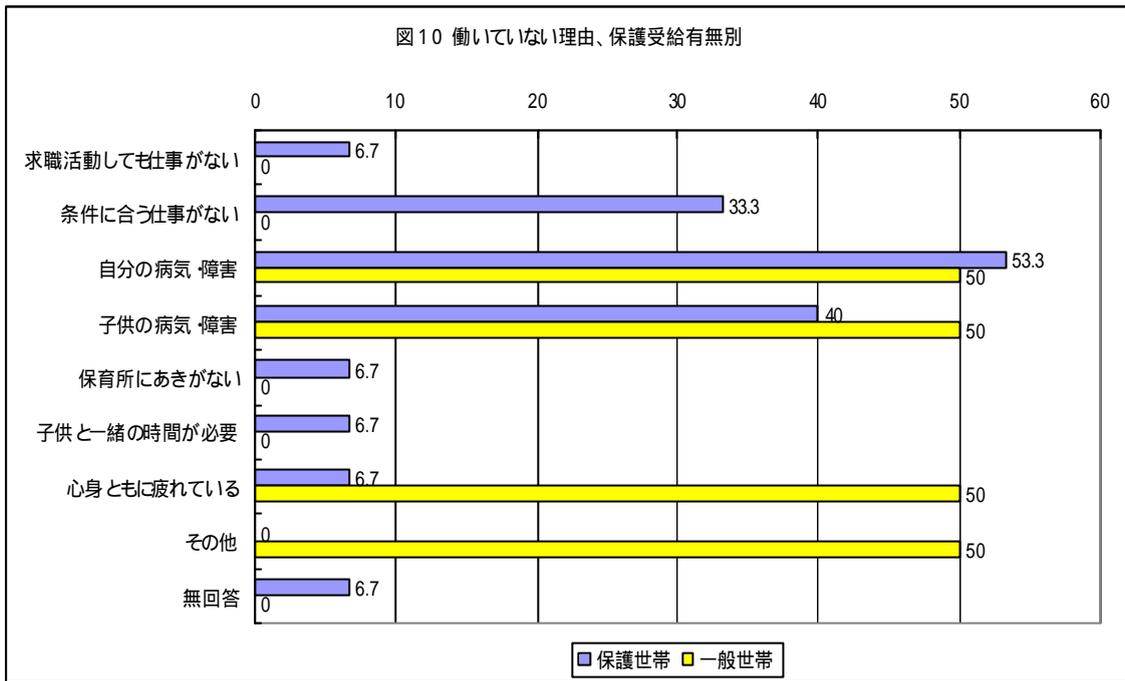


図 12 就業形態、保護受給有無別

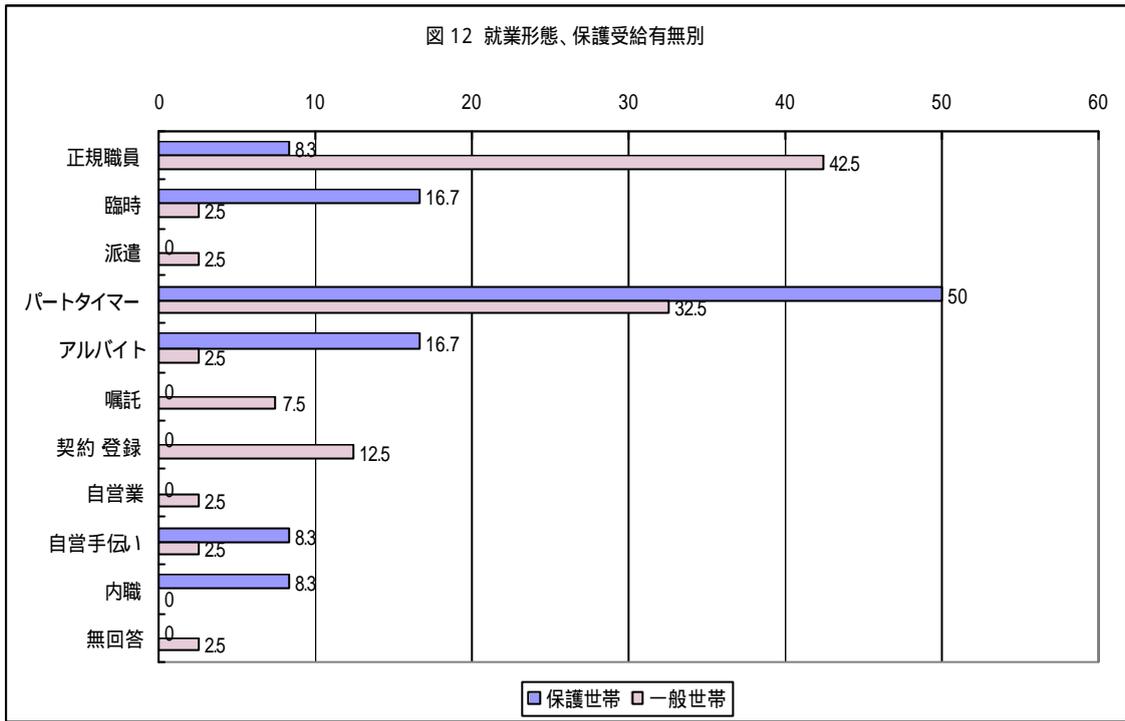


図 13 週の就業時間 (残業時間含む)

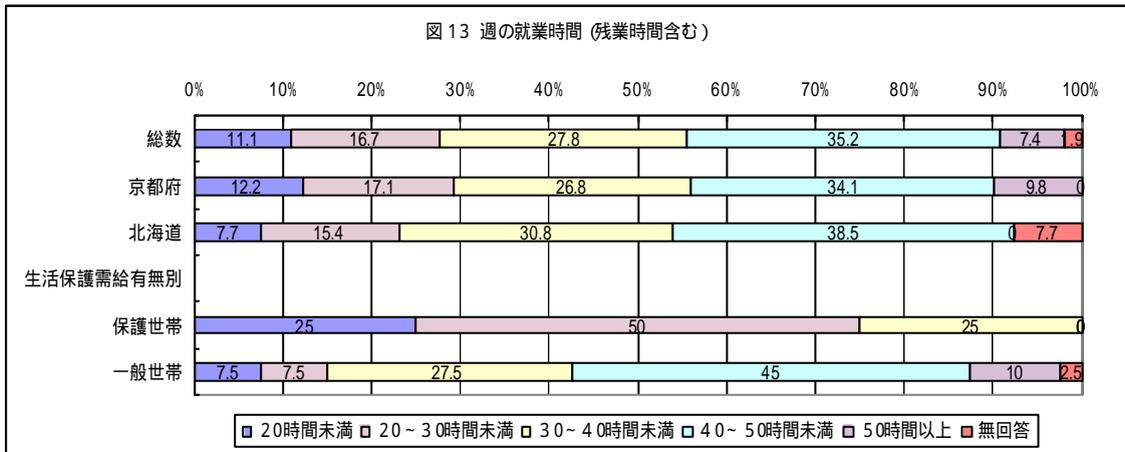


図 14 世帯全体の収入源、地域別

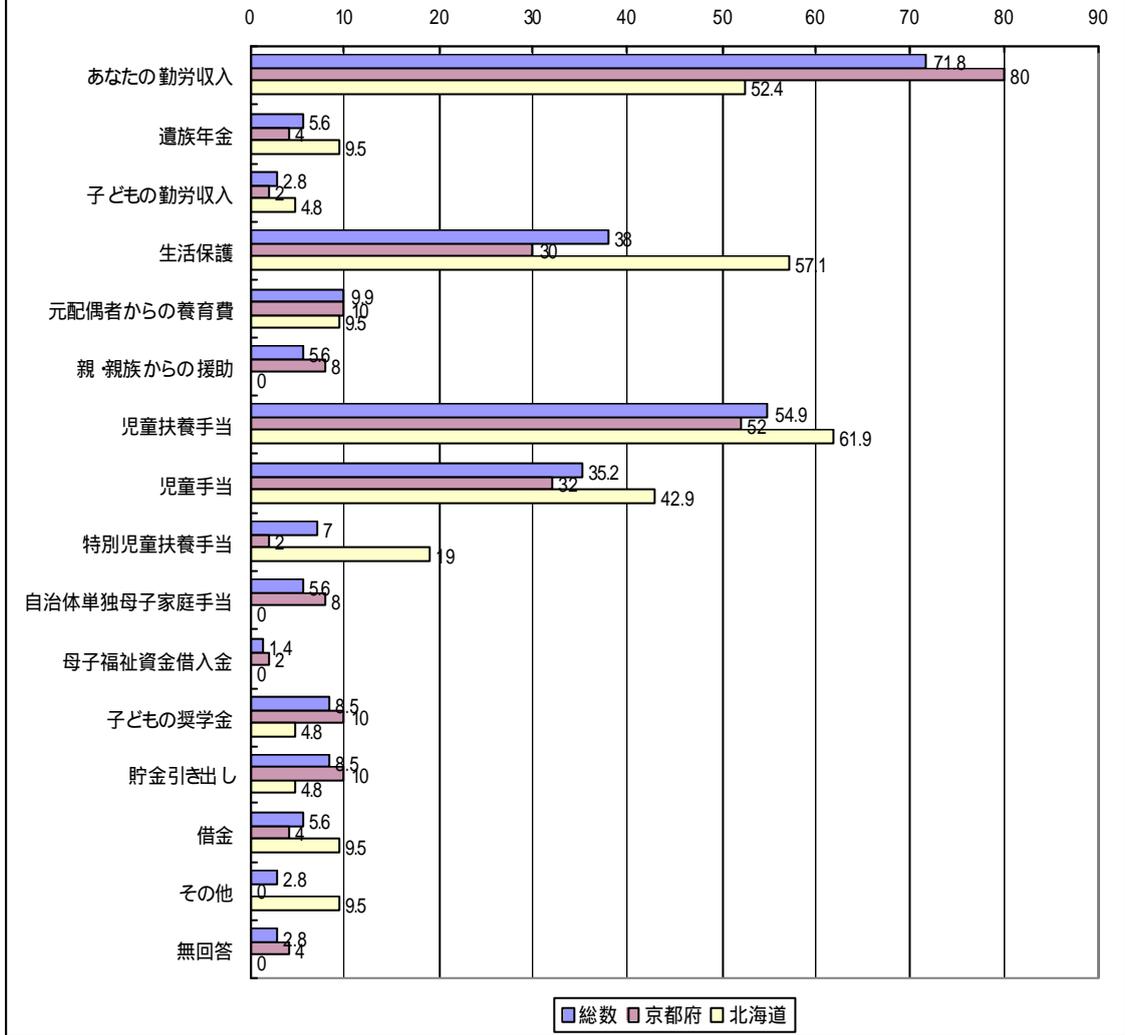


図15 世帯全体の収入の種類、保護受給有無別

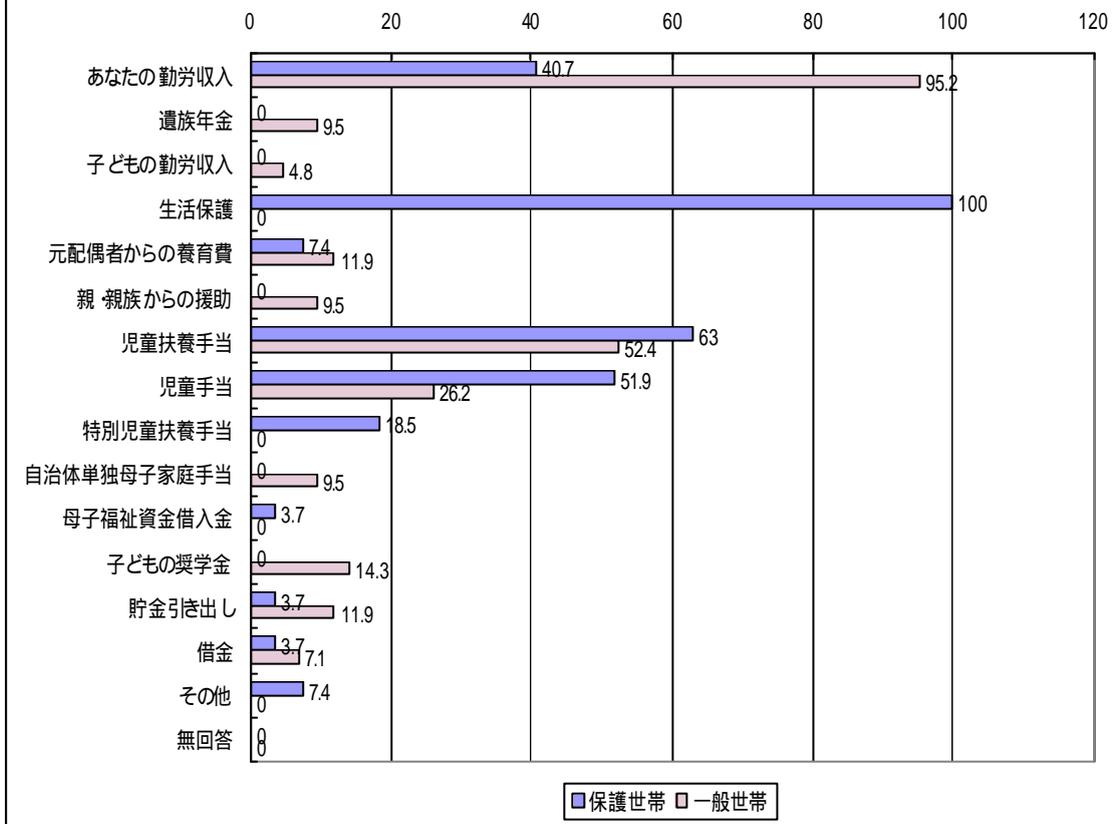
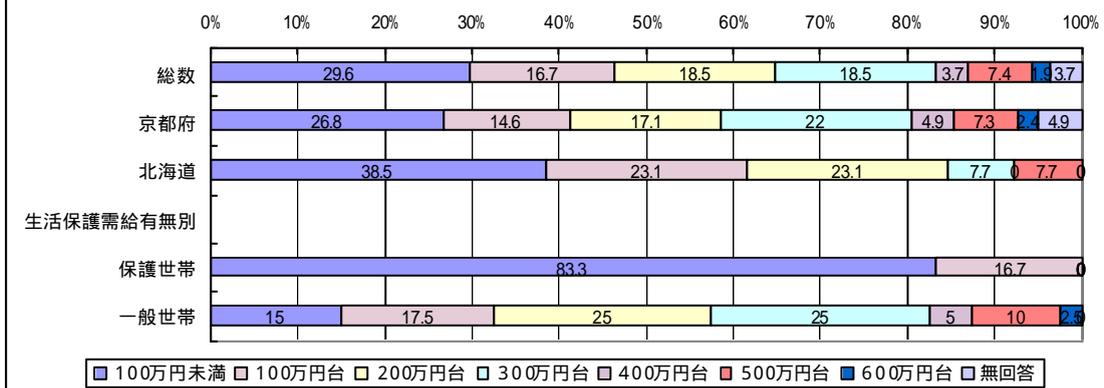


図16 仕事からの年収(税込み)



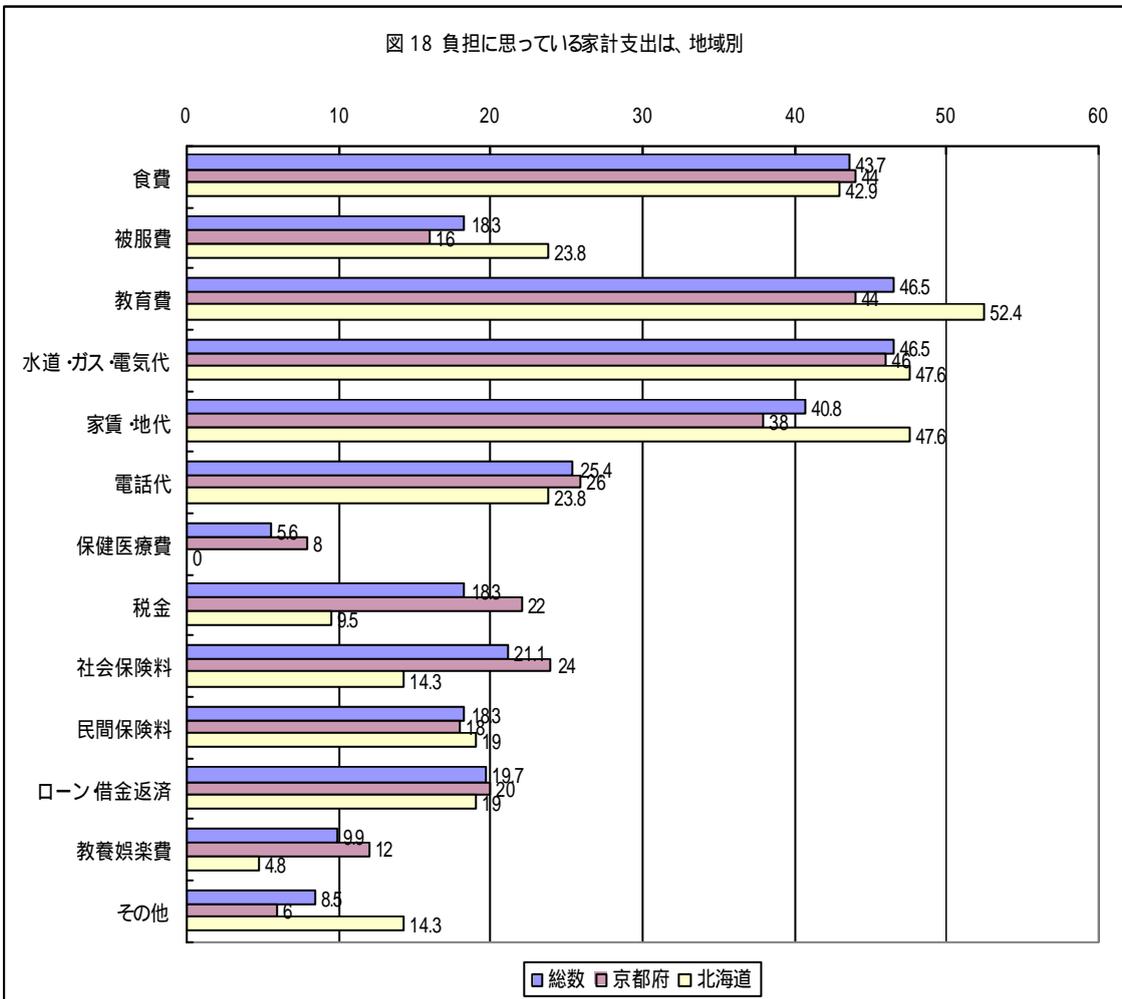
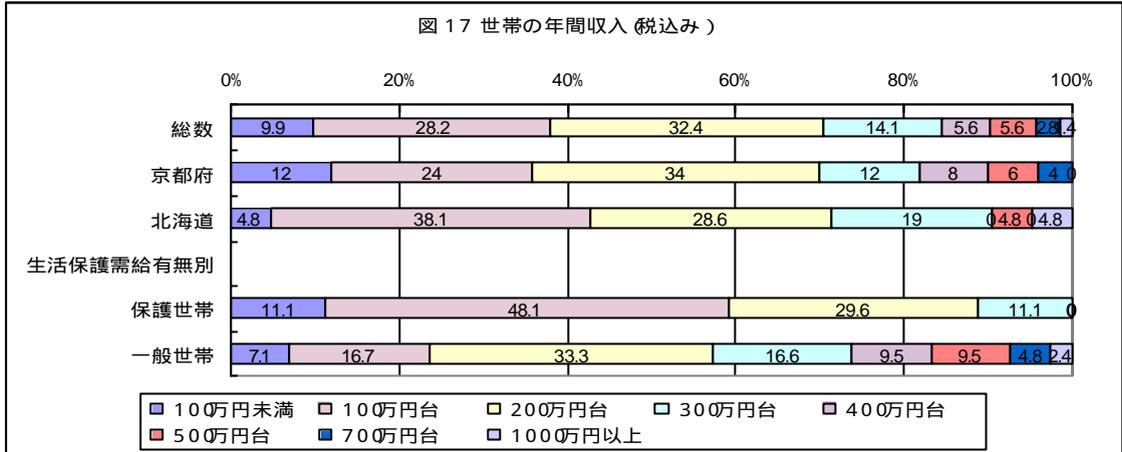


図 19 負担に思っている家計支出は、保護受給有無別

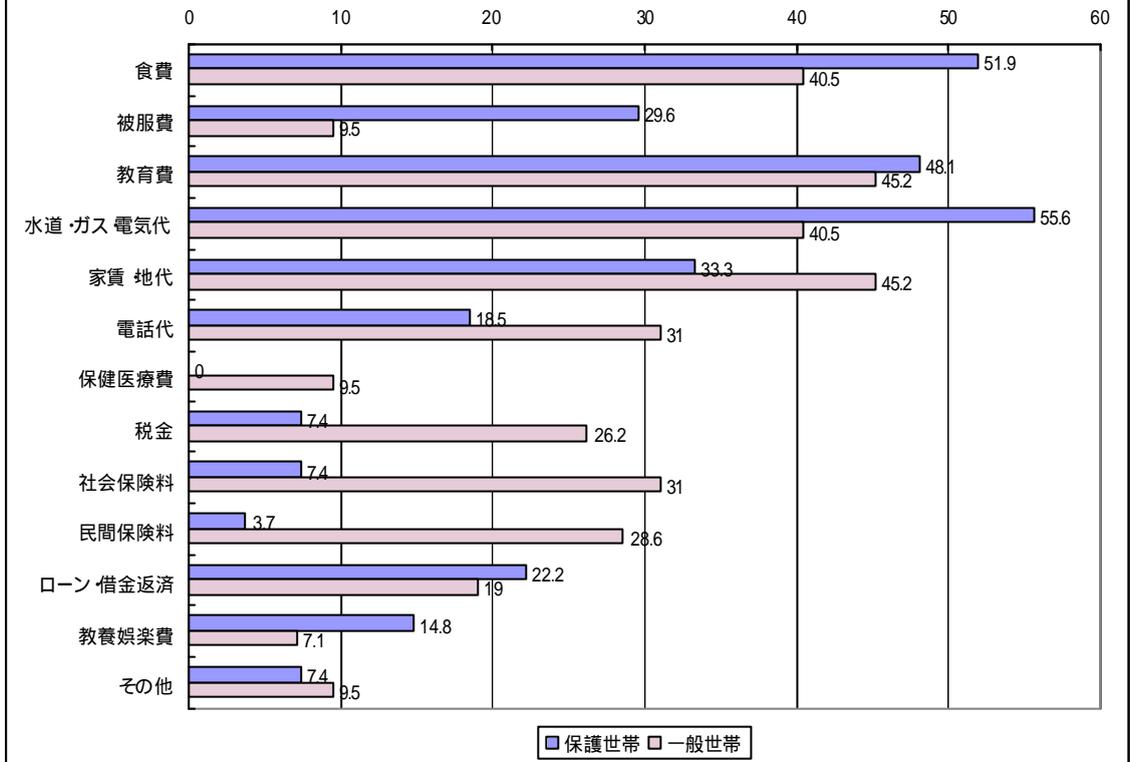


図20 今後充実したいものは、地域別

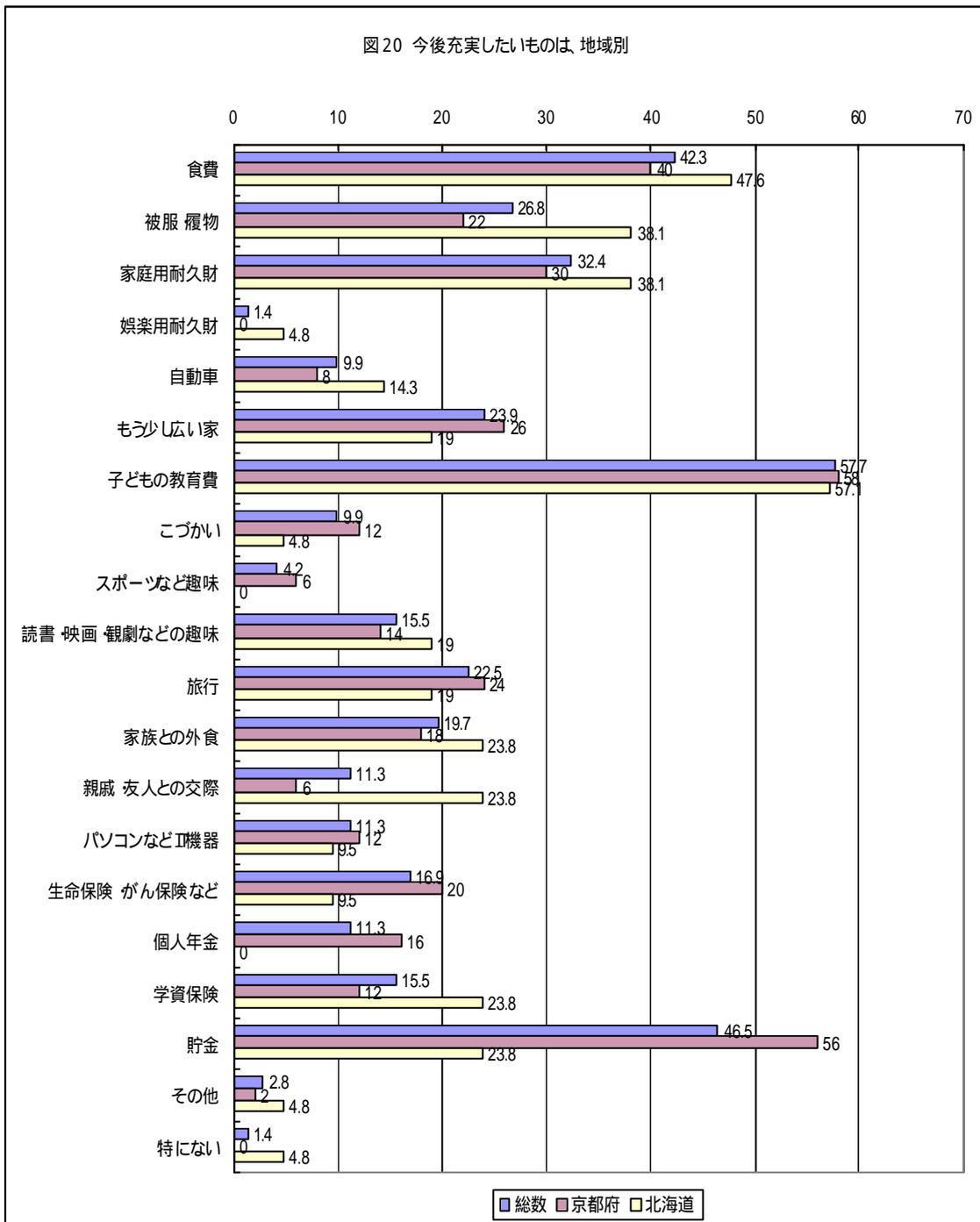


図 21 今後充実したいもの、保護受給有無別

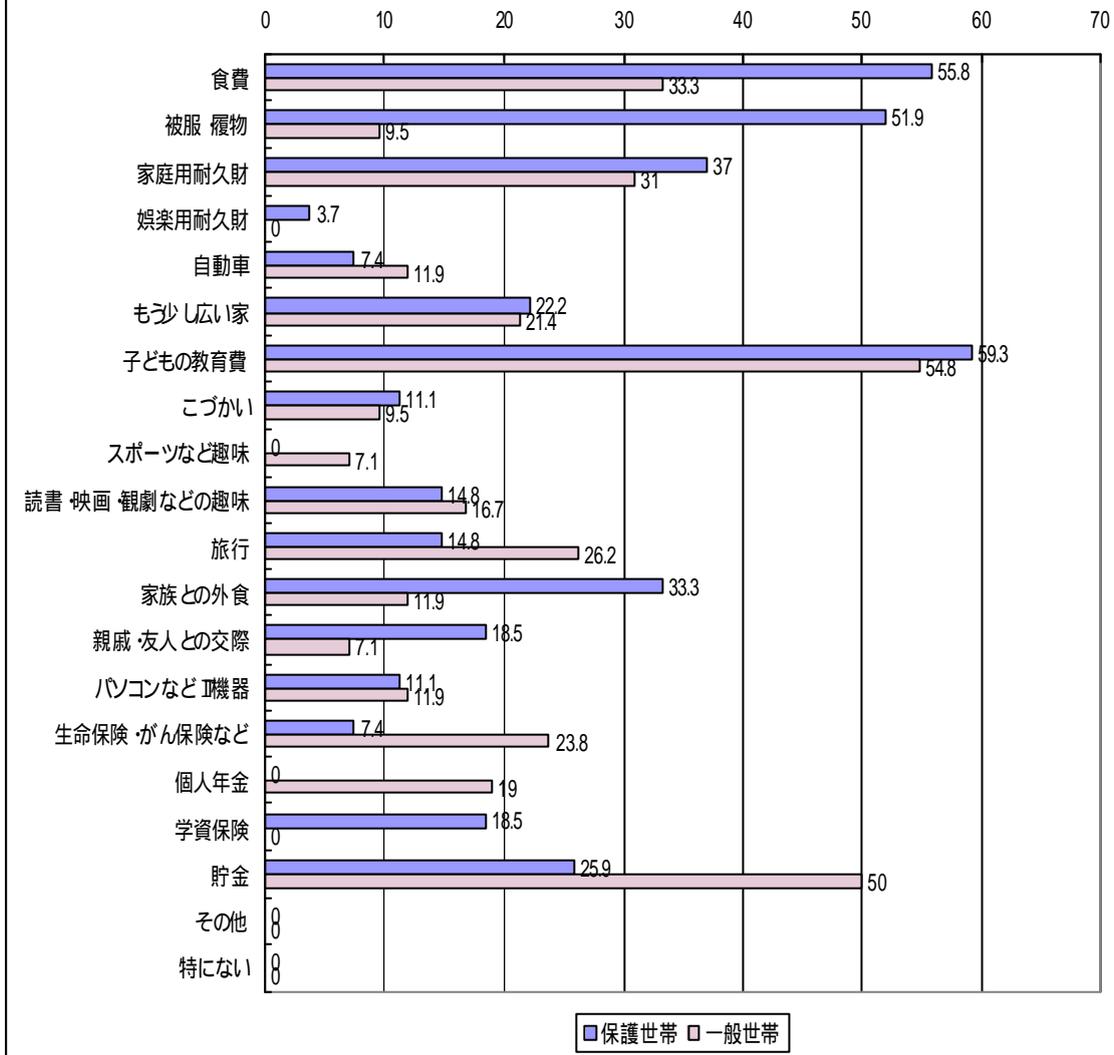
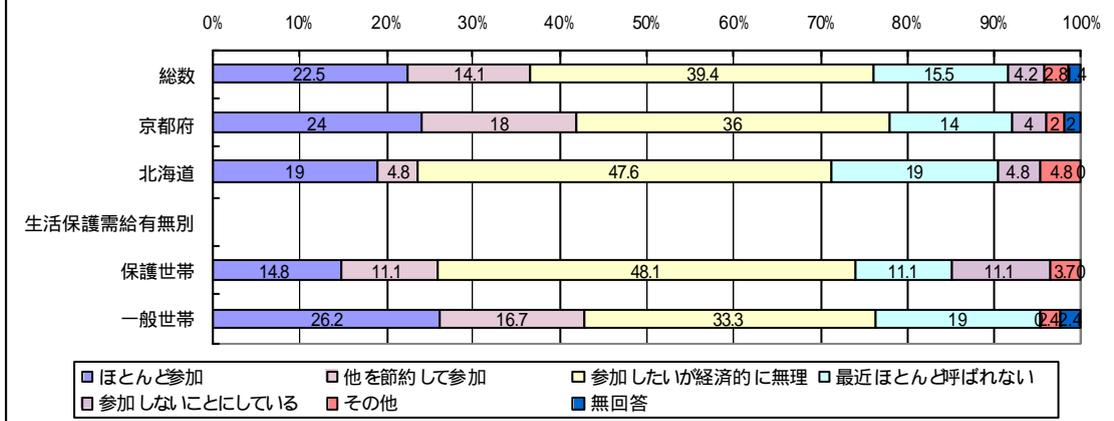
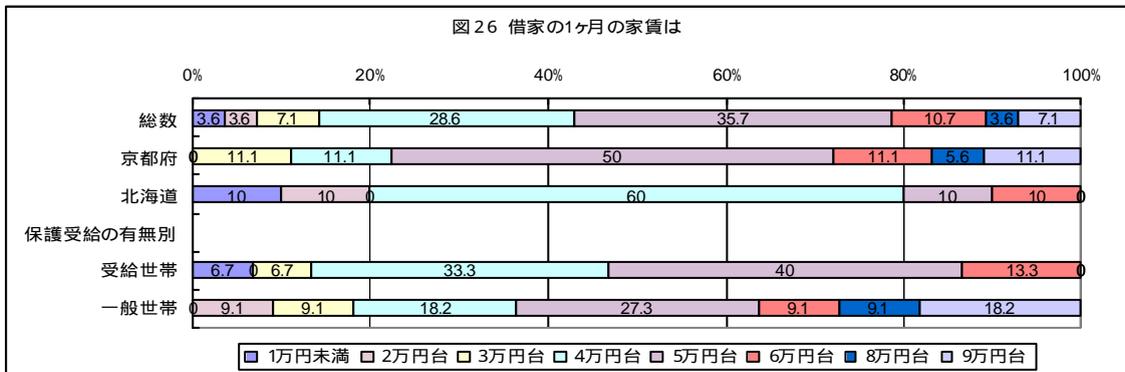
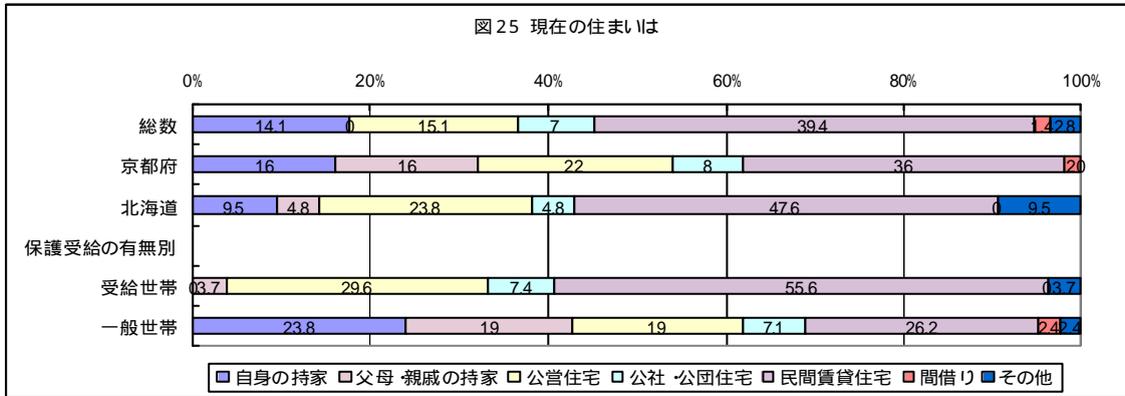
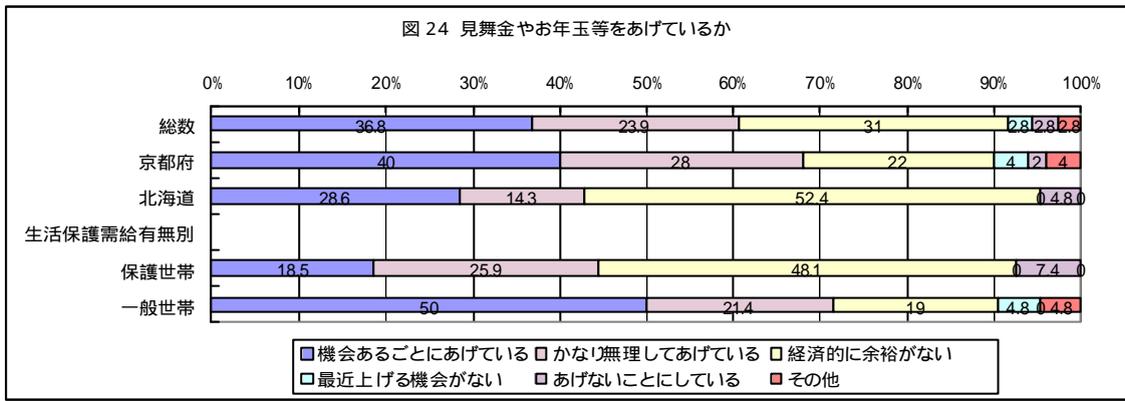
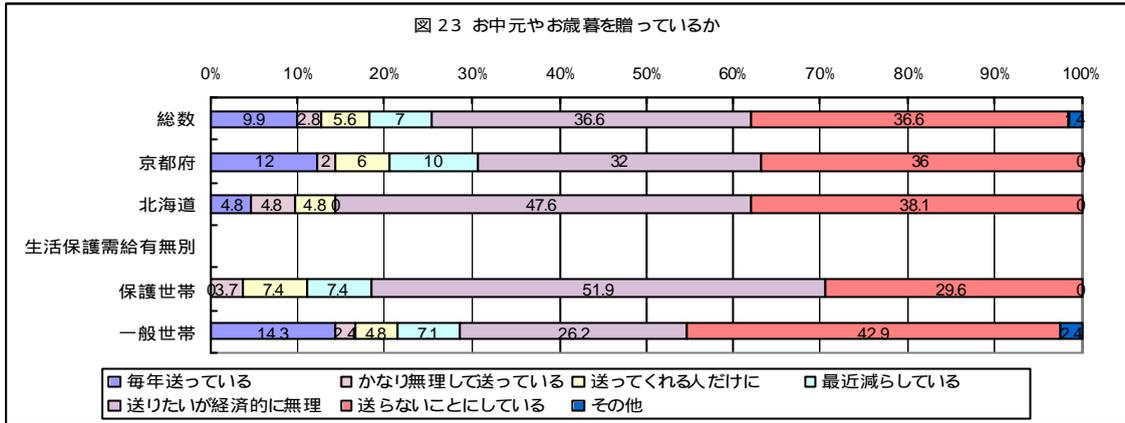


図 22 親戚などの結婚式・葬式に参加しているか





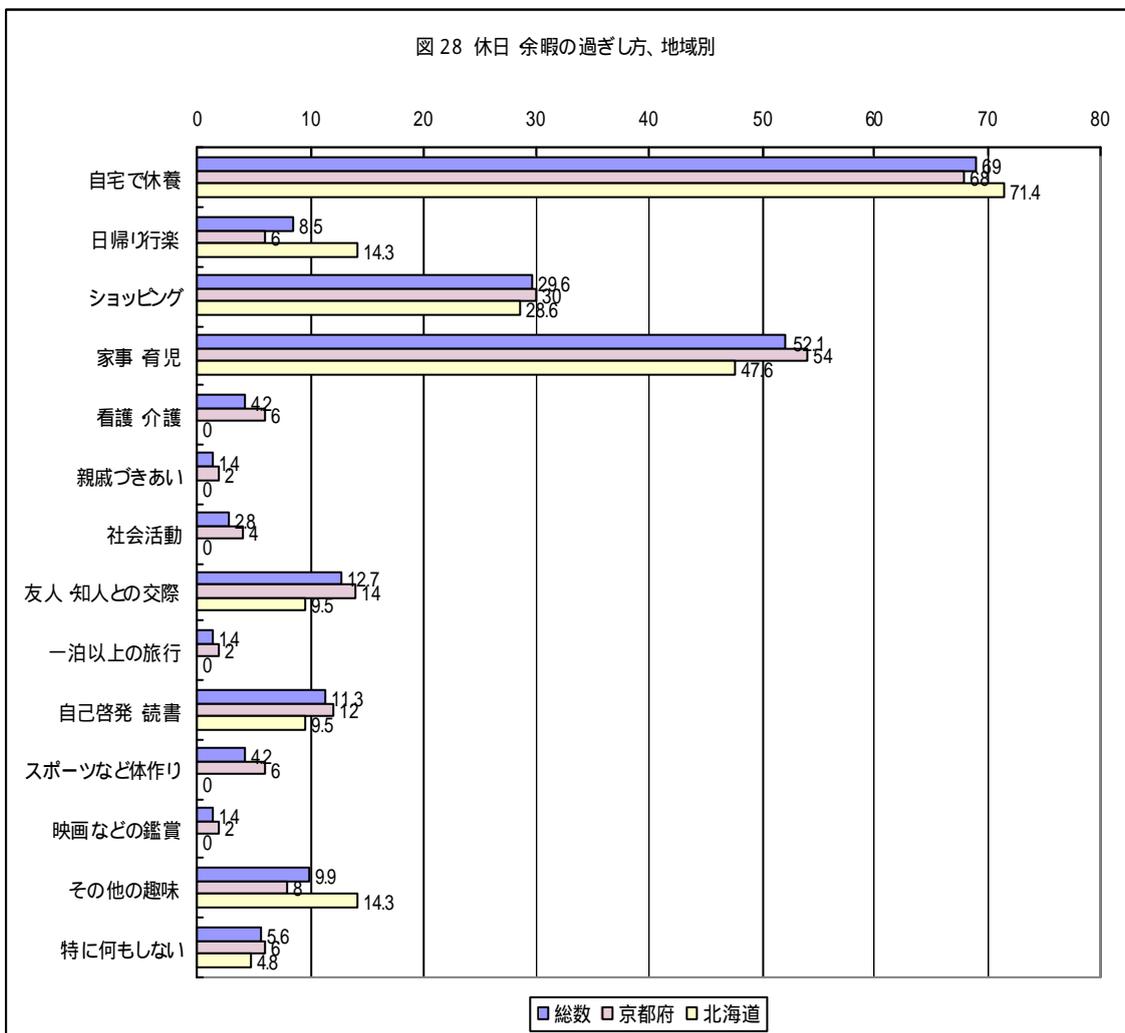
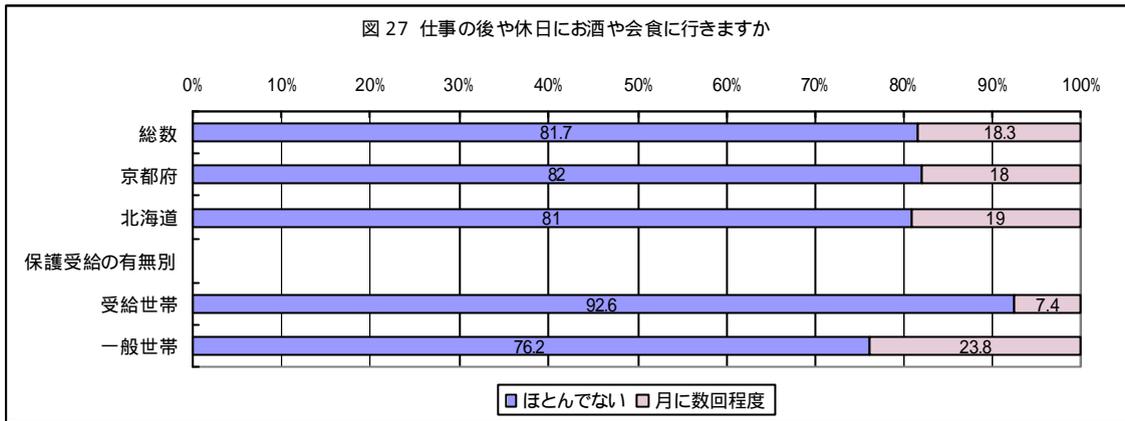


図 29 休日や余暇の過ごし方、保護受給有無別

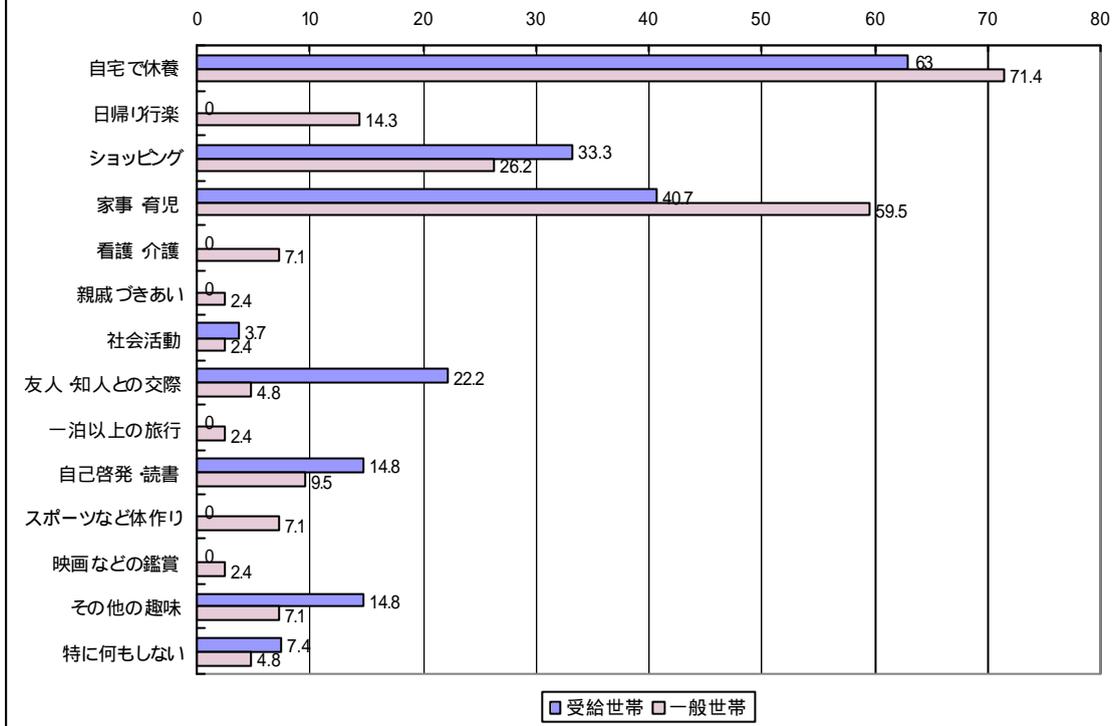


図 30 日帰り旅行は年何回くらい行くか

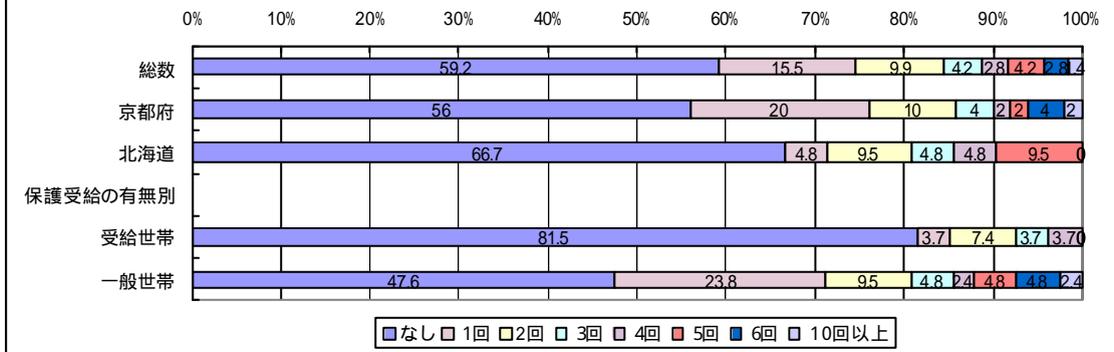
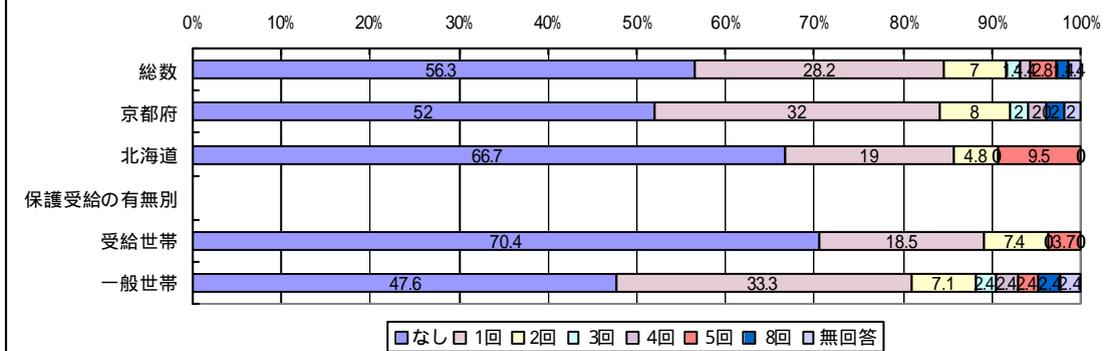
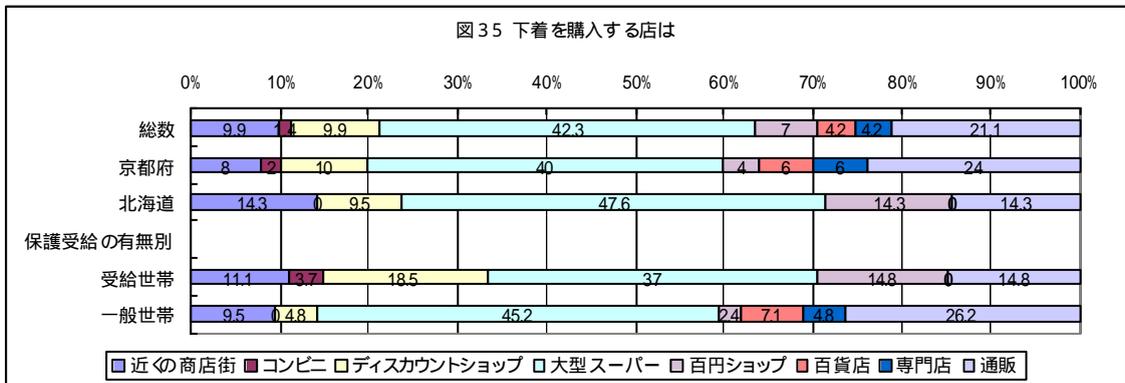
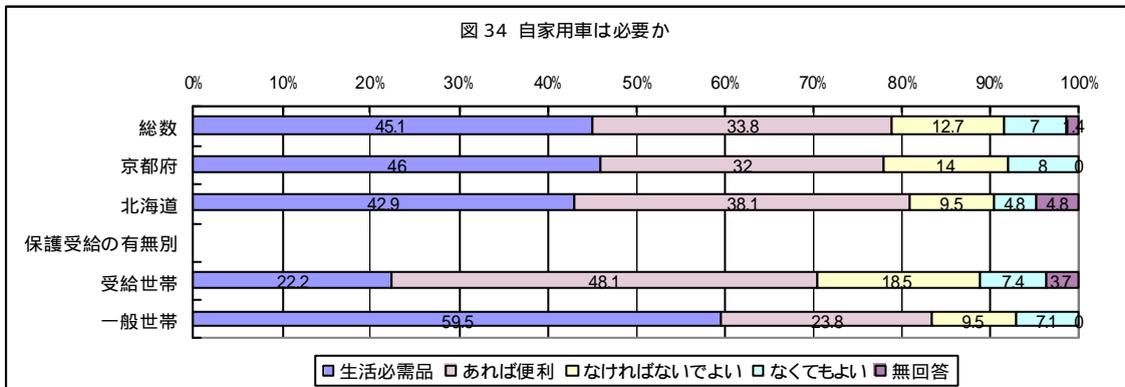
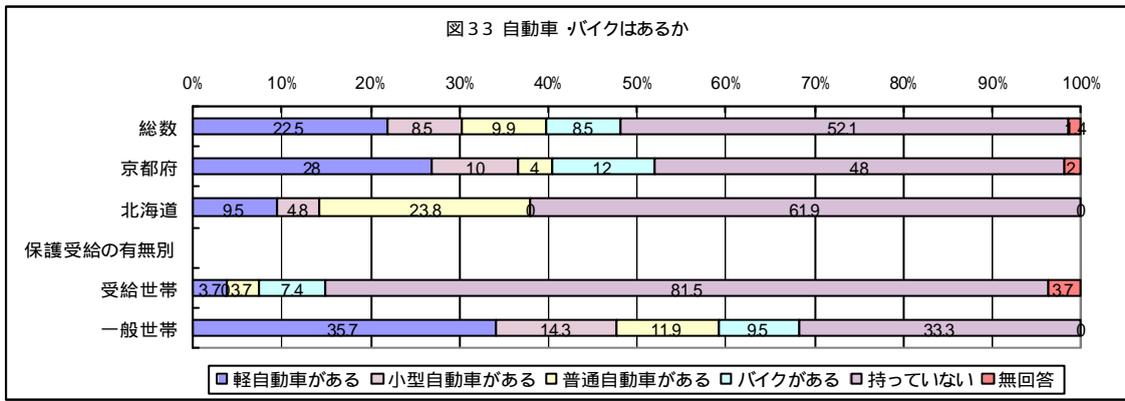
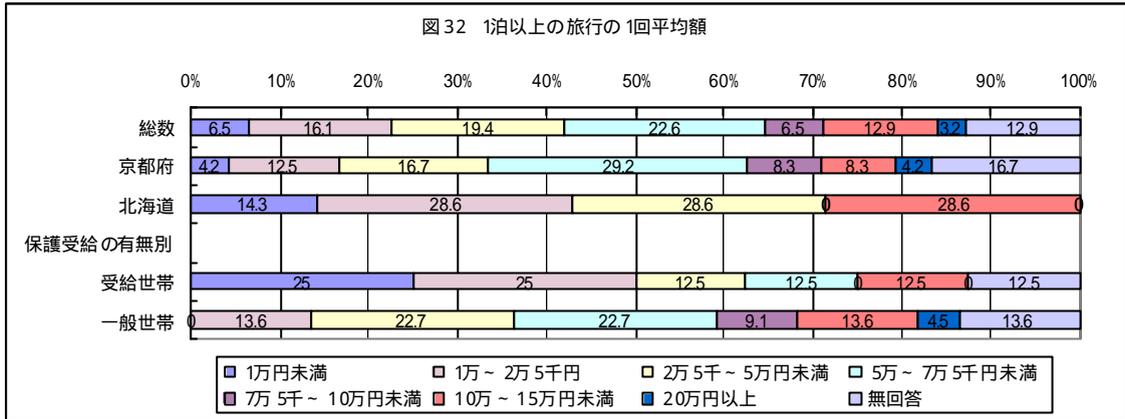


図 31 1泊以上の旅行は年何回くらい行くか





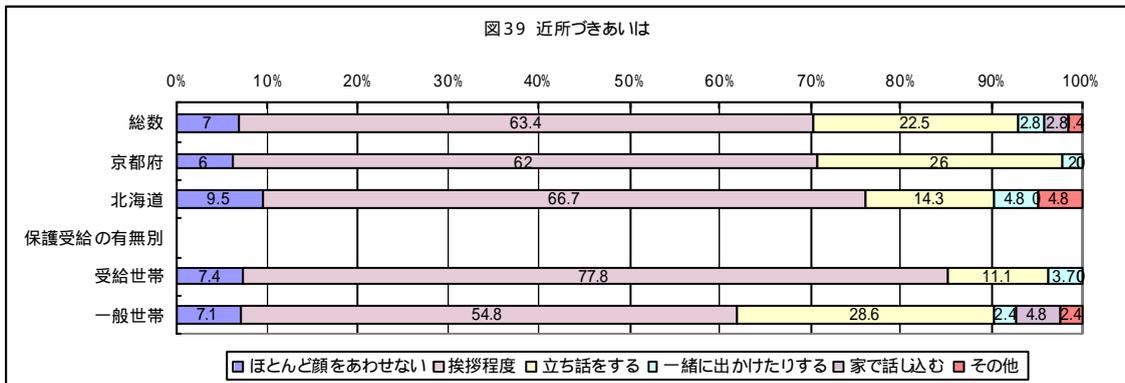
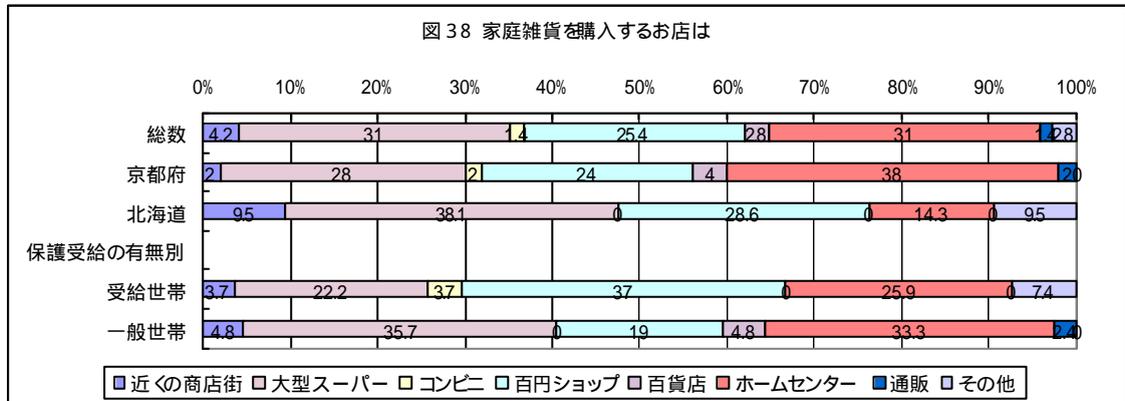
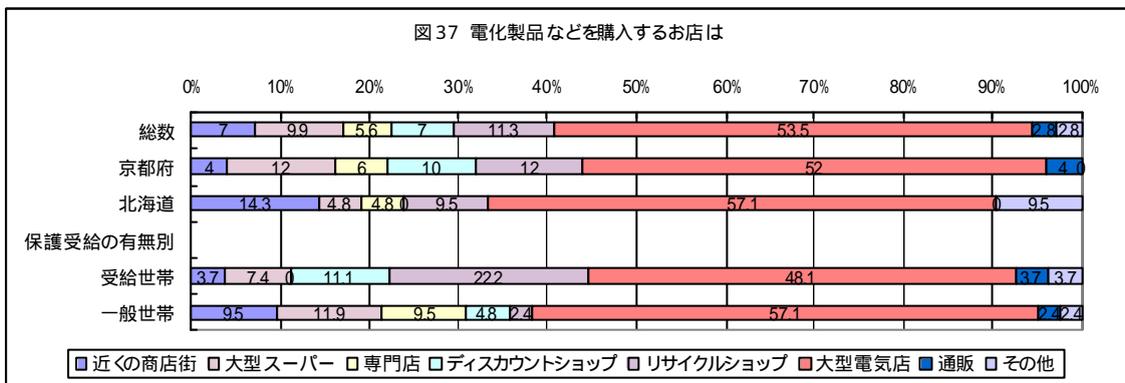
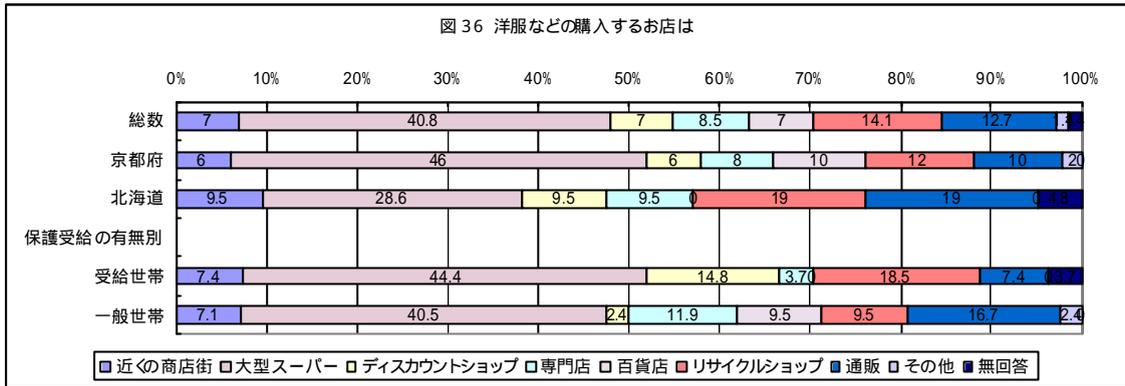


図40 地域で参加している社会活動は、地域別

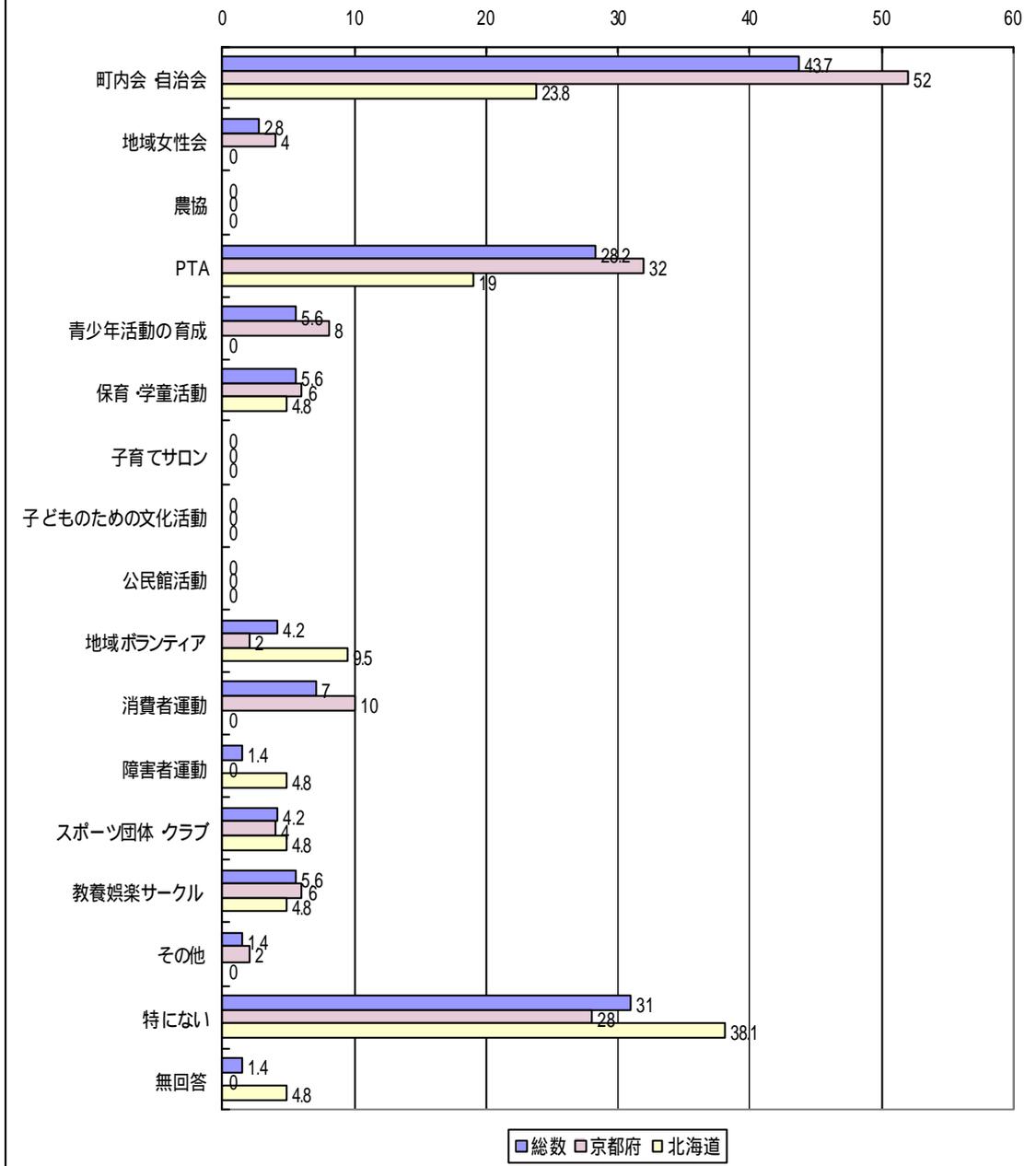


図 41 地域で参加している社会活動は、保護受給有無別

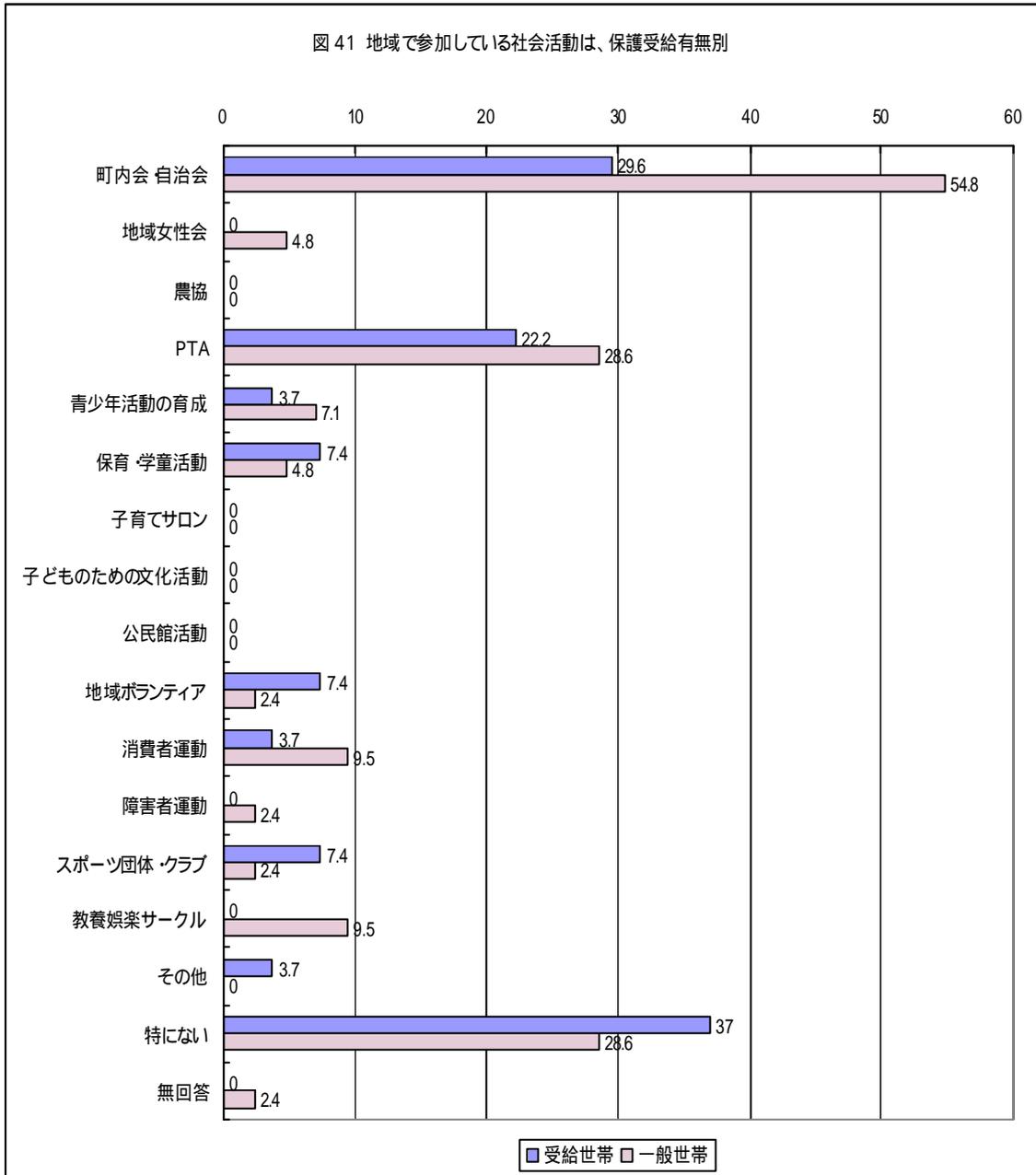


図42 悩み事は、地域別

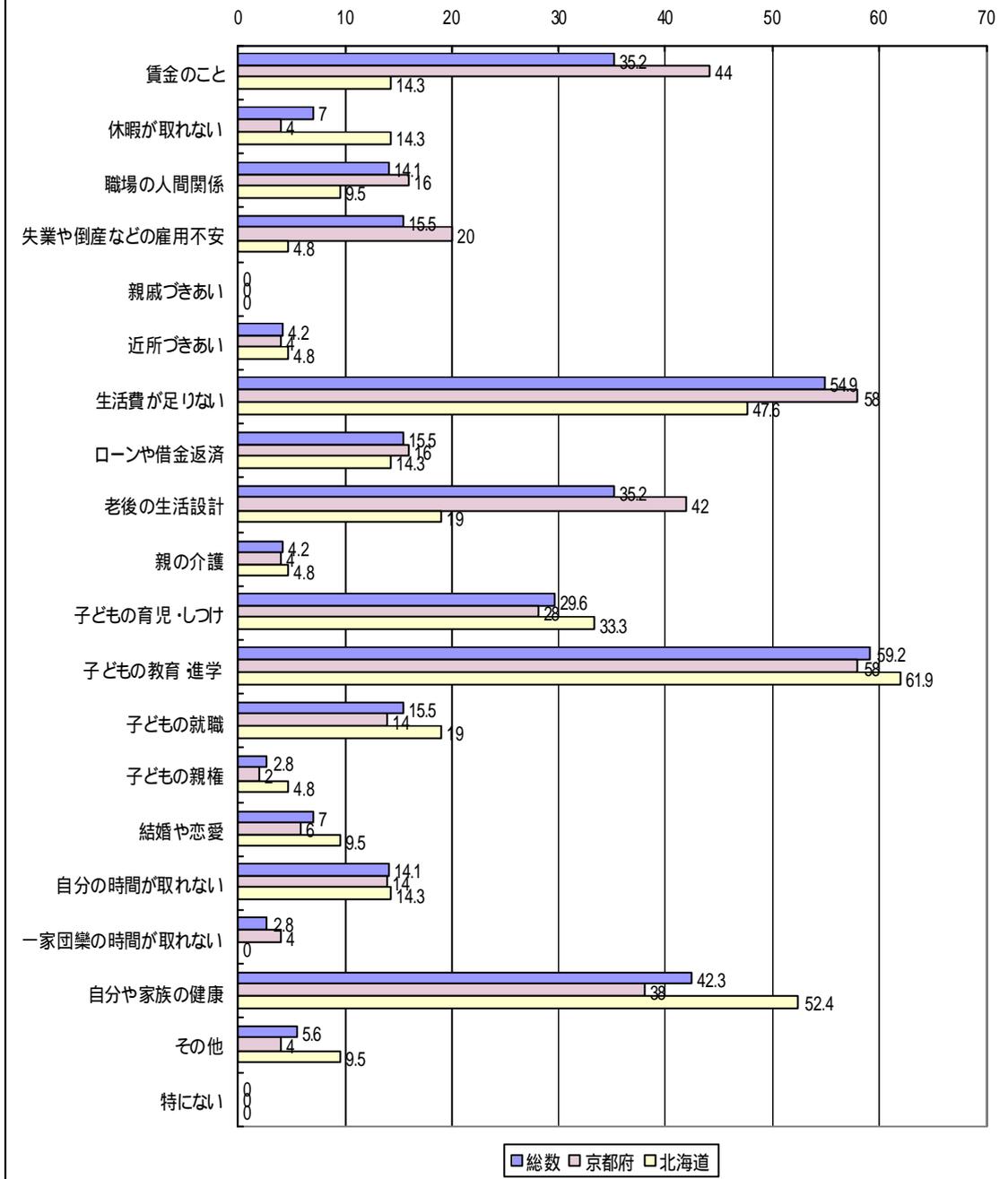


図 43 悩み事は、保護受給有無別

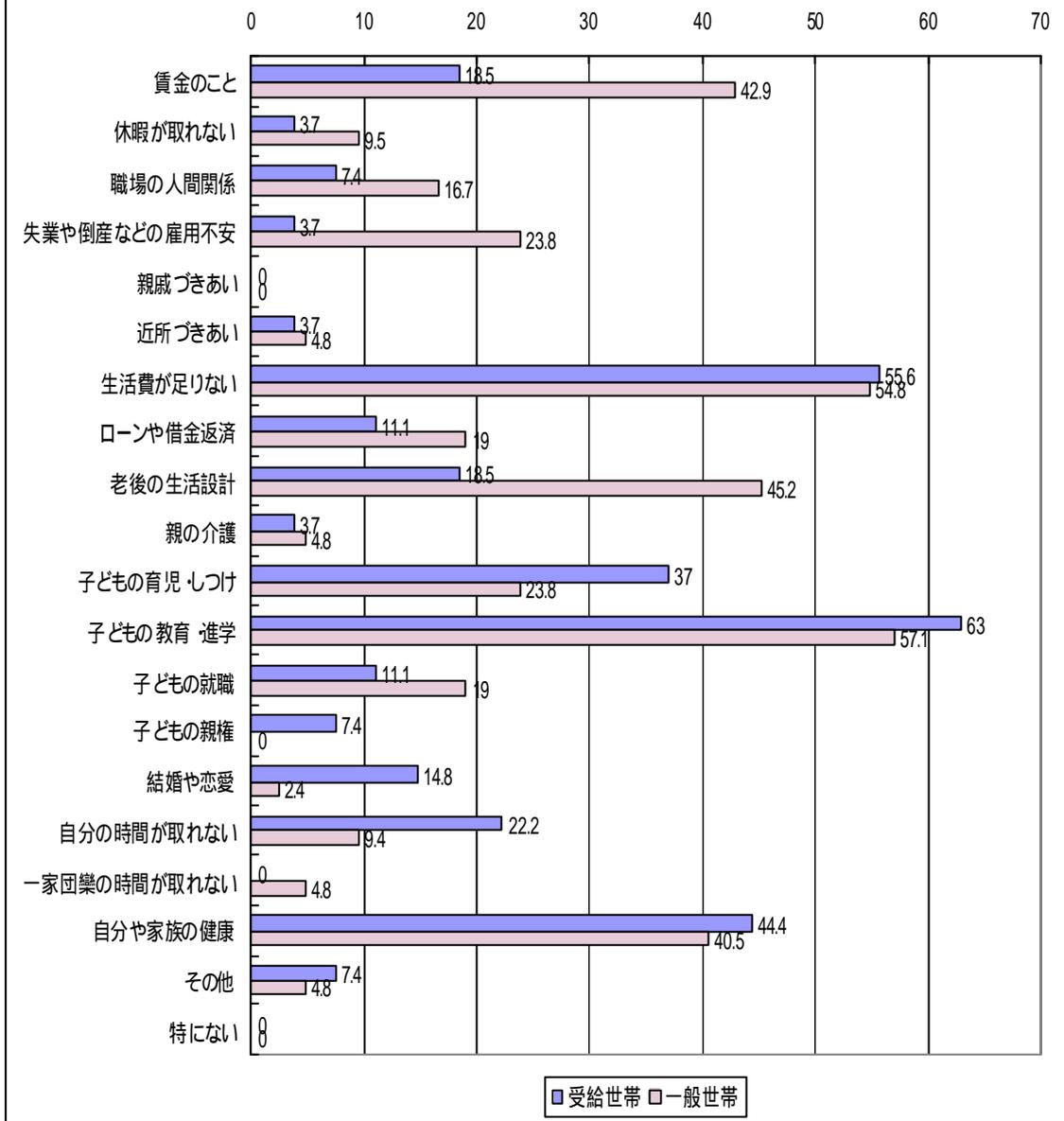


図44 就学前の子どもの保育で困っていること、地域別

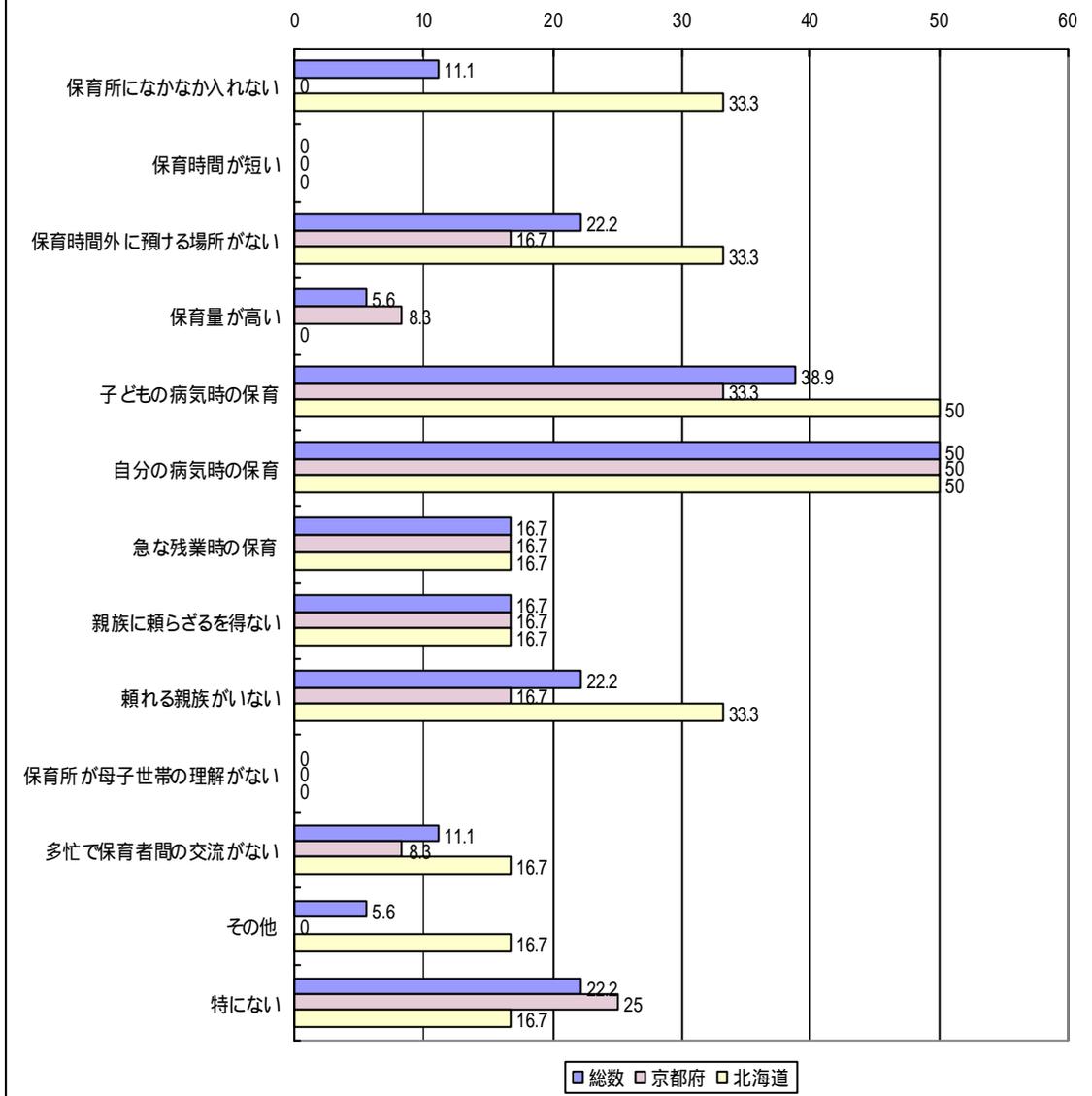


図 45 小学生の預け先や世話などで困っていることは、地域別

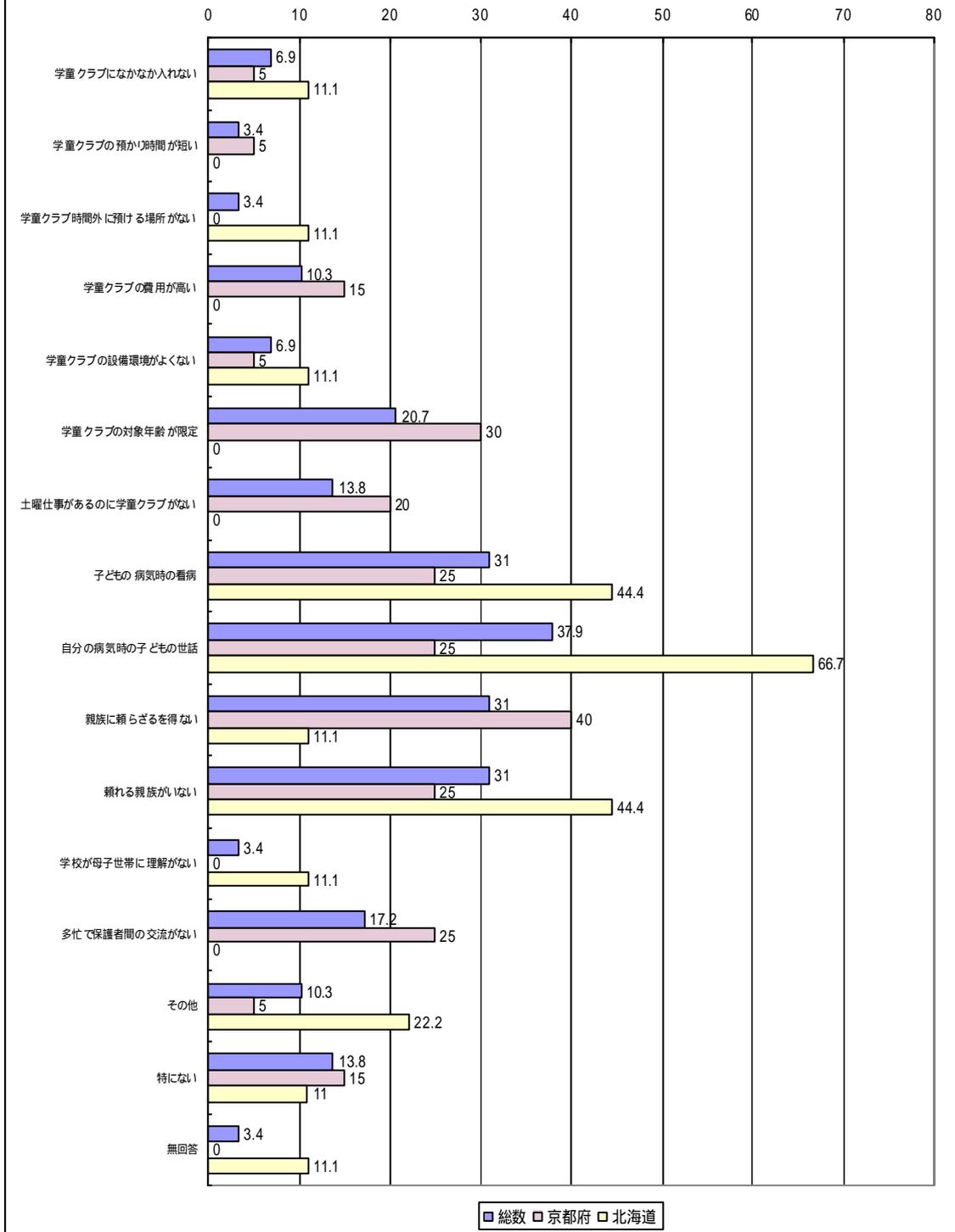


図46 中学・高校生の子育てで困っていること、地域別

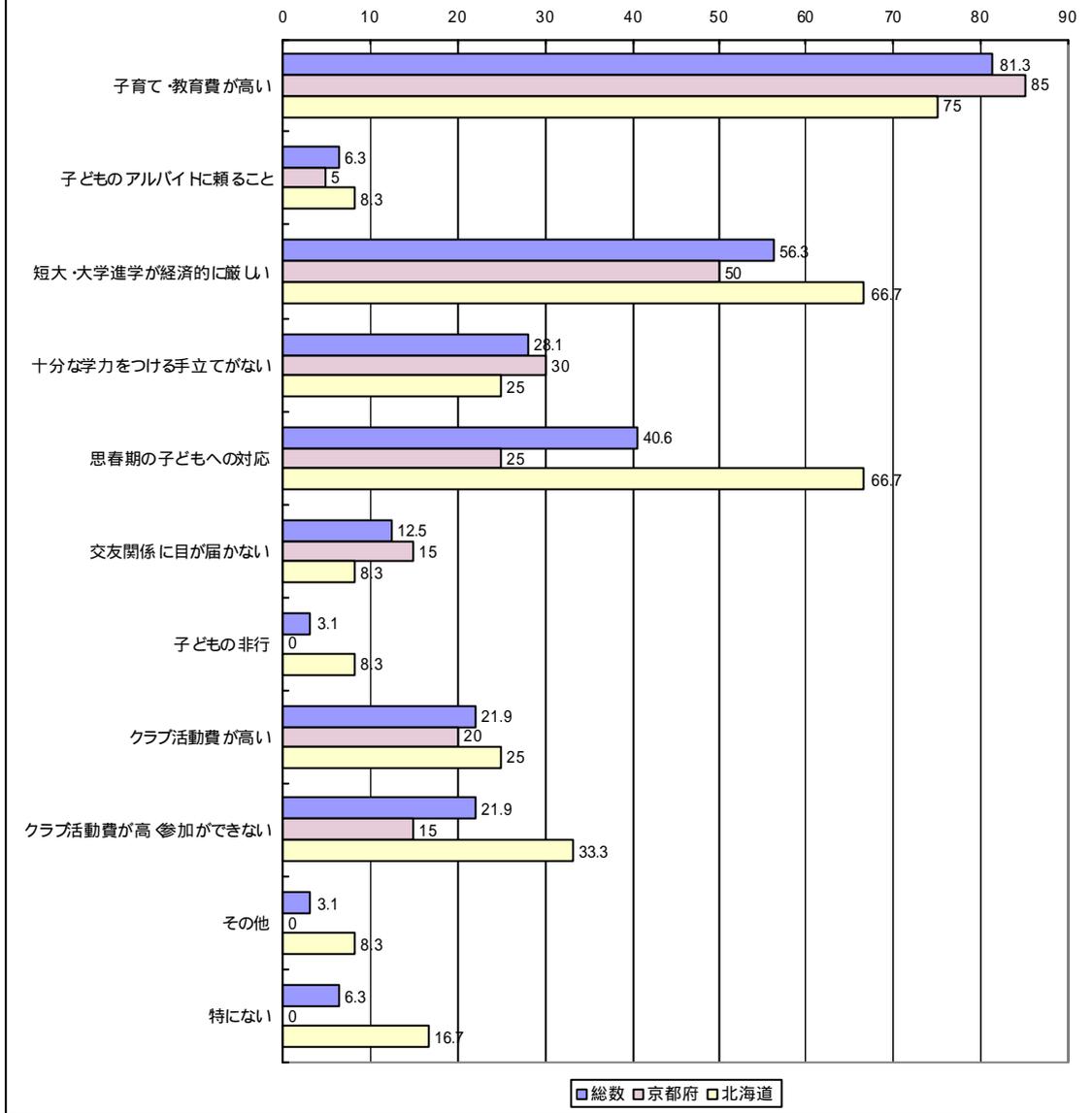
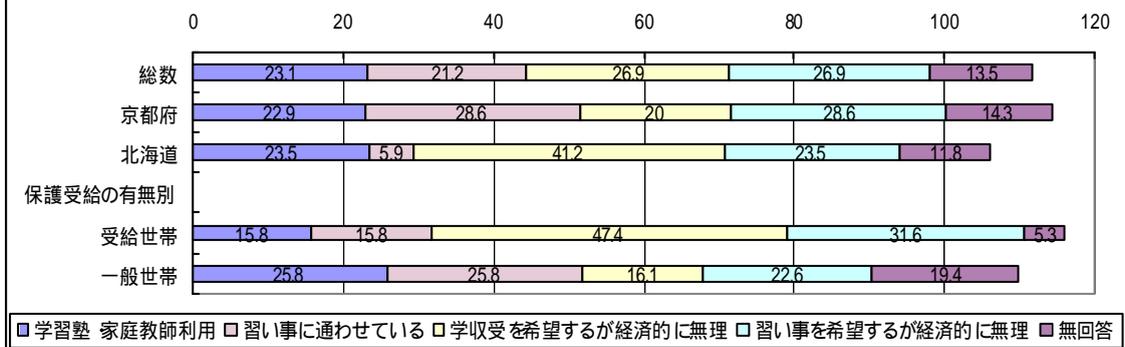


図47 小学・中学・高校生で学習塾・習い事は



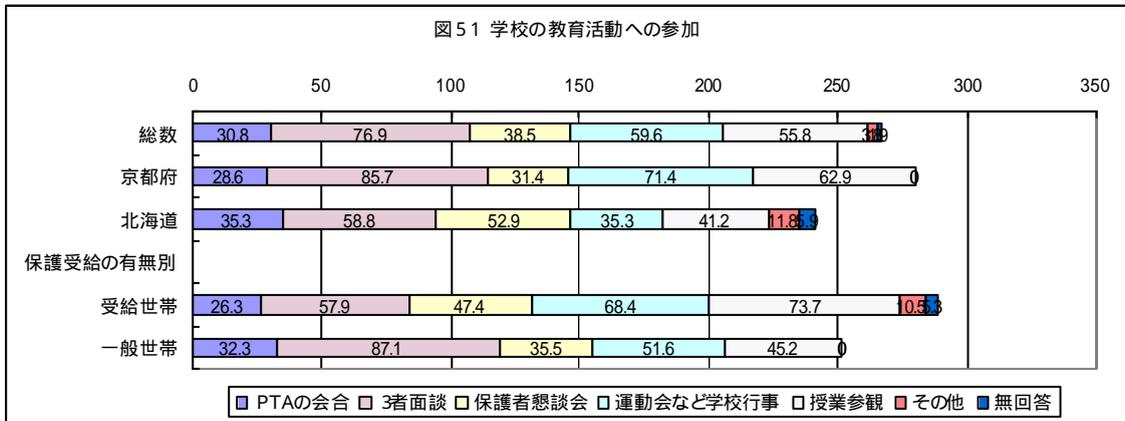
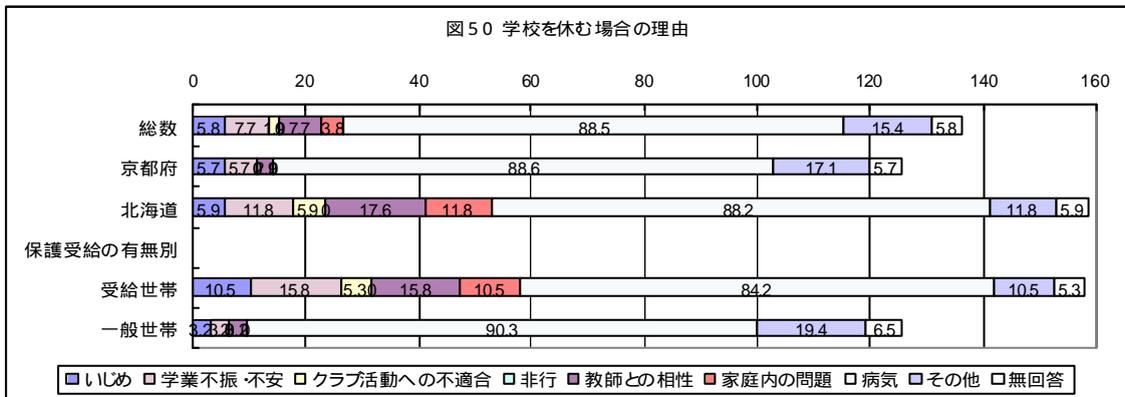
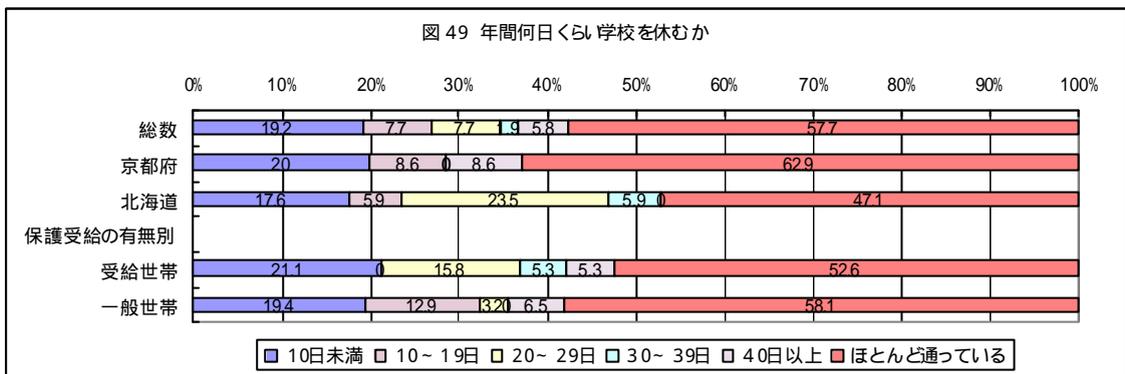
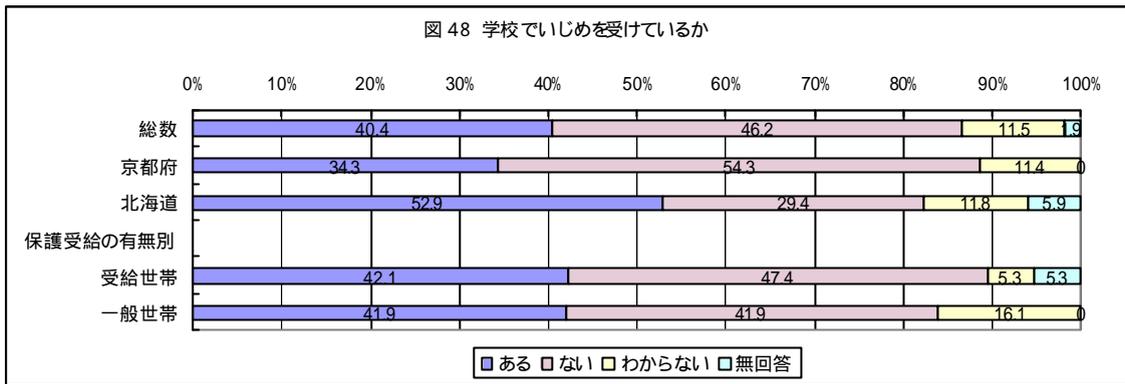


図 52 悩み事の相談相手は、地域別

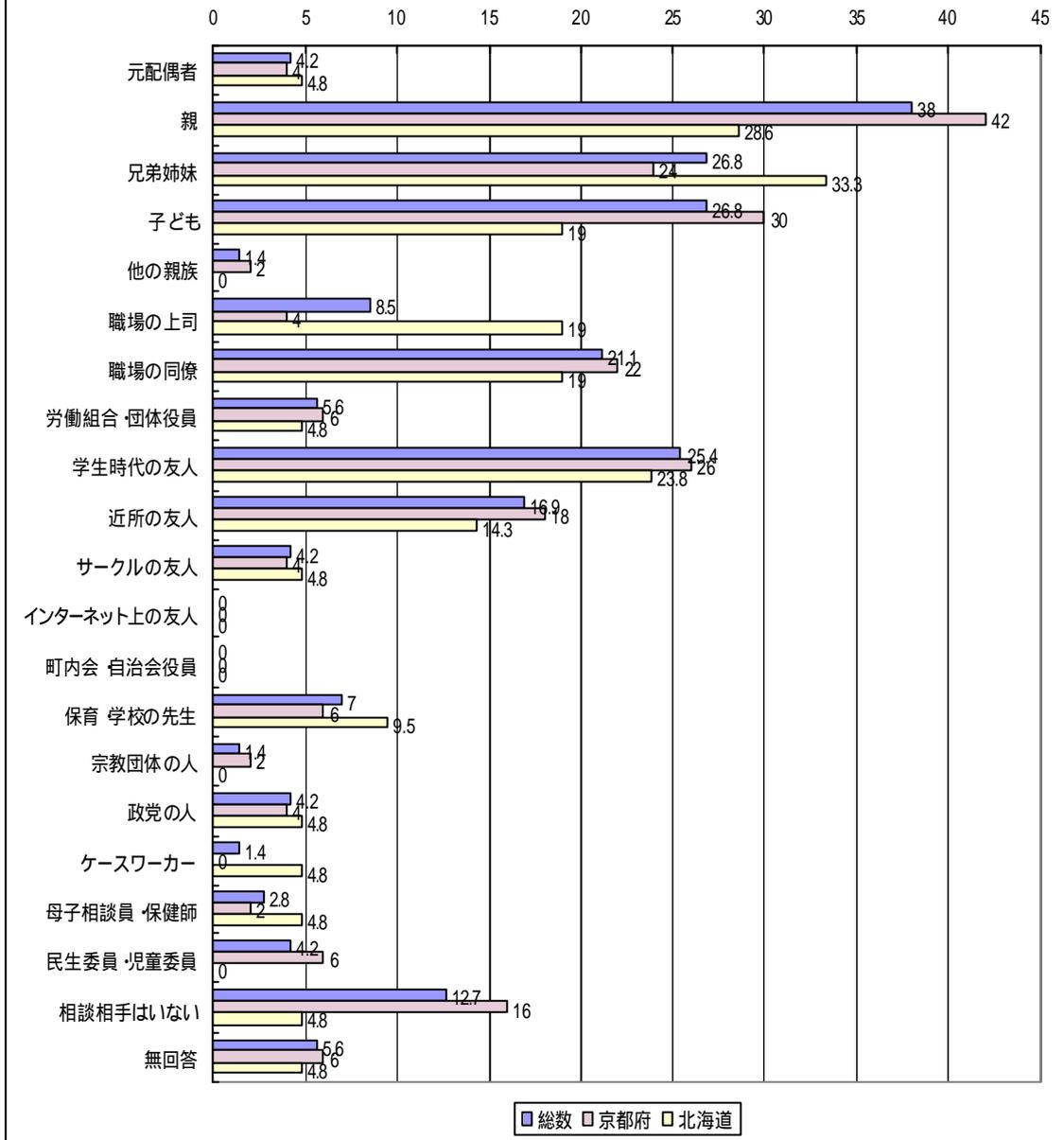
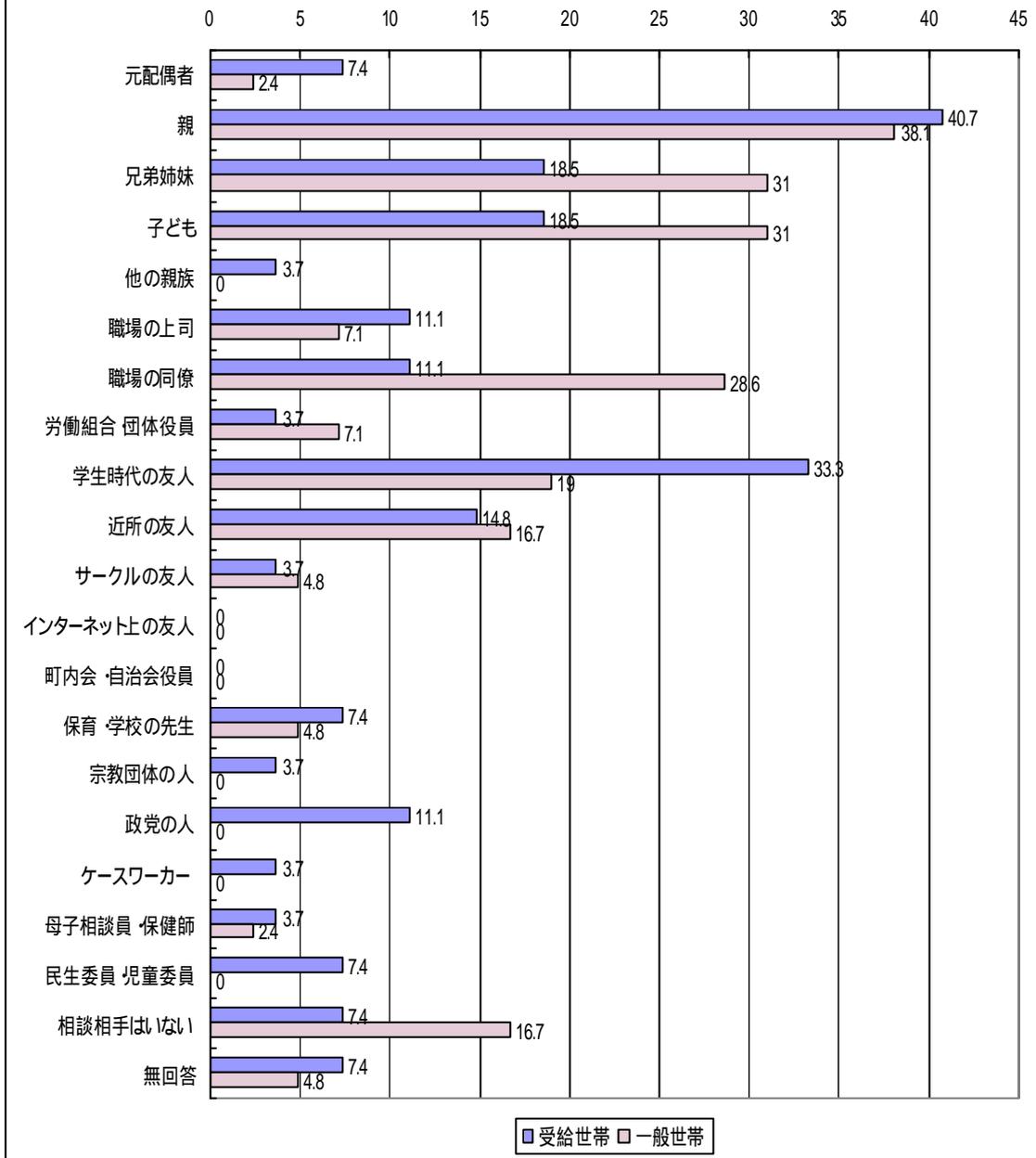
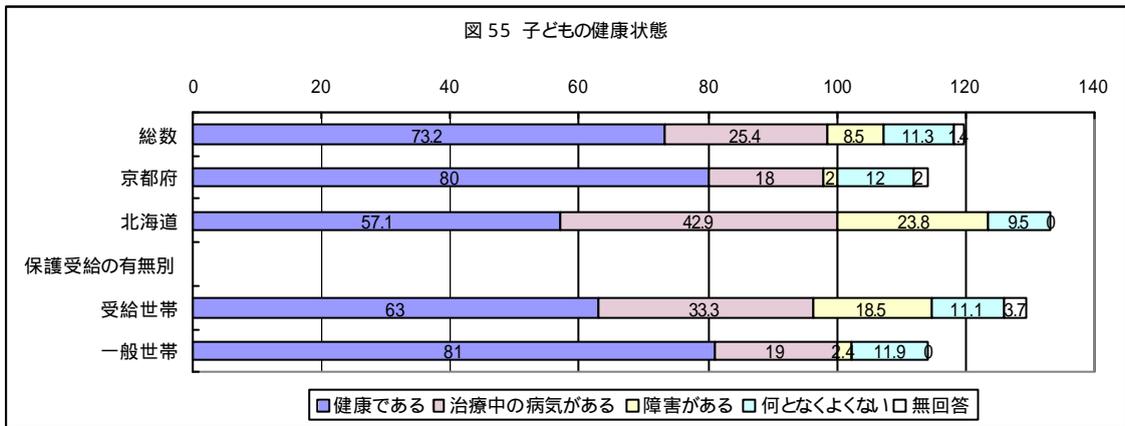
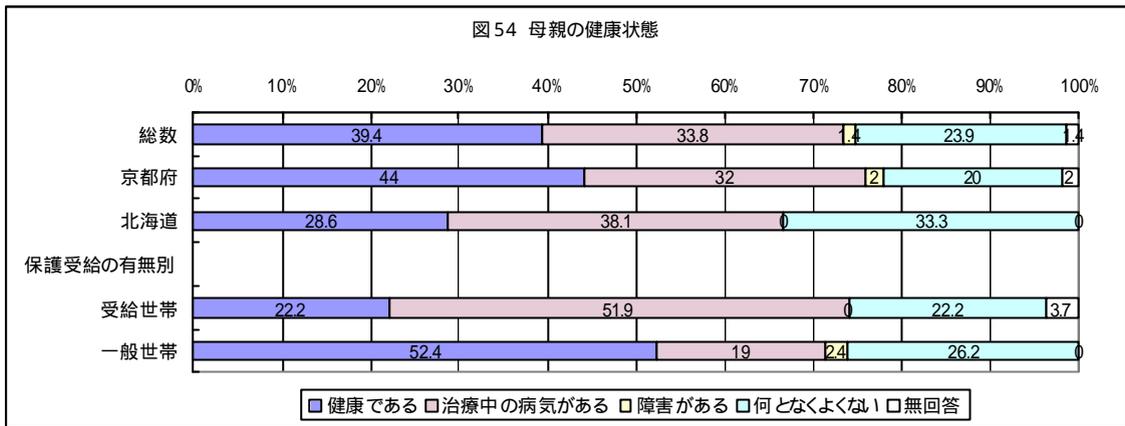


図 53 悩み事の相談相手は





## 最低生計費研究会の開催経過

回数	開催日	主な内容
相談会 (第一回)	2007年7月24日	調査を開始するかどうかの検討 開始をすることを確認し、基本方向を意思統一
第2回	2007年9月10日	母子家庭問題についての学習(シングルマザーズ関西 の中野さんの講演と討議)
第3回	2007年10月1日	「母子家庭の労働と生活に関する実態調査」案の第一 回検討
第4回	2007年11月5日	前回に続きアンケート調査の検討と基本確定 調査の基本方向について検討。プレ調査の実施を確認。
第5回	2007年12月3日	プレ調査結果についての報告 調査用紙の最終確定と調査時期の確定
第6回	2008年1月22日	アンケートの実施状況の中間報告 アンケート集約後の集計等について意思統一
第7回	2008年2月29日	アンケート調査用紙の回収結果について モデル設定の第一次議論と価格調査について議論
第8回	2008年4月7日	調査結果の集計に基づく報告と議論 モデル設定についての議論 価格調査の実施日の確定と調査の要項の検討
第9回	2008年5月16日	最低生計費試算結果についての第一次討議
第10回	2008年6月2日	最低生計費試算結果についての第二次討議
第11回	2008年7月2日	最低生計費試算結果についての最終確認

価格調査の実施 2008年4月24日 価格調査の実施

## 母子世帯の労働と生活に関する実態調査

このアンケートは、最低生計費を算定するための基礎資料とするものです。「手持ち財調査」と合わせてお答えください。最低生計費の算定は、生活保護基準、最低賃金、年金要求など社会保障要求の基礎となるものです。調査された内容については、秘密を守り、調査の目的以外には使用いたしません。ありのままに回答をお願いいたします。

都道府県名

あなたやあなたのご家族についてうかがいます。

問1. あなたの年齢は何歳ですか。

1. 20歳未満      2. 20～30歳未満      3. 30～40歳未満      4. 40～50歳未満  
5. 50～60歳未満      6. 60～70歳未満      7. 70歳以上

問2. 居住と生計を共にしているお子さんの年齢と学校または働いているかどうかをお聞きます。

どれか当てはまるもの一つに をして下さい。

	年齢	学校や勤務について
第1子		1. 幼稚園・保育所   2. 小学校   3. 中学校   4. 高校   5. 短大   6. 高専   7. 大学 8. 正社員で働いている   9. アルバイトなど非正規で働いている   10. 無職
第2子		1. 幼稚園・保育所   2. 小学校   3. 中学校   4. 高校   5. 短大   6. 高専   7. 大学 8. 正社員で働いている   9. アルバイトなど非正規で働いている   10. 無職
第3子		1. 幼稚園・保育所   2. 小学校   3. 中学校   4. 高校   5. 短大   6. 高専   7. 大学 8. 正社員で働いている   9. アルバイトなど非正規で働いている   10. 無職
第4子		1. 幼稚園・保育所   2. 小学校   3. 中学校   4. 高校   5. 短大   6. 高専   7. 大学 8. 正社員で働いている   9. アルバイトなど非正規で働いている   10. 無職

問3. あなたの世帯構成はつぎの内どれですか。

1. あなたと未婚子      2. あなたと未婚子とあなたの兄弟  
3. あなたと未婚子とあなたの親   4. あなたと未婚子と子ども夫婦（と孫）  
5. あなたと未婚子とその他親族   6. あなたと未婚子とその他

問4. あなたの世帯人員は、あなたを含めて何人ですか。

1. 2人      2. 3人      3. 4人      4. 5人      5. 6人      6. 7人以上



問13 あなたが働いている場合、1週間の就業時間は残業を含め合計どれくらいですか。(1つだけ)

1. 20時間未満 2. 20~30時間未満 3. 30~40時間未満 4. 40~50時間未満  
5. 50時間以上

問14. あなたが働いている場合、仕事をしている時間帯をお聞きします。(複数可)

1. 日中(午前8時~午後6時頃まで) 2. 夜間(午後6時~午後10時頃まで)  
3. 深夜(午後10時~午前5時頃まで) 4. 早朝(午前5時~8時頃まで)  
5. 交代制

問15. これらの仕事からの年収(税込み、賞与など含めて)はどの位ですか。自営の場合には売上高から必要経費を除いて下さい。おおまかな数字で結構です。

1. 50万円未満 2. 50万~100万円未満 3. 100万~150万円未満 4. 150万~200万円未満  
5. 200万~250万円未満 6. 250万~300万円未満 7. 300万~350万円未満 8. 350万~400万円未満  
9. 400万~450万円未満 10. 450万~500万円未満 11. 500万~600万円未満 12. 600万~700万円未満  
13. 700万~800万円未満 14. 800万~900万円未満 15. 900万~1000万円未満 16. 1000万円以上

**あなたの暮らしについてうかがいます。**

問16. あなたの世帯全体の収入に含まれているものすべてに をつけて下さい。

1. あなたの勤労収入 2. 遺族年金 3. 老齢年金 4. 障害者年金 5. 子どもの勤労収入  
6. 生活保護  
7. 元配偶者からの養育費 8. 親・親族からの援助 9. 児童扶養手当 10. 児童手当 11. 特別児童扶養手当  
12. 自治体独自の母子家庭手当 13. 母子福祉資金借入金 14. 子どもの奨学金 15. 貯金の引き出し 16. 借金  
17. その他( )

問17. あなたの世帯の年間の平均収入(上記のすべての収入の合計・税込み)はどれくらいですか。おおまかな数字で結構です。(1つだけ)

1. 50万円未満 2. 50万~100万円未満 3. 100万~150万円未満  
4. 150万~200万円未満 5. 200万~250万円未満 6. 250万~300万円未満  
7. 300万~350万円未満 8. 350万~400万円未満 9. 400万~450万円未満  
10. 450万~500万円未満 11. 500万~600万円未満 12. 600万~700万円未満  
13. 700万~800万円未満 14. 800万~900万円未満 15. 900万~1000万円未満  
16. 1000万円以上

問 18 . あなたの世帯の 1 か月の消費支出 ( 食費、被服費、家具・家事用品、教養娯楽費、交際費、理美容費、家賃地代、保健医療費、水道光熱費、交通通信費、教育費などです - 税金・保険料、借金返済や貯蓄などは含みません - ) は、いくらくらいですか。おおまかな数字で結構です。( 1 つだけ)

- 1 . 10 万円未満
- 2 . 10 ~ 15 万円未満
- 3 . 15 ~ 20 万円未満
- 4 . 20 ~ 25 万円未満
- 5 . 25 ~ 30 万円未満
- 6 . 30 ~ 35 万円未満
- 7 . 35 ~ 40 万円未満
- 8 . 40 ~ 45 万円未満
- 9 . 45 ~ 50 万円未満
- 10 . 50 万円以上

問 19 . あなたが特に現在「負担に思っている」家計支出は何ですか。( 5 つまで)

- 1 . 食費
- 2 . 家賃・地代
- 3 . 水道・ガス・電気料金
- 4 . 電話代( 携帯含む)
- 5 . 被服費
- 6 . 保健・医療費
- 7 . 教育費
- 8 . 教養娯楽費
- 9 . 交際費
- 10 . 税金
- 11 . 社会保険料
- 12 . 生命保険など民間保険掛金
- 13 . ローン・借金返済
- 14 . その他( )
- 15 . 特にない

問 20 . あなたは消費生活の中で、今後充実したいものは主に何ですか。( 5 つまで)

- 1 . 食費
- 2 . 被服・履物
- 3 . 家庭用耐久財の購入
- 4 . 娯楽用耐久財の購入
- 5 . 自動車の購入
- 6 . もう少し広い家に引っ越したい
- 7 . 子供の教育費( 塾を含む)
- 8 . こづかい
- 9 . スポーツなど趣味
- 10 . 読書・映画・観劇などの趣味
- 11 . 旅行
- 12 . 家族との外食
- 13 . 親戚・友人などとの付き合い・交際
- 14 . パチンコ・マージャン・競馬などの娯楽
- 15 . バック・時計・指輪などの身の回り用品
- 16 . パソコンなどの IT 機器
- 17 . 生命保険・ガン保険など
- 18 . 個人年金など
- 19 . 学資保険
- 20 . 貯金
- 21 . その他( )
- 22 . 特にない

問 21 . あなたは、現在、借金はありますか。

- 1 . 借金はなし
- 2 . 20 万円未満の借金がある
- 3 . 20 ~ 50 万円未満の借金がある
- 4 . 50 ~ 100 万円未満の借金がある
- 5 . 100 万円以上の借金がある

問 22 . あなたは、親戚や友人の結婚式やお葬式に参加していますか。( 1 つだけ)

- 1 . ほとんど参加している
- 2 . 他の費目を節約して参加している
- 3 . 参加したいが経済的に無理な場合がある
- 4 . 最近ほとんどよばれることがない
- 5 . 参加しないことにしている
- 6 . その他( )

問 23 . あなたは、盆暮れのお中元やお歳暮を親戚や世話になっている人などに送っていますか。

- 1 . 毎年決まって送っている
- 2 . かなり無理をしても送っている
- 3 . 送ってくれる人だけに送っている
- 4 . できるだけ送るようにしているが最近減らしている
- 5 . 送りたいが経済的に無理がある
- 6 . 送らないことにしている。



問31. 夕食の内容は、通常次の内どれに当てはまりますか。(3つまで)

1. あなたが料理してつくる
2. 他の人が料理してつくる
3. 外食をする
4. 弁当やお惣菜を購入する
5. レトルト食品など加工食品
6. 出前をとる
7. その他( )

問32. あなたは(仕事が終わった後)や休日にお酒・お茶・会食等に行ったりすることがありますか。(1つだけ)

1. ほとんどない
  2. 月に数回程度
  3. 週に2~3回程度
  4. ほとんど毎日
- \*お酒・お茶・会食代は 1回平均( )円

問33. あなたは休日(余暇)をどのように過ごしていますか。(3つまで)

1. 自宅で休養
2. 日帰りの行楽(ハイキング、ドライブ、遊園地など)
3. ショッピング
4. 家事や育児
5. 看護や介護
6. 親戚づきあい
7. 社会活動(地域活動・ボランティア含む)
8. 友人・知人との交際
9. 一泊以上の旅行
10. 自己啓発・読書
11. スポーツなど体力づくり
12. 映画などの鑑賞
13. その他の趣味( )
14. 特に何もしない

問34. あなたは年に何回くらい日帰り行楽旅行などをしますか。(1つだけ)

1. 〇回
  2. 1回
  3. 2回
  4. 3回
  5. 4回
  6. 5回
  7. 6回
  8. 7回
  9. 8回
  10. 9回
  11. 10回以上
- \*一回平均して( )円かかる。

問35. あなたは年に何回くらい一泊以上の旅行(帰省含む)をしますか。(1つだけ)

1. 〇回
  2. 1回
  3. 2回
  4. 3回
  5. 4回
  6. 5回
  7. 6回
  8. 7回
  9. 8回
  10. 9回
  11. 10回以上
- \*一回平均して( )円かかる。

問36. あなたの家では自家用車・バイクがありますか。(2つまで)

1. 軽自動車を持っている
2. 小型自動車(661~2000cc未満)を持っている
3. 普通自動車(2000cc以上)を持っている
4. バイクを持っている
5. もっていない

問37. 自家用車・バイクがある場合、主に何に利用していますか。(2つまで)

1. 通勤
2. 買物
3. 病院など通院
4. 子どもなどの送迎
5. ドライブ・娯楽
6. 仕事
7. その他( )

問38. あなたは自家用車が必要だと思いますか。(1つだけ、全員回答)

1. 生活の必需品
2. あれば便利
3. なければいけない
4. なくてもよい

問39. あなたはバイクが必要だと思いますか。(1つだけ、全員回答)

1. 生活の必需品
2. あれば便利
3. なければいけない
4. なくてもよい

問40. あなたは下着を購入する場合、主にどんなお店を利用しますか。(1つだけ)

1. 近くの商店街のお店
2. コンビニ
3. ディスカウントショップ
4. 大型スーパー
5. 百元ショップ
6. 百貨店
7. 専門店
8. 通販
9. その他( )



19. その他( ) 20. 特にない

問 48. 就学前のお子さんのいる方にうかがいます。お子さんの保育について困っていることはありますか。(5つまで)

1. 保育所になかなか入れない
2. 保育時間が短い
3. 保育時間外に子どもを預ける場所がない
4. 保育料が高い
5. 子供の病気時の保育
6. 自分が病気したときの子どもの保育
7. 急な残業時の子どもの保育
8. 親族に頼らざるを得ない
9. 頼れる親族がいない
10. 保育所が母子家族に対し理解がない
11. 多忙なため他の保育者との交流する機会がない
12. その他( )
13. 特にない

問 49. 小学生のお子さんがある方にうかがいます。お子さんの預け先や世話などで困っていることはありますか。

(5つまで)

1. 学童クラブ(学童保育)になかなか入れない
2. 学童クラブの預かり時間が短い
3. 学童クラブの時間外に預ける場所がない
4. 学童クラブの費用が高い
5. 学童クラブの設備・環境が良くない
6. 学童クラブの対象年齢が限定されている
7. 土日に仕事があるのに学童保育がない
8. 子どもが病気のとときの看病
9. 自分が病気したときの子どもの世話
10. 親族に頼らざるを得ない
11. 頼れる親族がいない
12. 学校が母子家庭に対し理解がない
13. 多忙なため他の保護者と交流する機会がない
14. その他( )
15. 特にない

問 50. 中学・高校生のお子さん(18歳未満を含む)がいる方にうかがいます。子育てで困っていることがありますか。(5つまで)

1. 子育て・教育の費用が高く負担が大きい
2. 子どものアルバイトに頼らざるを得ない
3. 短大・大学の進学が経済的に厳しい
4. 十分な学力をつける手立てがない
5. 思春期の子どもへの対応に苦労している
6. 交友関係に目が届かない
7. 子どもの非行
8. クラブ(課外)活動費が高い
9. クラブ(課外)活動費が高く参加ができない
10. その他( )
11. 特にない

問 51. 小学生・中学生・高校生のお子さんがある方にうかがいます。あなたのお子さんは学習塾・家庭教師や習いごとを利用していますか。利用している場合には月額をご記入ください。

1. 学習塾・家庭教師を利用している 月( )円 (子どもの合計額)
2. 習いごとに通わせている 月( )円 (子どもの合計額)
3. 学習塾や家庭教師を希望するが経済的に利用できない
4. 習いごとなどを希望するが経済的に利用できない

問 52. あなたのお子さんは、これまで学校でいじめを受けたことがありますか。

1. ある
2. ない
3. いじめていた
4. わからない



	4．通院はしていないが何となくよくない（精神的なものを含めて）。
第 4 子	1．健康である。 2．治療中の病気がある（病名 3．障害がある。 4．通院はしていないが何となくよくない（精神的なものを含めて）。

最後に、母子世帯の親、子どもが暮らしやすくするために必要だと思っていること、企業や行政、社会への要望や意見があれば自由にお書き下さい。

**ご協力ありがとうございました。**